

平成 19 年長崎県感染症発生動向調査年報  
(2007 年)

長崎県環境保健研究センター  
(長崎県感染症情報センター)

# 目 次

## I 感染症発生動向調査事業の概要

1	感染症発生動向調査事業	1
2	対象感染症	
(1)	全数把握の対象	1
(2)	定点把握の対象（五類感染症）	2
(3)	オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告対象	2
3	定点医療機関数	3
4	感染症情報の提供	3

## II 感染症発生動向調査結果

1	全数把握の対象	
(1)	一類感染症	4
(2)	二類感染症	4
(3)	三類感染症	4
(4)	四類感染症	4
(5)	五類感染症	5
	平成19年感染症週報全数推移表	7
2	定点把握の対象	
(1)	インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）	8
(2)	RSウイルス感染症	9
(3)	咽頭結膜熱	10
(4)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11
(5)	感染性胃腸炎	12
(6)	水痘	13
(7)	手足口病	14
(8)	伝染性紅斑	15
(9)	突発性発疹	16
(10)	百日咳	17
(11)	風しん	18
(12)	ヘルパンギーナ	19
(13)	麻しん（成人麻しんを除く）	20
(14)	流行性耳下腺炎	21
(15)	急性出血性結膜炎	22
(16)	流行性角結膜炎	23
(17)	細菌性髄膜炎	24

(18)	無菌性髄膜炎	25
(19)	マイコプラズマ肺炎	26
(20)	クラミジア肺炎（オウム病は除く）	27
(21)	成人麻しん	28
(22)	性器クラミジア感染症	29
(23)	性器ヘルペスウイルス感染症	30
(24)	尖圭コンジローマ	31
(25)	淋菌感染症	32
(26)	メシチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	33
(27)	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	34
(28)	薬剤耐性緑膿菌感染症	35
	平成19年感染症週報推移表	36
	平成19年感染症月報推移表	38

### III 医療機関病原体検出情報

	医療機関病原体検出情報（月報及び年報）	39
--	---------------------	----

### IV 資料

	長崎県感染症発生動向調査事業実施要領	54
--	--------------------	----

# I 感染症発生動向調査事業の概要

## 1 感染症発生動向調査事業

感染症発生動向調査事業は、平成 11 年 4 月 1 日から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の第三章（第 12 条～第 16 条）による施策として位置づけられた、「感染症発生動向調査事業実施要綱」（平成 19 年 4 月 1 日に一部改正）に基づき行っている。

この調査には全数把握の対象のものがあり、全数把握の対象の感染症は、患者を診断すると最寄りの保健所に届出を行うことが義務づけられている。定点把握の対象の感染症は、県内の感染症指定届出期間（定点医療機関）から管轄保健所に報告されている。県では、患者情報及び病原体情報を「長崎県感染症情報速報」に週単位及び月単位で収集・分析し、結果を掲載している。届出・報告及び対象医療機関等については下表のとおりである。

類 型	届出・報告	対 象
一類～四類感染症（全数）	直ちに	全医療機関
五 〃 （ 〃 ）	7 日以内	〃
指定感染症 （ 〃 ）	直ちに	〃
五類感染症（定点）小児科	週単位	定点医療機関
〃 インフルエンザ	〃	〃
〃 眼科	〃	〃
〃 STD	月単位	〃
〃 基幹	週及び月単位	〃

## 2 対象感染症

### （1）全数把握の対象

#### ①一類感染症

- (1) エボラ出血熱 (2) クリミア・コンゴ出血熱 (3) 痘瘡 (4) 南米出血熱  
(5) ペスト (6) マールブルグ病 (7) ラッサ熱

#### ②二類感染症

- (8) 急性灰白髄炎 (9) 結核 (10) ジフテリア (11) 重症呼吸器症候群（病原体  
コロナウイルス属 S A R S コロナウイルスであるものに限る）

#### ③三類感染症

- (12) コレラ (13) 細菌性赤痢 (14) 腸管出血性大腸菌感染症 (15) 腸チフス  
(16) パラチフス

#### ④四類感染症

- (17) E型肝炎 (18) ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)  
(19) A型肝炎 (20) エキノコックス症 (21) 黄熱 (22) オウム病 (23) オムスク出血熱 (24) 回帰熱 (25) キャサヌル森林病 (26) Q熱 (27) 狂犬病  
(28) コクシジオイデス症 (29) サル痘 (30) 腎症候群出血熱 (31) 西部ウマ脳炎  
(32) ダニ媒介脳炎 (33) 炭疽 (34) つつが虫病 (35) デング熱 (36) 東部ウマ脳炎  
(37) 鳥インフルエンザ (38) ニパウイルス感染症 (39) 日本紅斑熱  
(40) 日本脳炎 (41) ハンタウイルス肺症候群 (42) Bウイルス病 (43) 鼻疽  
(44) ブルセラ症 (45) ベネズエラ脳炎 (46) ヘンドラウイルス (47) 発疹チフス  
(48) ボツリヌス症 (49) マラリア (50) 野兎病 (51) ライム病 (52) リッサウイルス感染症  
(53) リフトバレー熱 (54) 類鼻症 (55) レジオネラ症  
(56) レプトスピラ症 (57) ロッキー山紅斑熱

#### ⑤五類感染症

- (58) アメーバー赤痢 (59) ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く)  
(60) 急性肝炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラ脳炎及びリフトバレー熱を除く) (61) クリプトスポリジウム症  
(62) クロイツフェルト・ヤコブ病 (63) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (64) 後天性免疫不全症候群  
(65) ジアルジア症 (66) 髄膜炎菌性髄膜炎 (67) 先天性風しん症候群 (68) 梅毒 (69) 破傷風 (70) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症  
(71) バンコマイシン耐性腸球菌感染症

#### ⑥指定感染症

- (100) インフルエンザ (H5N1)

#### (2) 定点把握の対象 (五類感染症)

- (72) RSウイルス感染症 (73) 咽頭結膜熱 (74) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎  
(75) 感染性胃腸炎 (76) 水痘 (77) 手足口病 (78) 伝染性紅斑 (79) 突発性発しん  
(80) 百日咳 (81) 風しん (82) ヘルパンギーナ (83) 麻しん (成人麻しんを除く)  
(84) 流行性耳下腺炎 (85) インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)  
(86) 急性出血性結膜炎 (87) 流行性角結膜炎 (88) 性器クラミジア感染症  
(89) 性器ヘルペスウイルス感染症 (90) 尖圭コンジローマ  
(91) 淋菌 (92) クラミジア肺炎 (オウム病を除く) (93) 細菌性髄膜炎 (94) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症  
(95) マイコプラズマ肺炎 (96) 成人麻しん  
(97) 無菌性髄膜炎 (98) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (99) 薬剤耐性緑膿菌感染症

#### (3) オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告対象

##### 指定感染症

- (100) インフルエンザ (H5N1)

### 3 定点医療機関数

#### 患者定点

	インフルエンザ <sup>a</sup> (週)	小児科 (週)	眼科 (週)	基幹 (週)	STD (月)	基幹 (月)
長崎市	7	10	3	3	3	3
佐世保市	4	6	1	1	2	1
西彼	2	4	1	1	1	1
県央	4	6	1	1	2	1
県南	3	5	1	1	1	1
県北	2	3		1	1	1
五島	1	4	1	1		1
上五島	1	2		1		1
壱岐	1	2		1		1
対馬	1	2		1		1
合計	26	44	8	12	10	12

#### 病原体定点

	インフルエンザ <sup>a</sup> (週)	小児科 (週)	眼科 (週)	基幹 (週)
長崎市	1	1	1	3
佐世保市	1	1		1
西彼		1		1
県央	1	1		1
県南		1		1
県北	1			1
五島	1			1
上五島	1			1
壱岐	1			1
対馬	1			1
合計	8	5		12

### 4 感染症情報の提供

毎週、「長崎県感染症発生動向調査速報」を作成し、定点医療機関、医療政策課、体育保健課、県医師会、県立保健所、政令市保健所、長崎市衛生環境試験所等にメールで送信している。

また、一般県民及び医療機関向けに、感染症情報のホームページを開設し感染症の予防及びまん延防止に寄与している。

## II 感染症発生動向調査結果



## 1 全数把握の対象

平成 19 年 4 月 1 日に改正された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律等の一部を改正する法律」（平成 18 年法律第 106 号）の新類型による、平成 19 年の全数届出状況は下記のとおりであった。

### (1) 一類感染症

県内の届出なし

### (2) 二類感染症

結核（平成 19 年 4 月 1 日より、二類感染症に追加された）

合計 310 名の届出があった。年齢別の内訳は下表のとおりであった。

年代	10 歳以下	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	合 計
届出数	1	1	13	9	8	39	65	174	310

### (3) 三類感染症

細菌性赤痢

1 名（50 歳代女性）の届出があった。

腸管出血性大腸菌感染症

合計 101 名の届出があった。血清型別による内訳は下表のとおりである。

	O157	O26	O111	その他	合 計
件数（件）	13	8	3	3	27
感染者数（人）	23	39	9	30	101

なお、関連記事は検査情報等の項参照

### (4) 四類感染症

A 型肝炎

6 名の届出があった。

（男性・10 代 1 名、40 代 1 名、60 代 1 名）

（女性・20 代 1 名、50 代 1 名、70 代 1 名）

推定される原因等については不明であった。

つつが虫病

6 名の届出があった。

（男性・30 代 1 名、70 代 1 名、80 代 1 名）

（女性・70 代 1 名、80 代 2 名）

推定される原因等については不明であった。

#### 日本紅斑熱

2名の届出があった。  
(女性・60代1名、70代1名)  
詳細については不明であった。

#### ライム病

1名の届出があった。  
(女性・50代1名)  
詳細については不明であった。

#### レジオネラ症

8名の届出があった。  
(男性・40代1名、50代1名、60代3名、80代1名)  
(女性・70代1名、80代1名)  
詳細については不明であった。

#### (5) 五類感染症

##### アメーバー赤痢

2名の届出があった。  
(男性・30代1名、60代1名)  
詳細については不明であった。

##### 急性脳炎

1名の届出があった。  
(男性・60代1名)  
詳細については不明であった。

##### 後天性免疫不全症候群

5名の届出があった。  
(男性・30代1名、40代2名、50代1名、60代1名)  
推定される感染原因・感染経路は性的接触（同性間・異性間）であった。

##### 梅毒

3名の届出があった。  
(男性・40代1名)  
(女性・20代2名)  
推定される感染原因・感染経路は性的接触（異性間）であった。

##### 破傷風

5名の届出があった。  
(男性・60代1名、80代1名)  
(女性・40代1名、80代1名、90代1名)

他の疾患について届出はなかった。

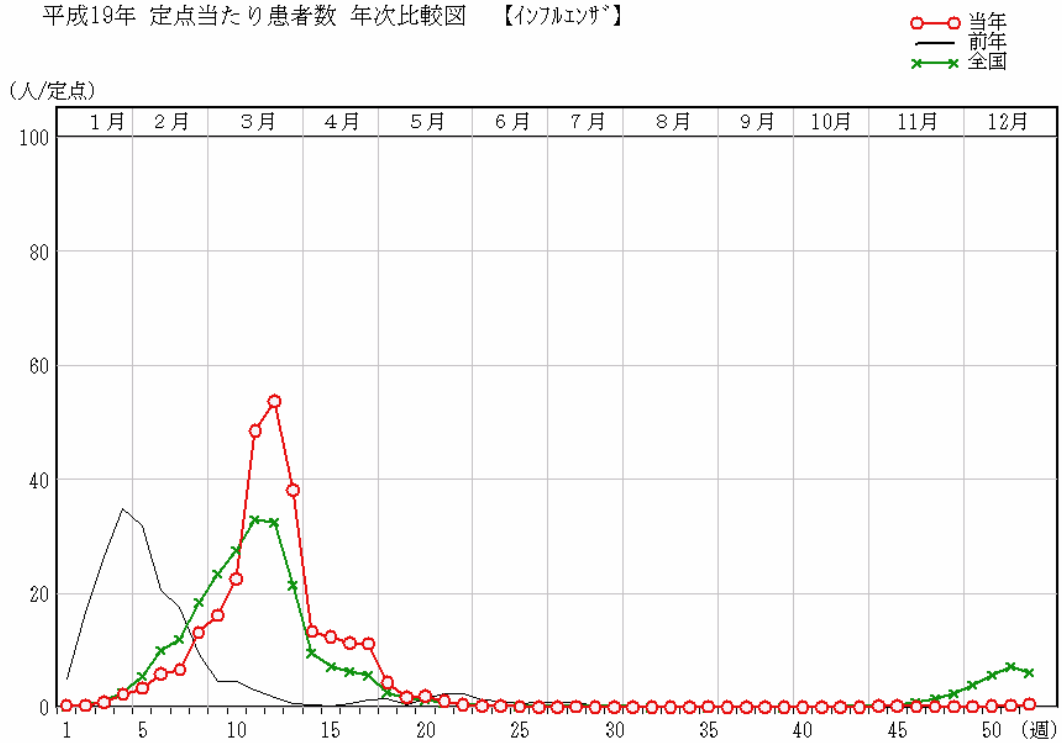


## 2 定点把握の対象

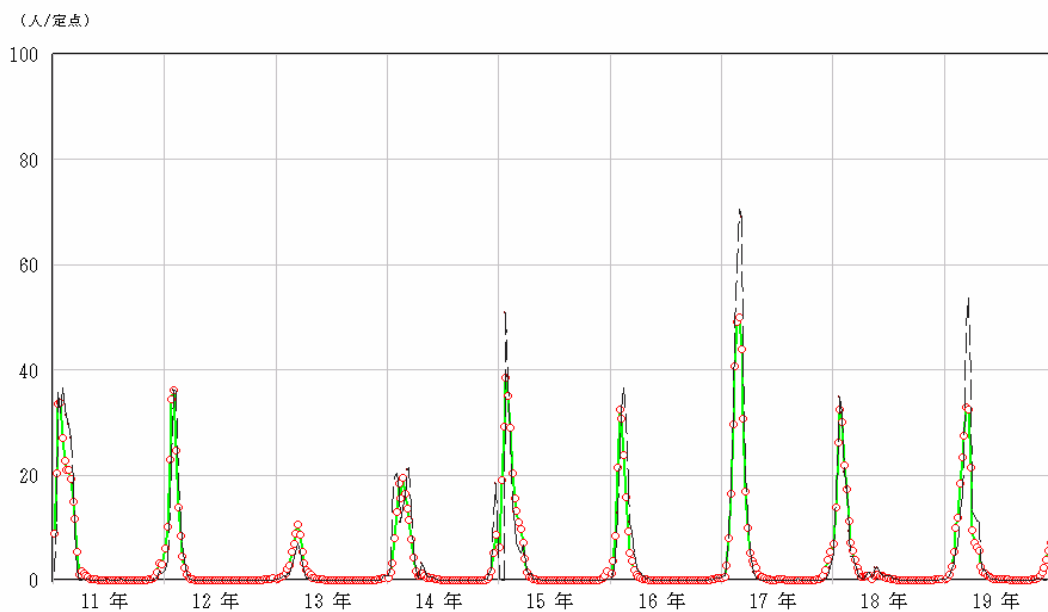
### (1) インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）

平成19年は1/9、1/14、1/30にA香港型、2/6、2/9にB型、2/20にAソ連型が分離同定された。2月に集団発生がみられ、流行の立ち上がりは遅く、第12週（3月19日～25日）がピークだった。

平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【インフルエンザ】



○	全国	インフルエンザ
—	長崎県	インフルエンザ

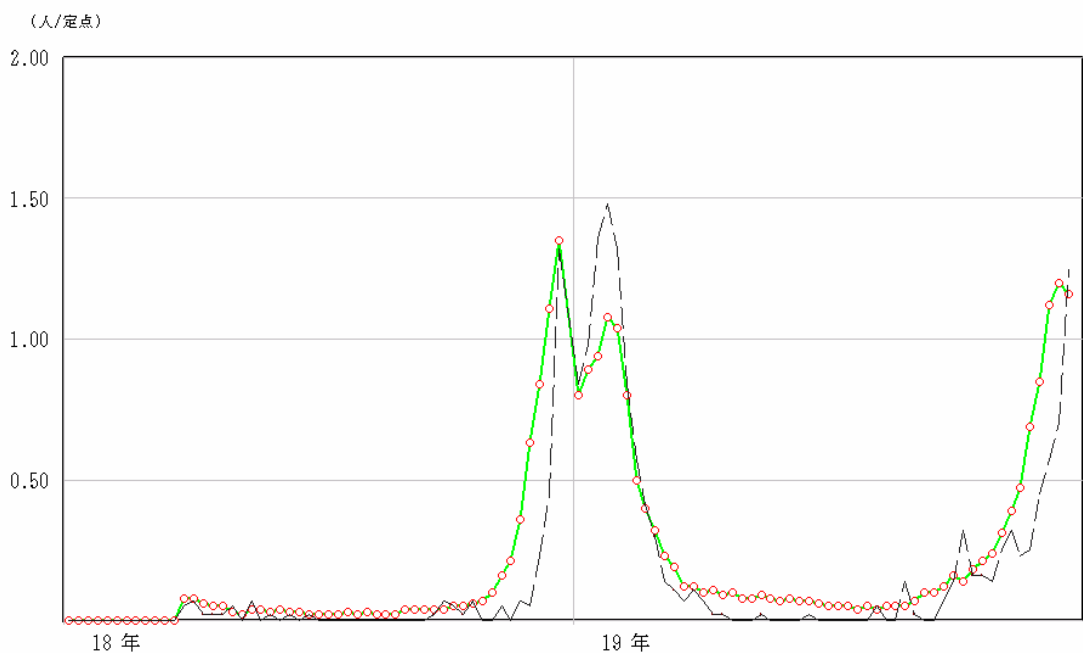
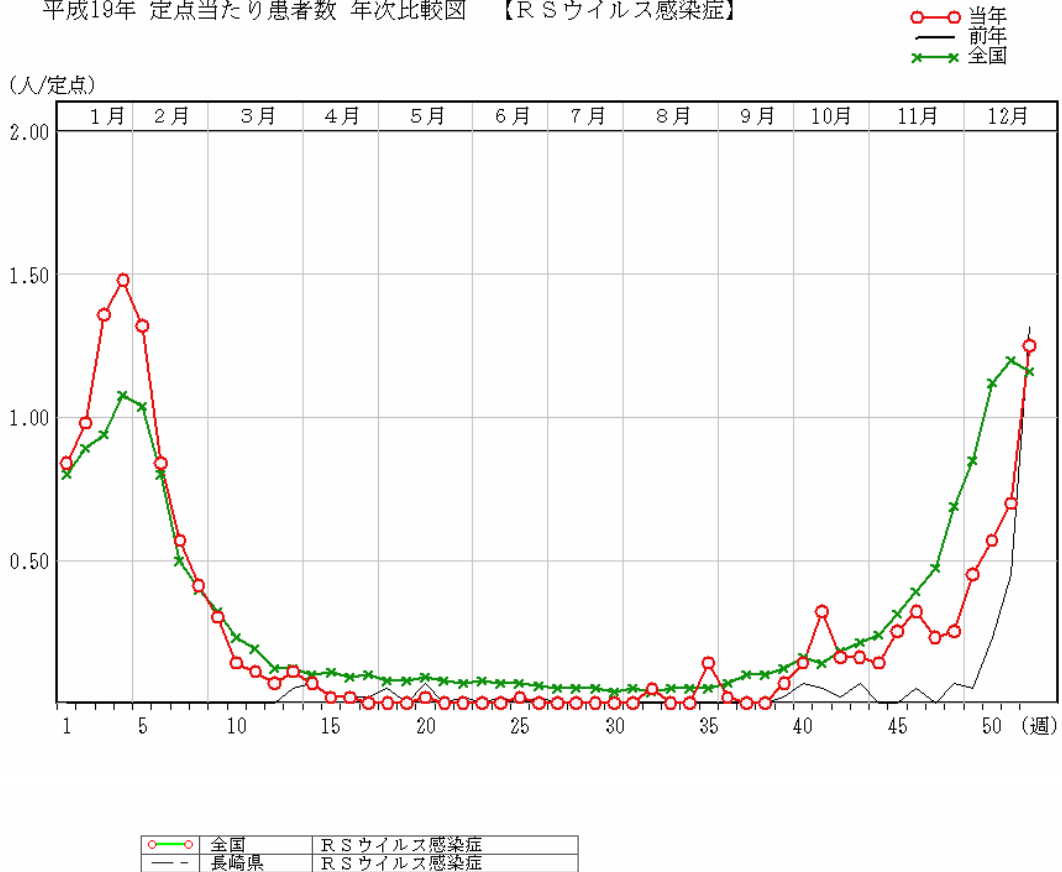


## (2) RSウイルス感染症

平成15年11月5日感染症法の改正に伴い、新たに五類感染症（定点把握感染症）に指定された。

平成19年の患者報告数は611名で、平成18年（240名）より増加した。流行は冬季に見られ、全国的にも同様の傾向であった。

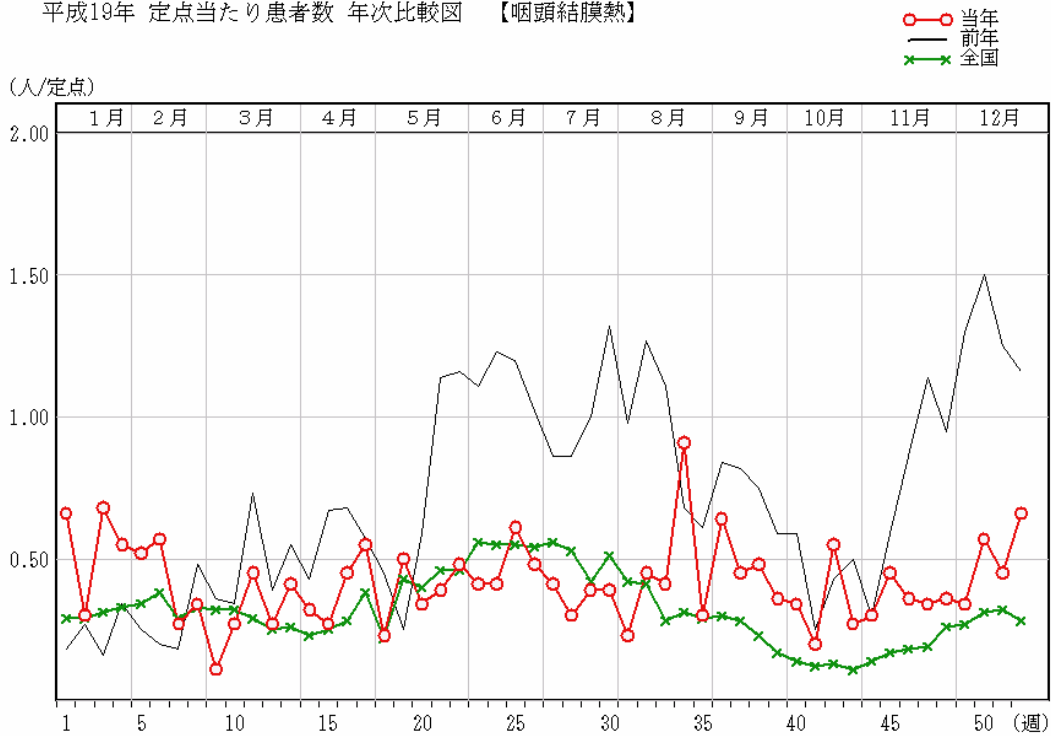
平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【RSウイルス感染症】



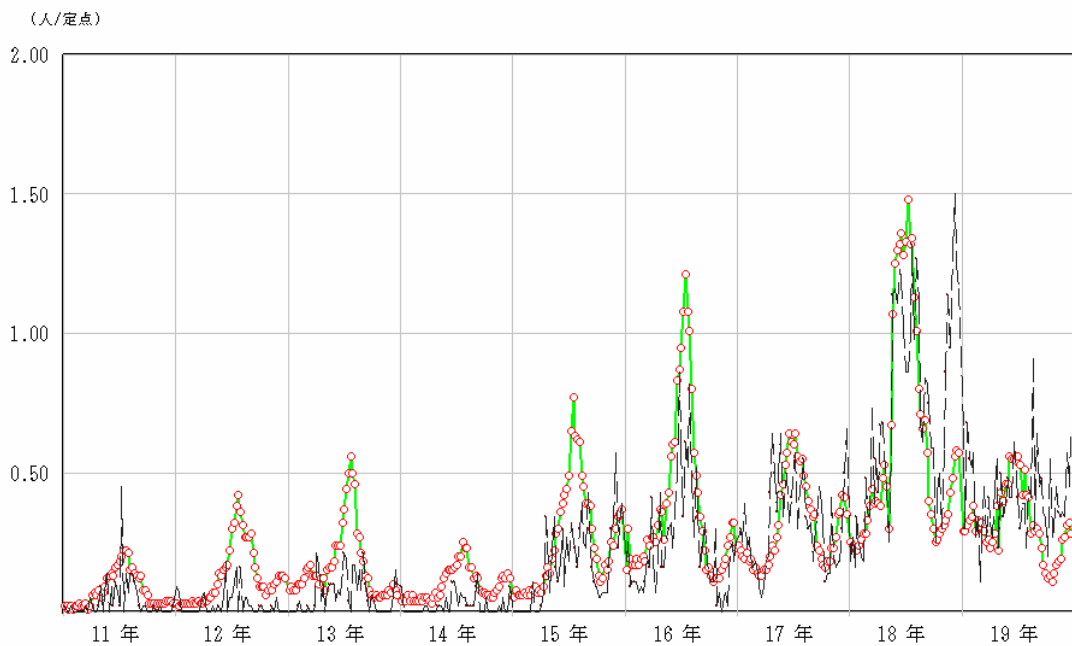
### (3) 咽頭結膜熱

平成19年の患者報告数は957名で平成18年(1670名)より減少。咽頭結膜熱(プール熱)は例年、夏季に流行が見られるが、今年は特に流行はみられなかった。全国的にも同様の傾向であった。

平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【咽頭結膜熱】



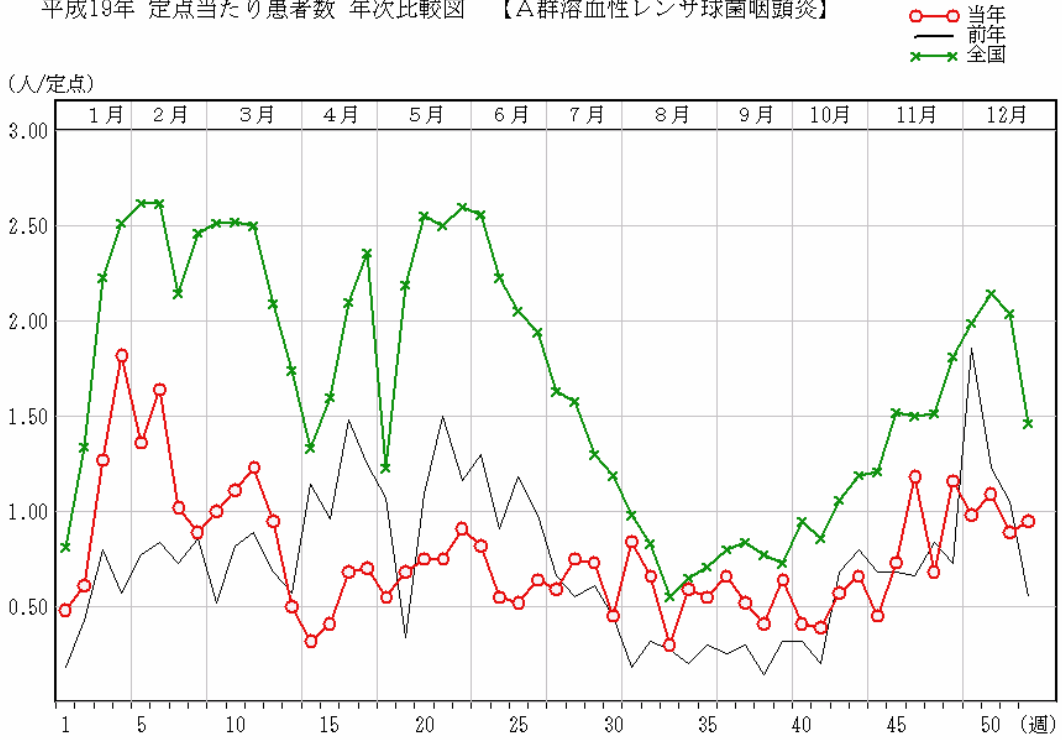
○	全国	咽頭結膜熱
—	長崎県	咽頭結膜熱



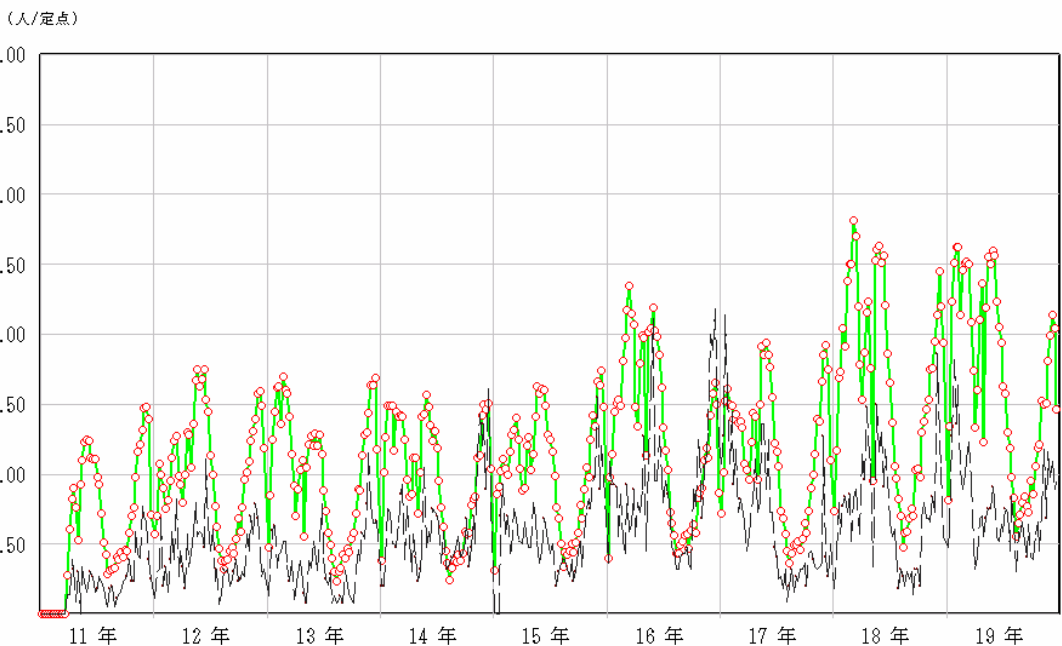
(4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

平成19年も冬季及び夏季に流行した。全国も同様の流行がみられた。患者報告数は1759名で平成18年(1642名)、より増加した。

平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】



○	全国	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
—	長崎県	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

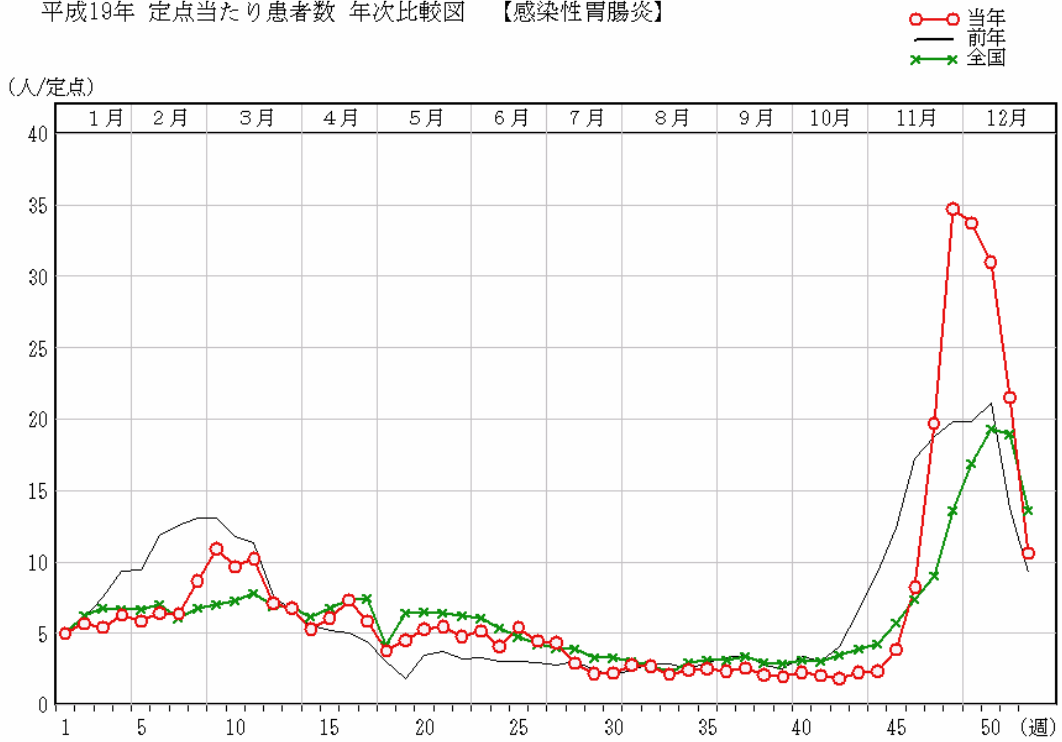




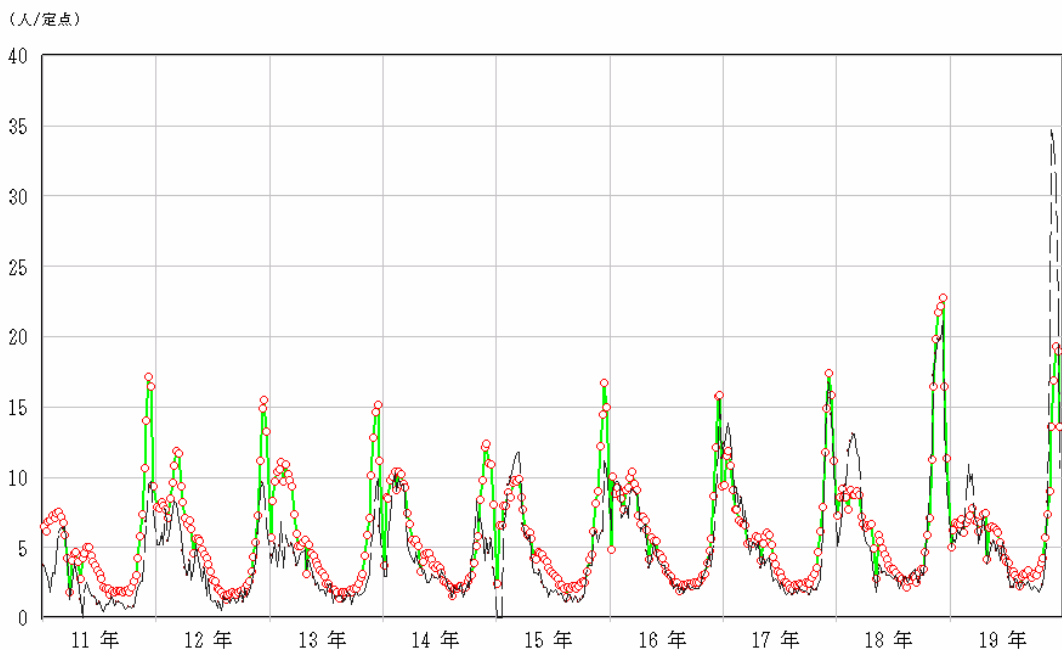
### (5) 感染性胃腸炎

平成19年は第9週と第49週をピークとする流行がみられた。年当初のピークは高くなかったが、夏季まで患者報告が続いた。病原体検出については、ほとんどがノロウイルスであり、その他にはアデノウイルスが分離同定された。

平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【感染性胃腸炎】



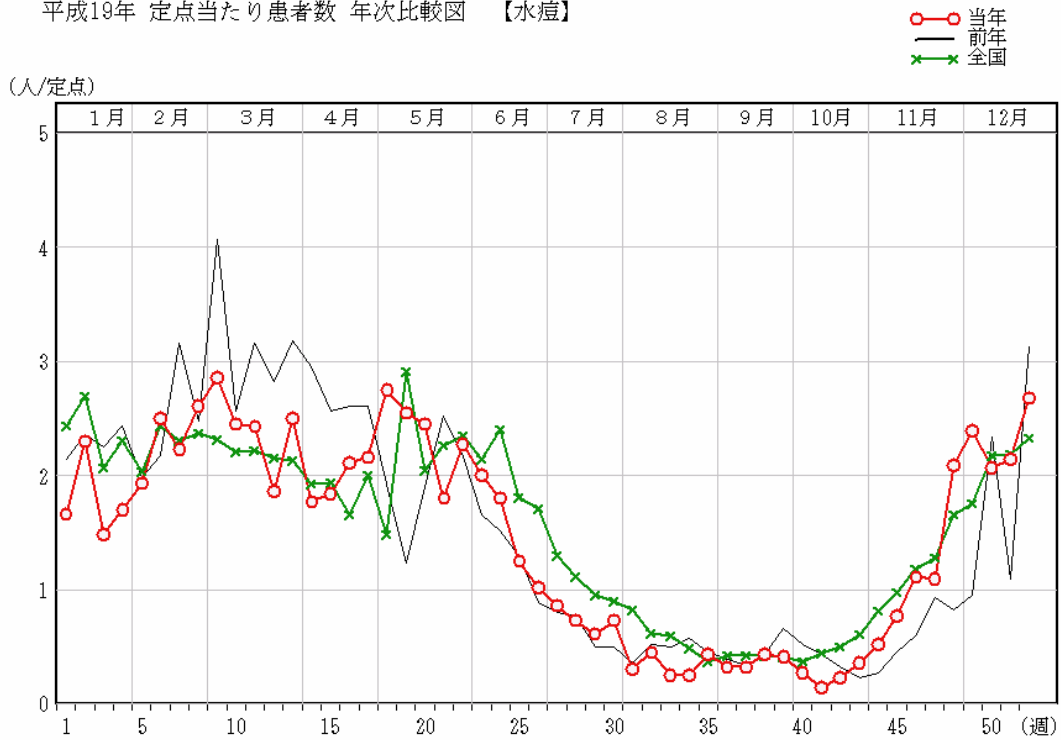
○ 全国	感染性胃腸炎
— 長崎県	感染性胃腸炎



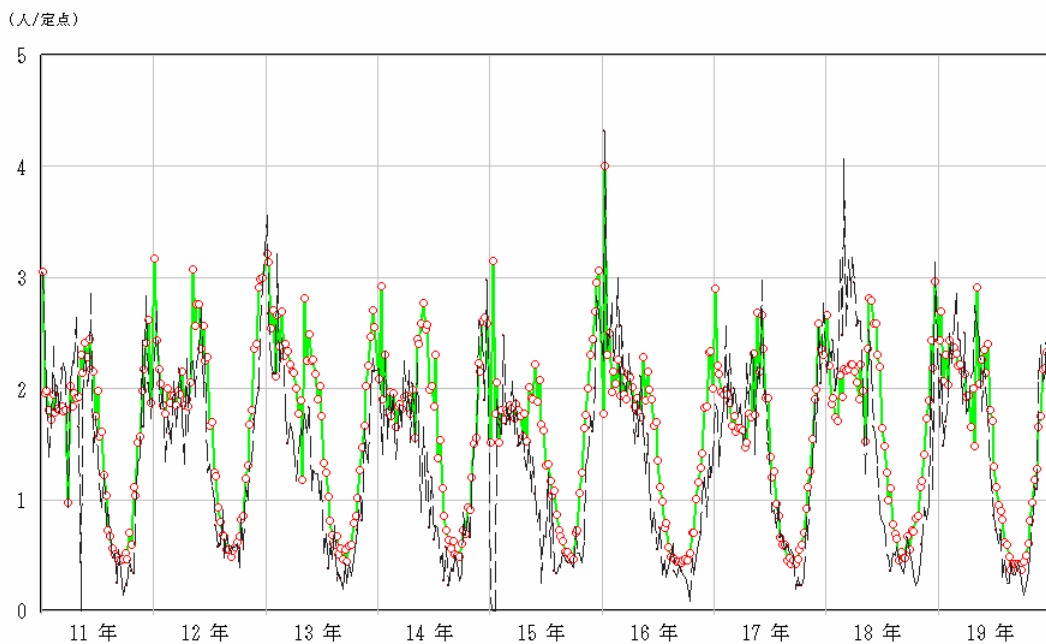
(6) 水痘

平成19年の患者報告数は3355名で平成18年(3561名)より減少した。冬季から初夏にかけて流行がみられた。全国的にも同様の傾向であった。

平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【水痘】



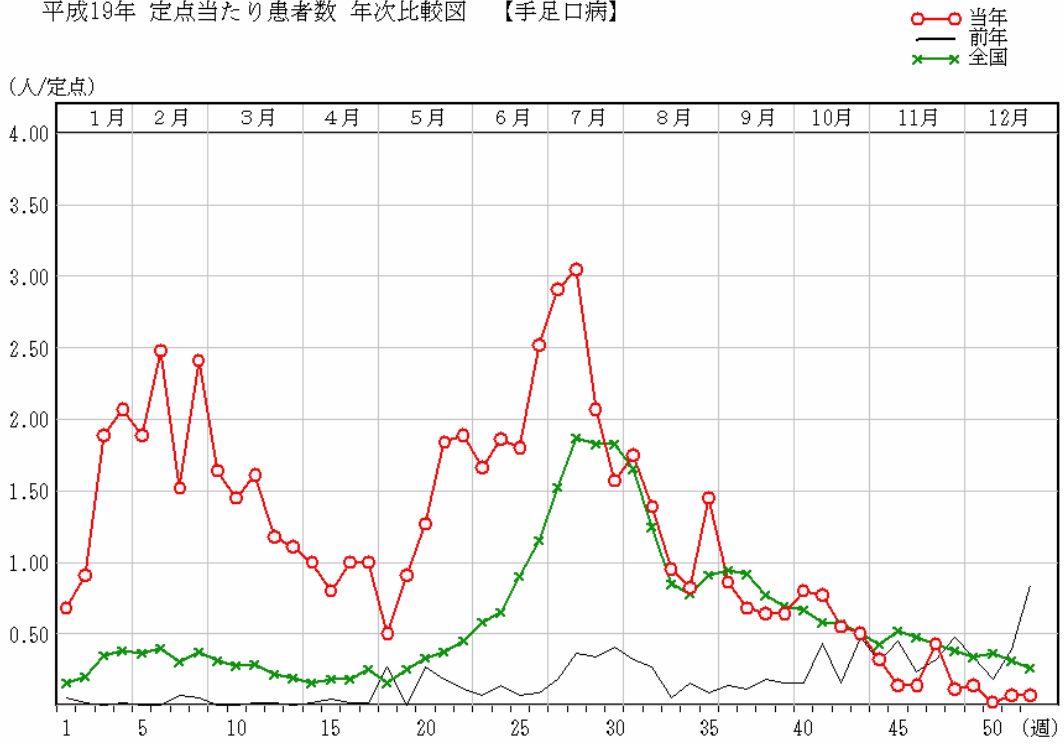
○	全国	水痘
—	長崎県	水痘



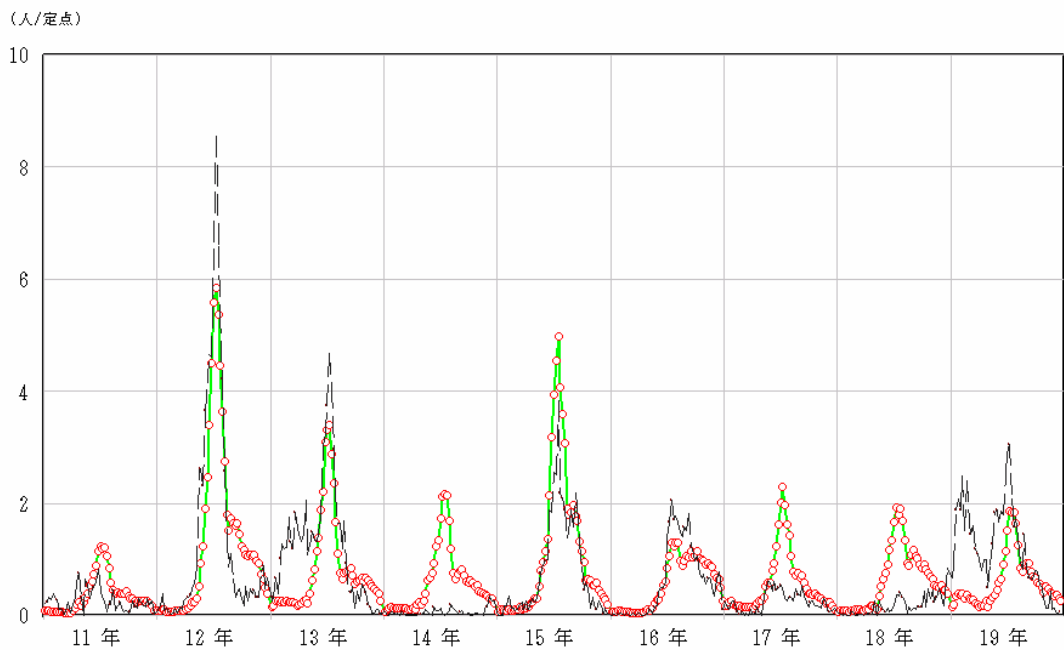
(7) 手足口病

平成19年の患者報告数は2715名で平成18年(402名)より増加した。1月から2月と5月から8月にかけて大きな流行がみられた。

平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【手足口病】



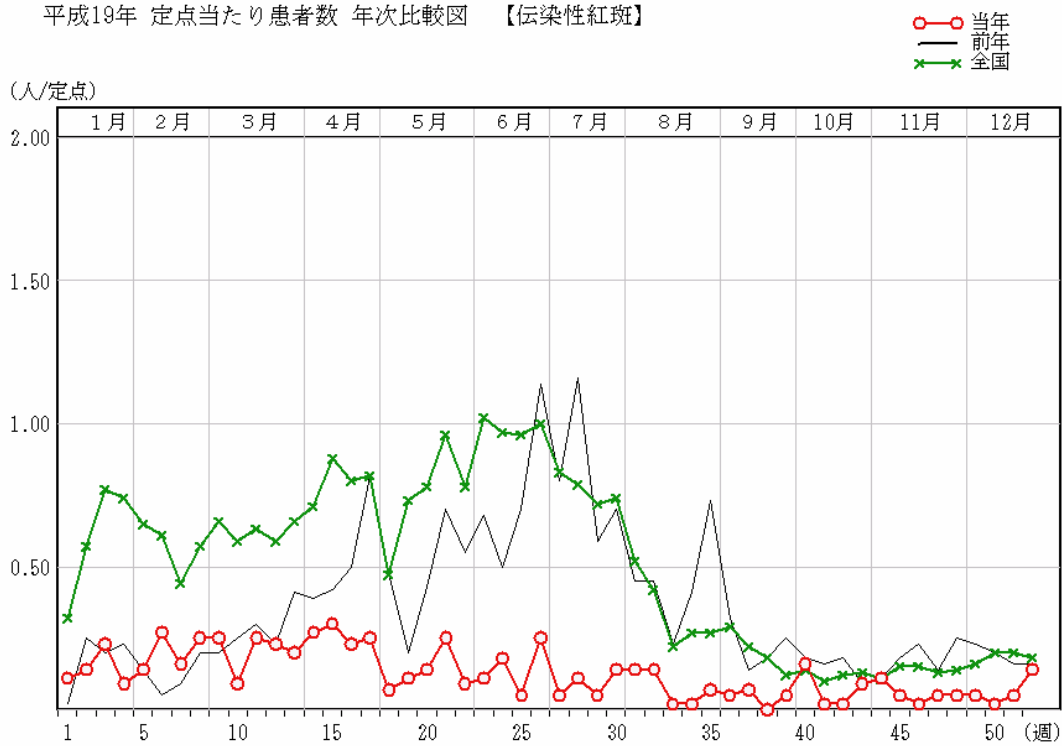
○	全国	手足口病
—	長崎県	手足口病



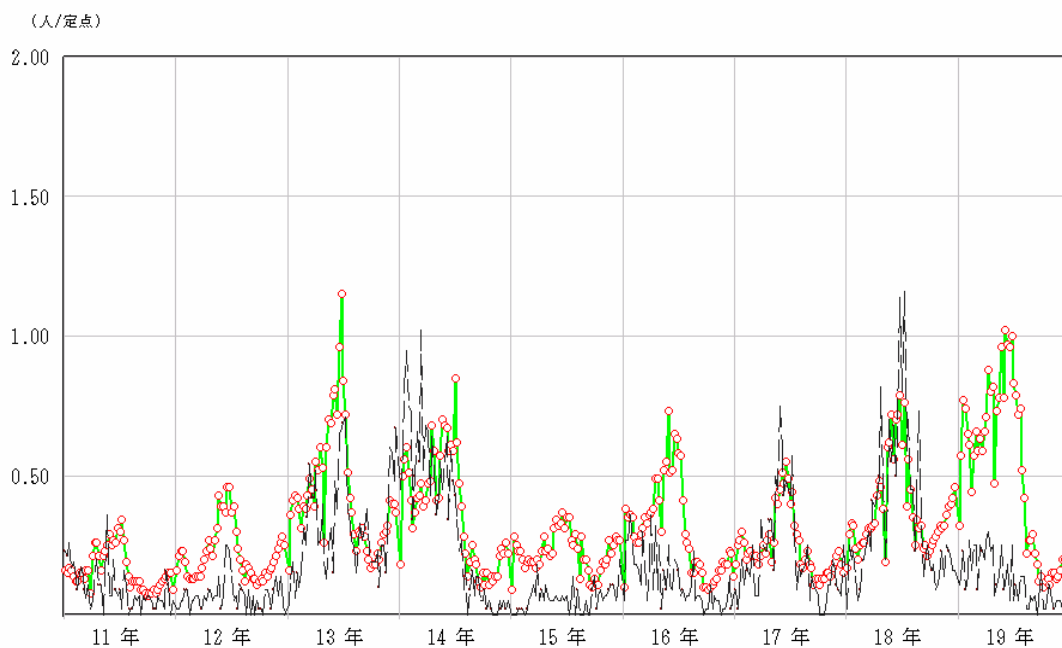
(8) 伝染性紅斑

平成19年の患者報告数は282名で平成18年(844名)より減少した。

平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【伝染性紅斑】



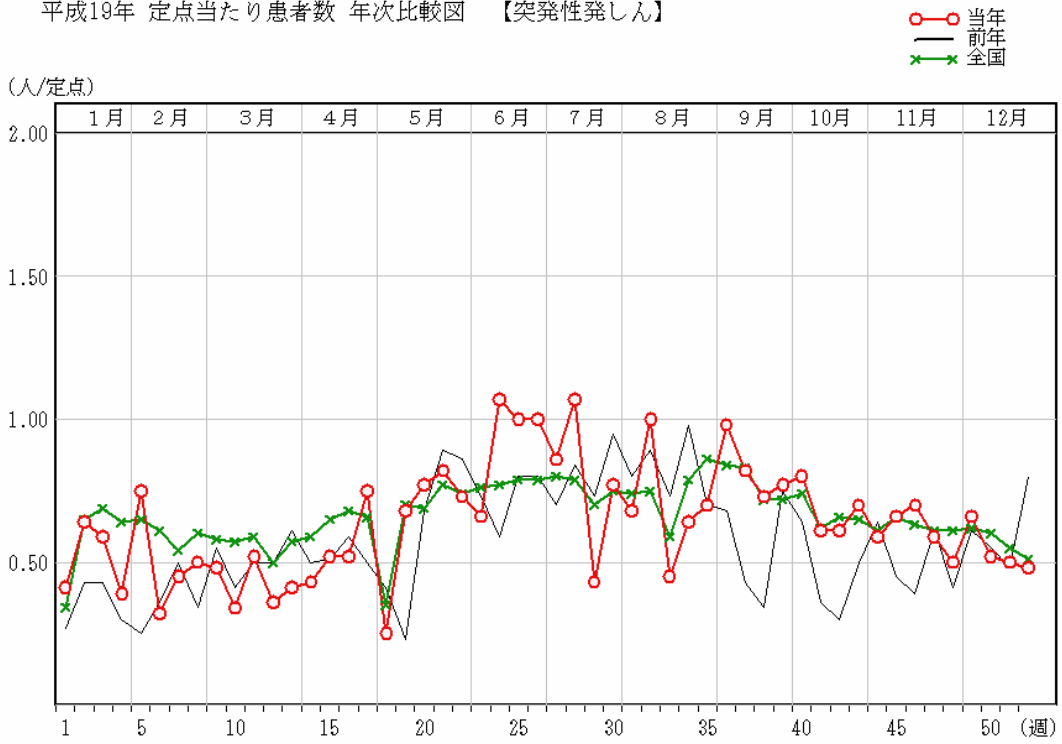
○ 全国	伝染性紅斑
— 長崎県	伝染性紅斑



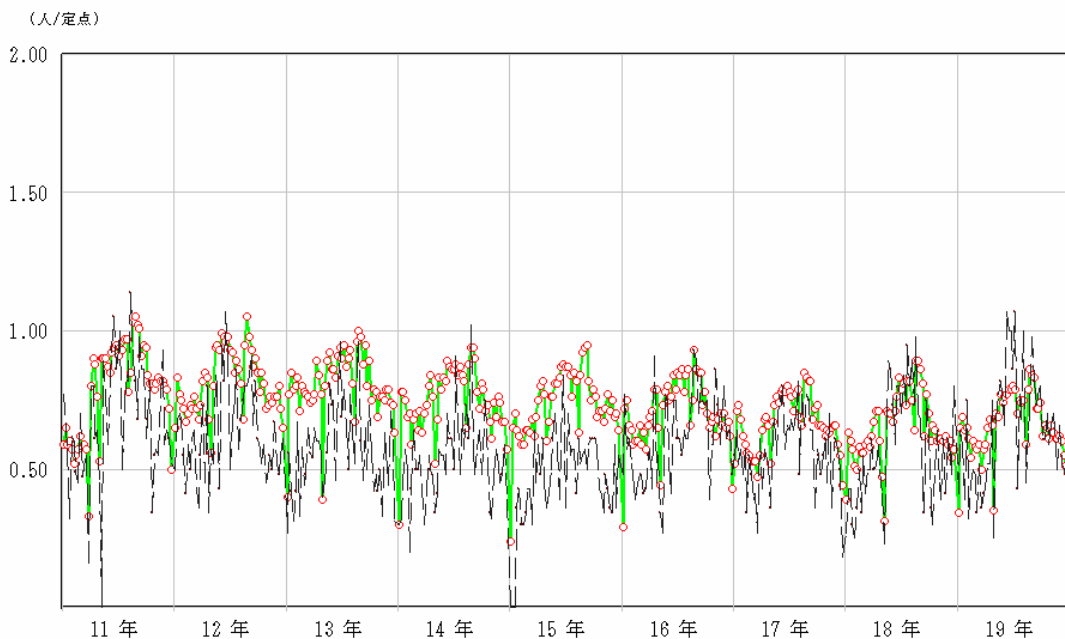
(9) 突発性発疹

平成19年の患者報告数は1461名で平成18年(1323名)より増加した。冬季から初夏にかけて流行がみられた。全国的にも同様の傾向であった。

平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【突発性発疹】



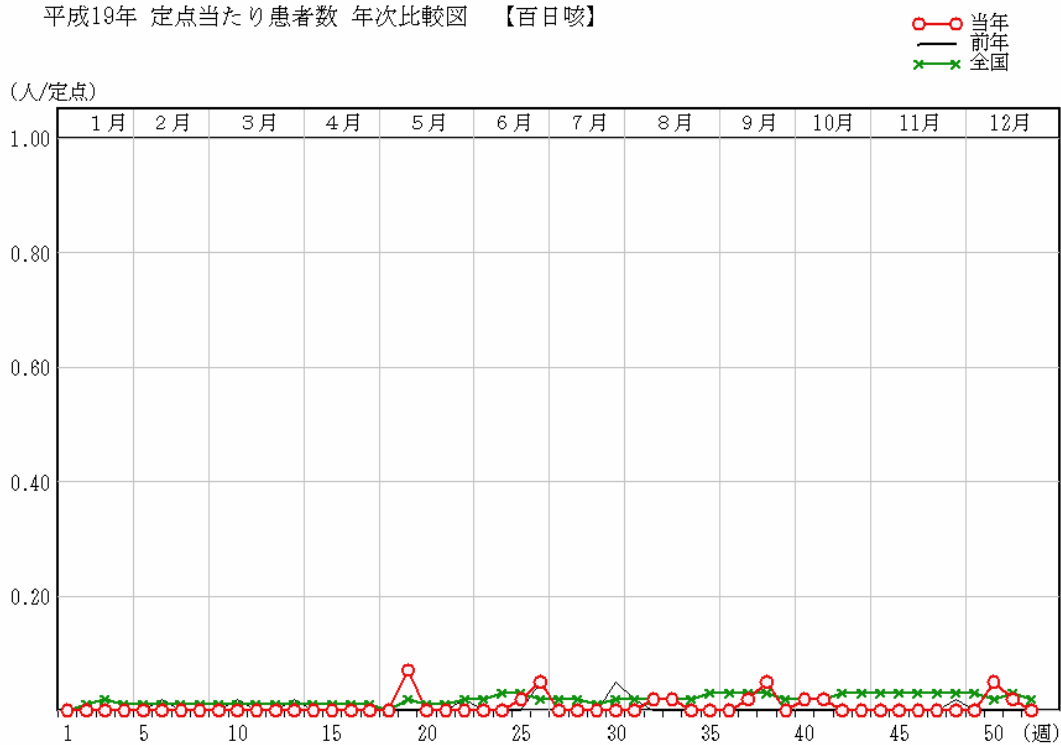
○	全国	突発性発疹
—	長崎県	突発性発疹



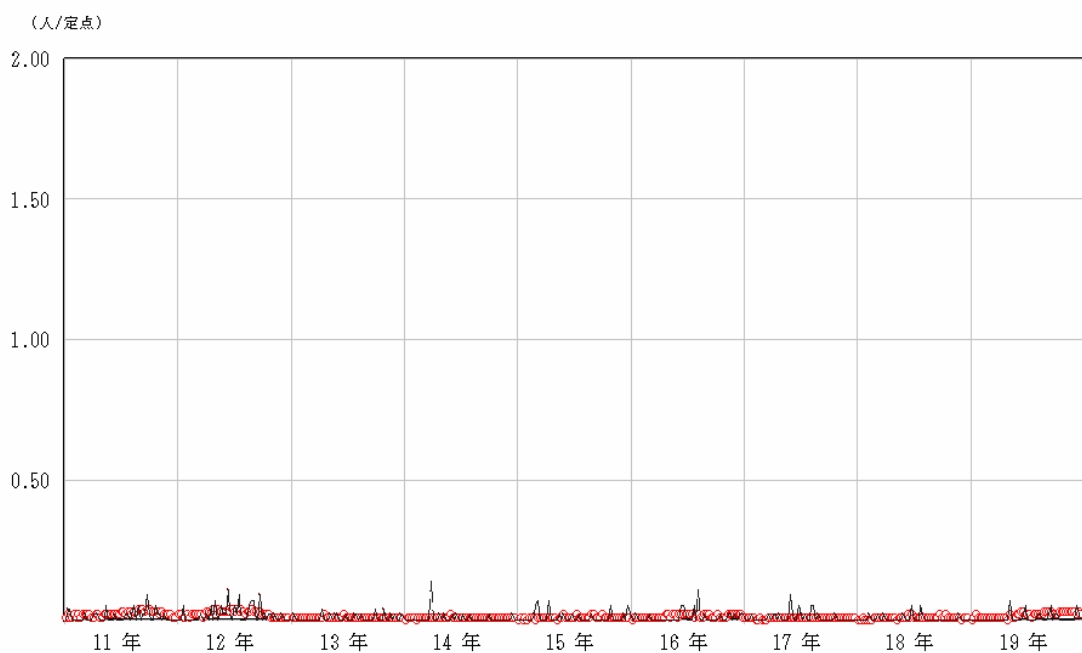
(10) 百日咳

平成19年の患者報告数は16名で平成18年（10名）より増加した。冬季から初夏にかけて流行がみられた。全国的にも同様の傾向であった。

平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【百日咳】



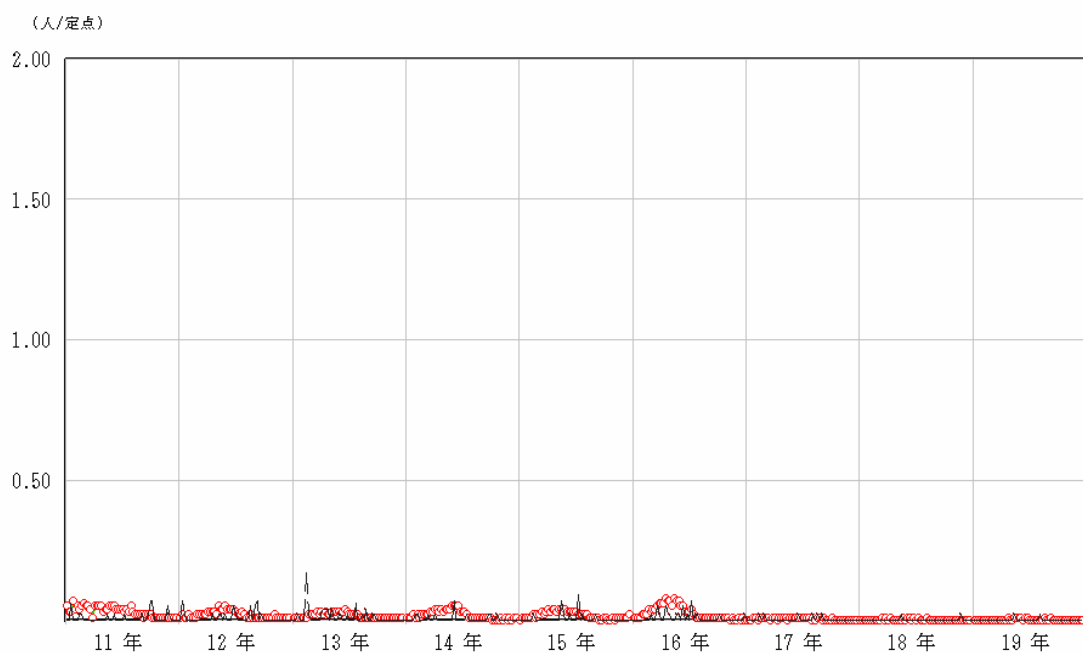
○	全国	百日咳
—	長崎県	百日咳



(11) 風しん

平成19年の患者報告数は2名で平成18年(2名)と変わらなかった。ほとんど流行を確認することはできなかった。全国的にも同様の傾向であった。

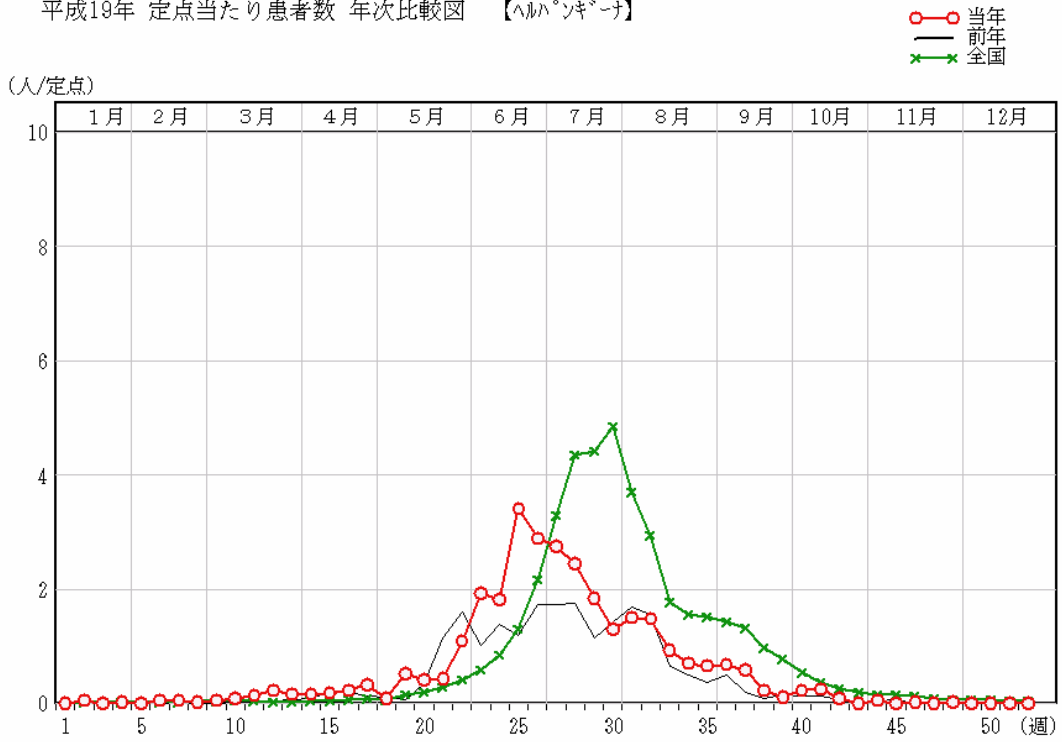
平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【風しん】



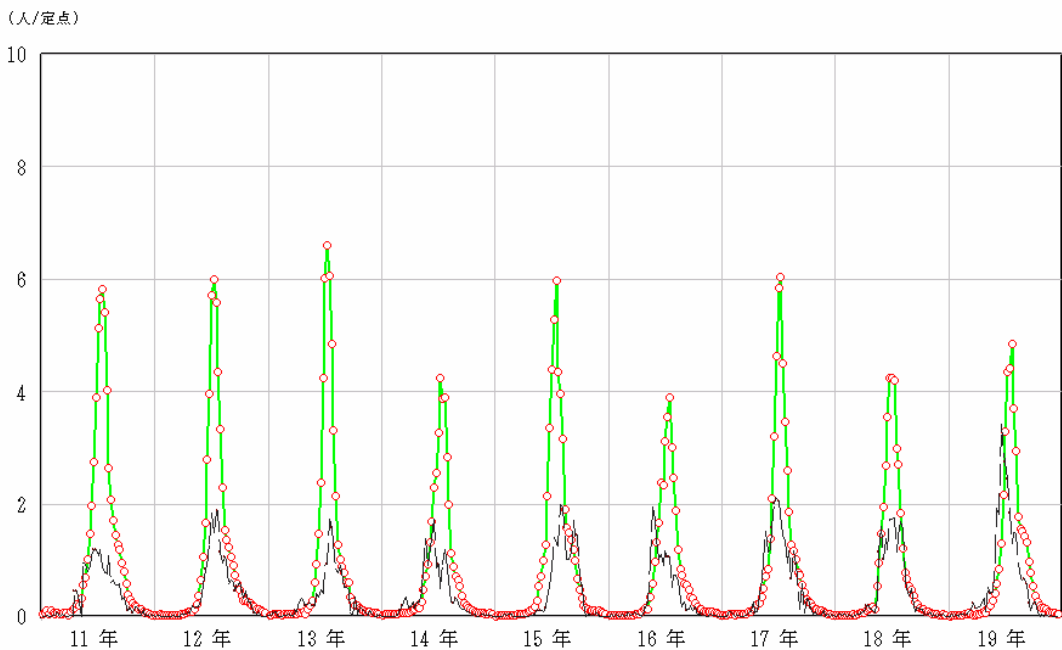
(12) ヘルパンギーナ

平成19年5月下旬から8月下旬まで流行した。患者報告数は1329名で、平成18年(967名)より増加した。

平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【ヘルパンギーナ】



○ 全国	ヘルパンギーナ
— 長崎県	ヘルパンギーナ

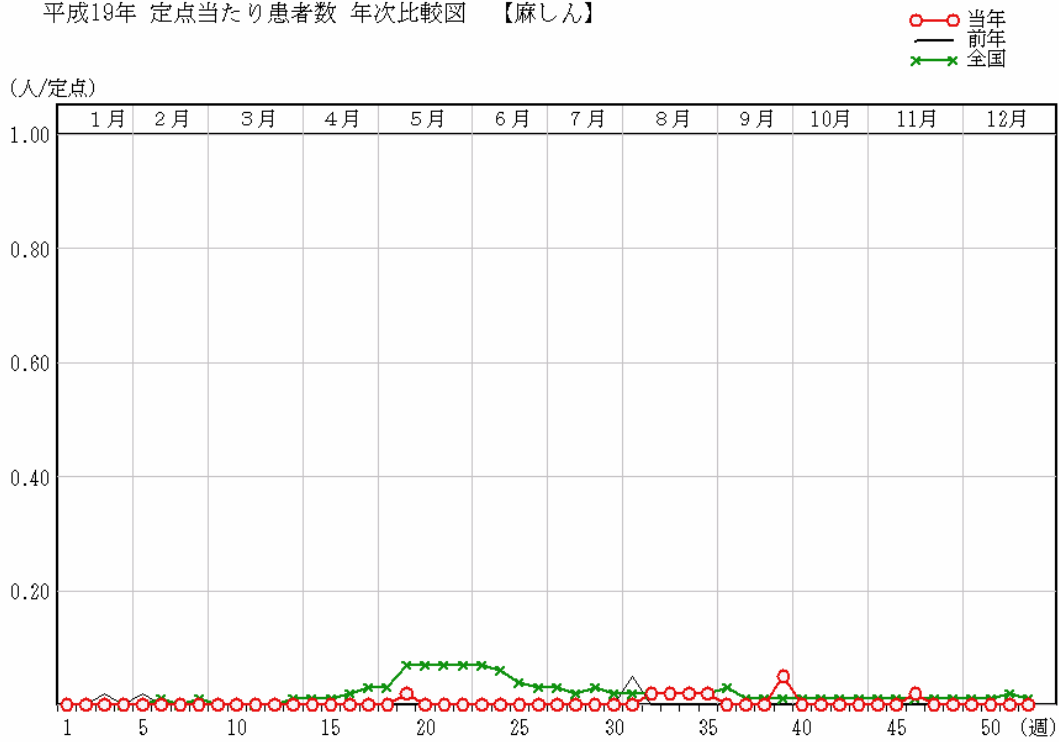




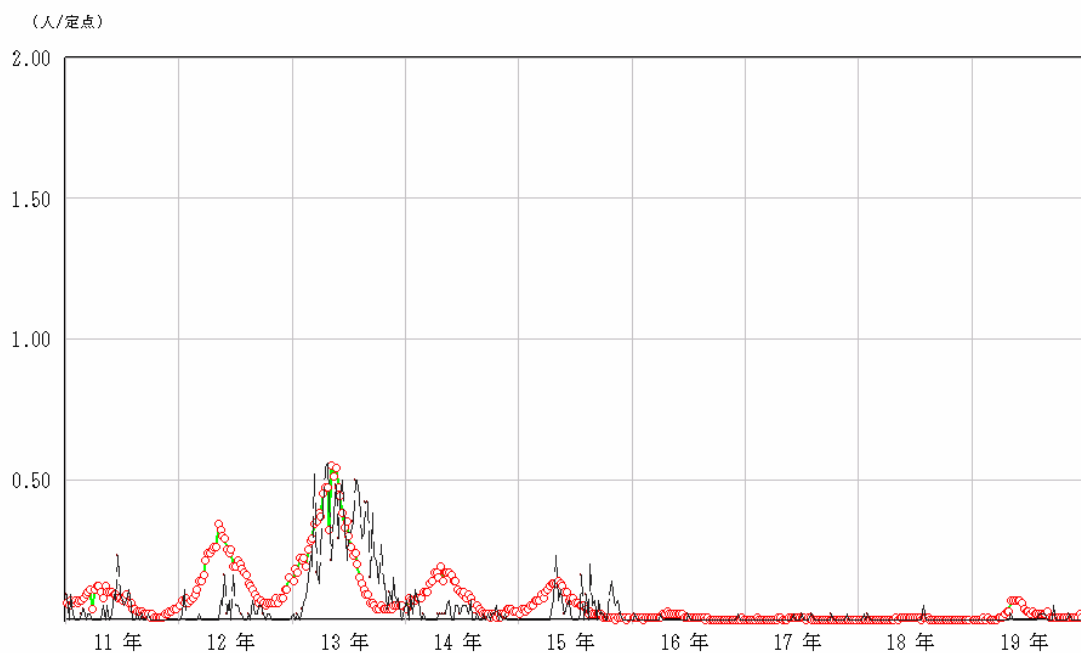
(13) 麻疹 (成人麻疹を除く)

平成 18 年はほとんど流行 (4 名) がなく、平成 19 年は 8 名だった。

平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【麻疹】



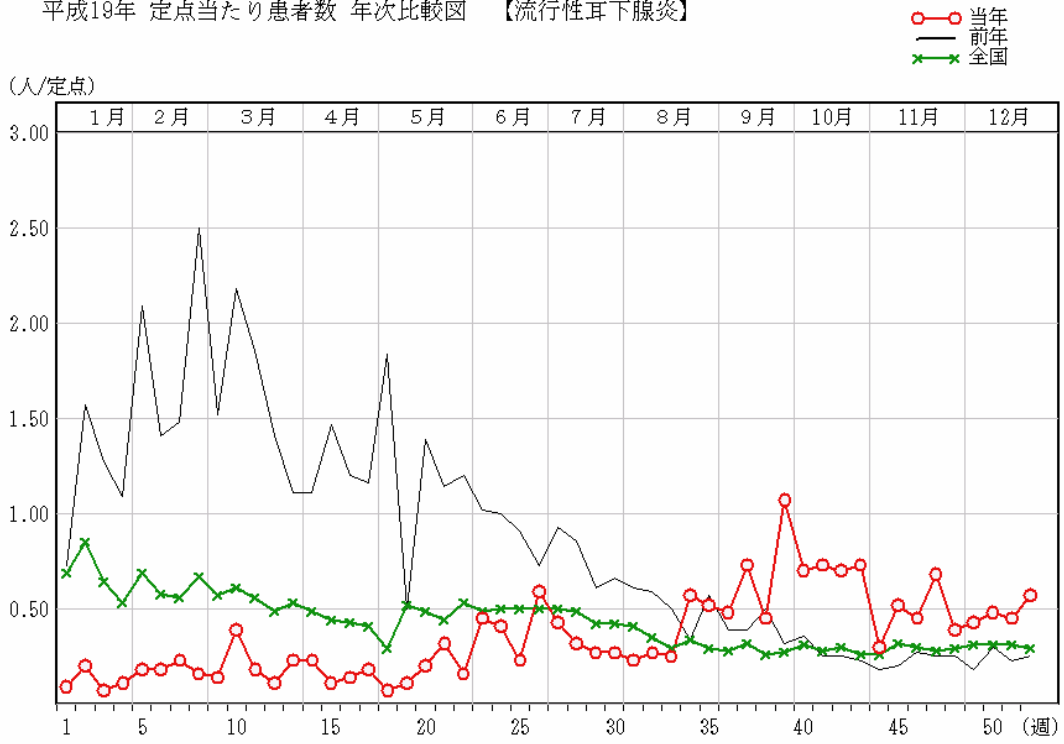
○ 全国	麻疹
— 長崎県	麻疹



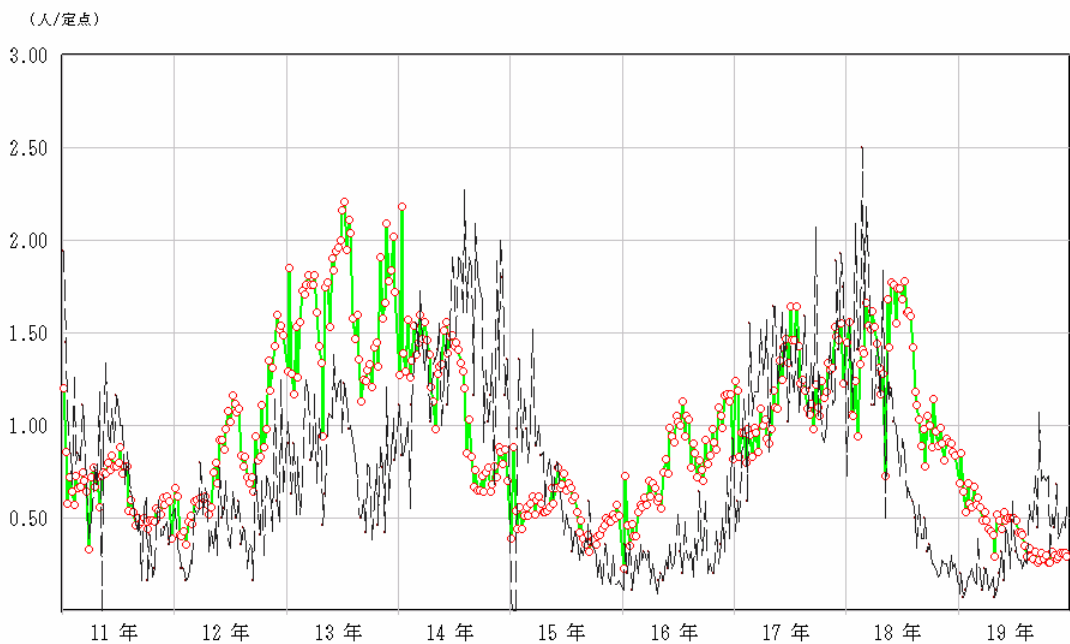
(14) 流行性耳下腺炎

平成19年の患者報告数は813名で、平成18年（2,029名）より大幅に減少した。

平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【流行性耳下腺炎】



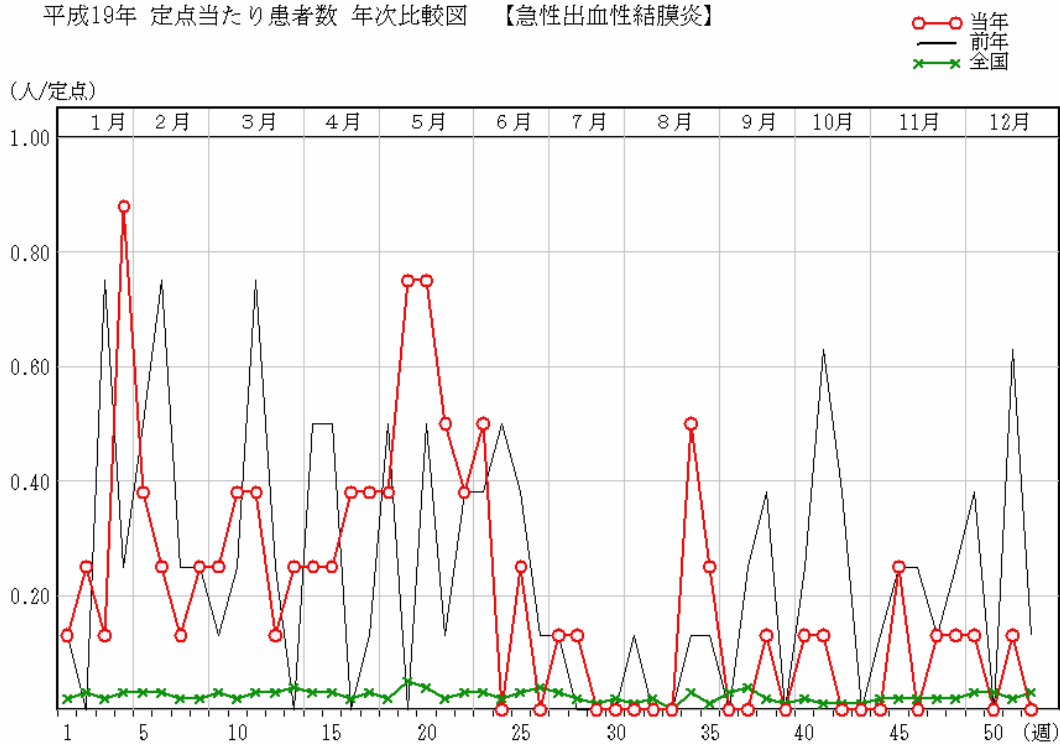
○	全国	流行性耳下腺炎
—	長崎県	流行性耳下腺炎



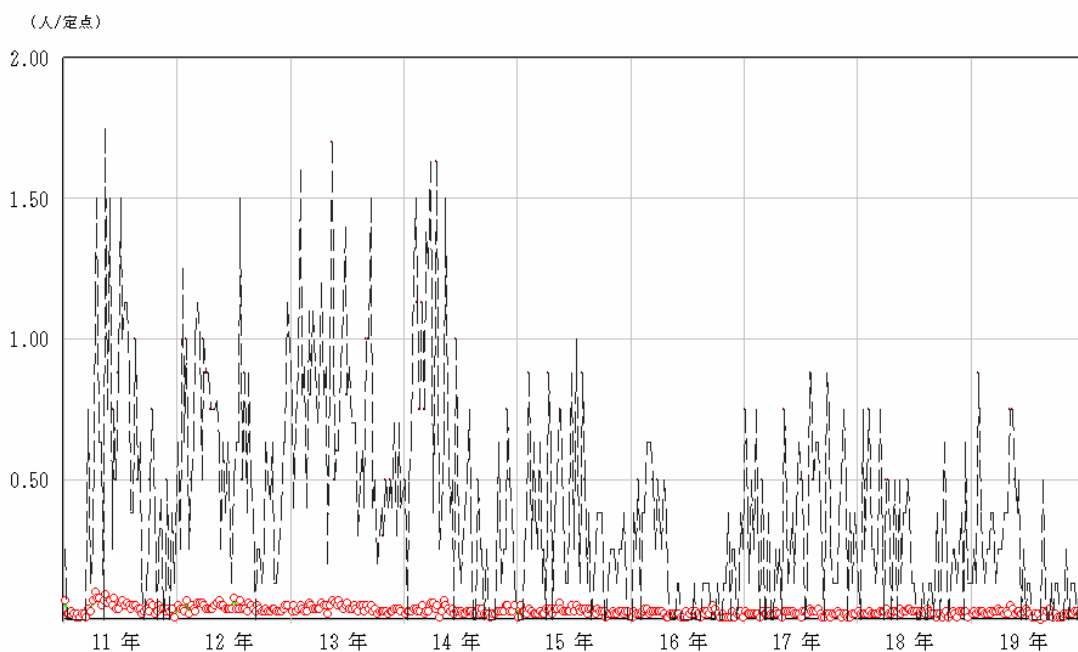
(15) 急性出血性結膜炎

平成19年の患者報告数は89名で、1月と5月頃に流行がみられた。平成18年(102名)より減少した。

平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【急性出血性結膜炎】



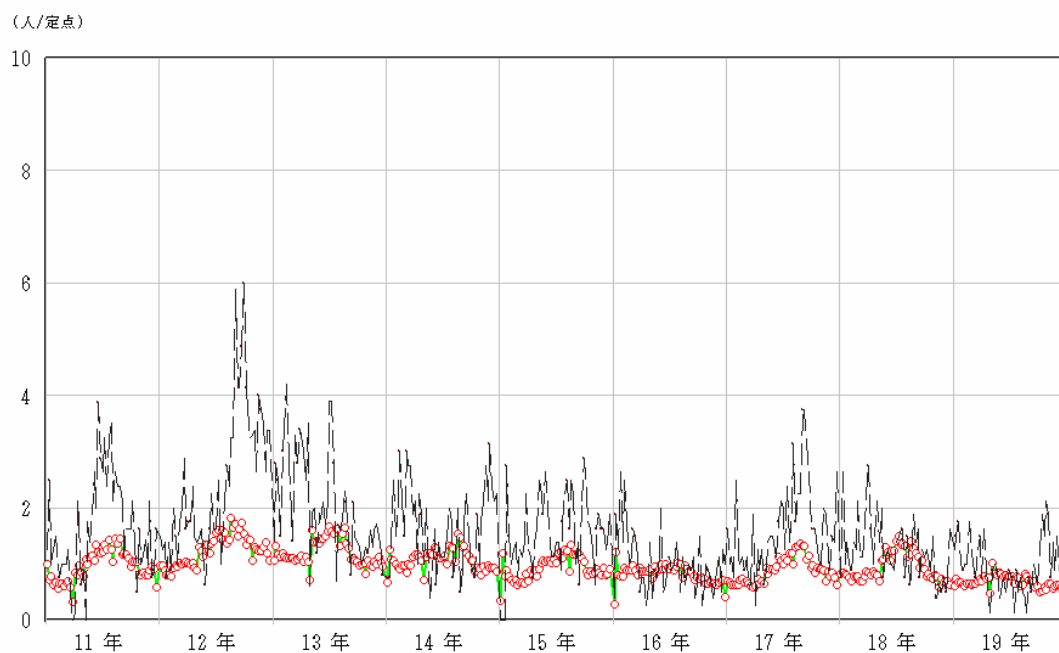
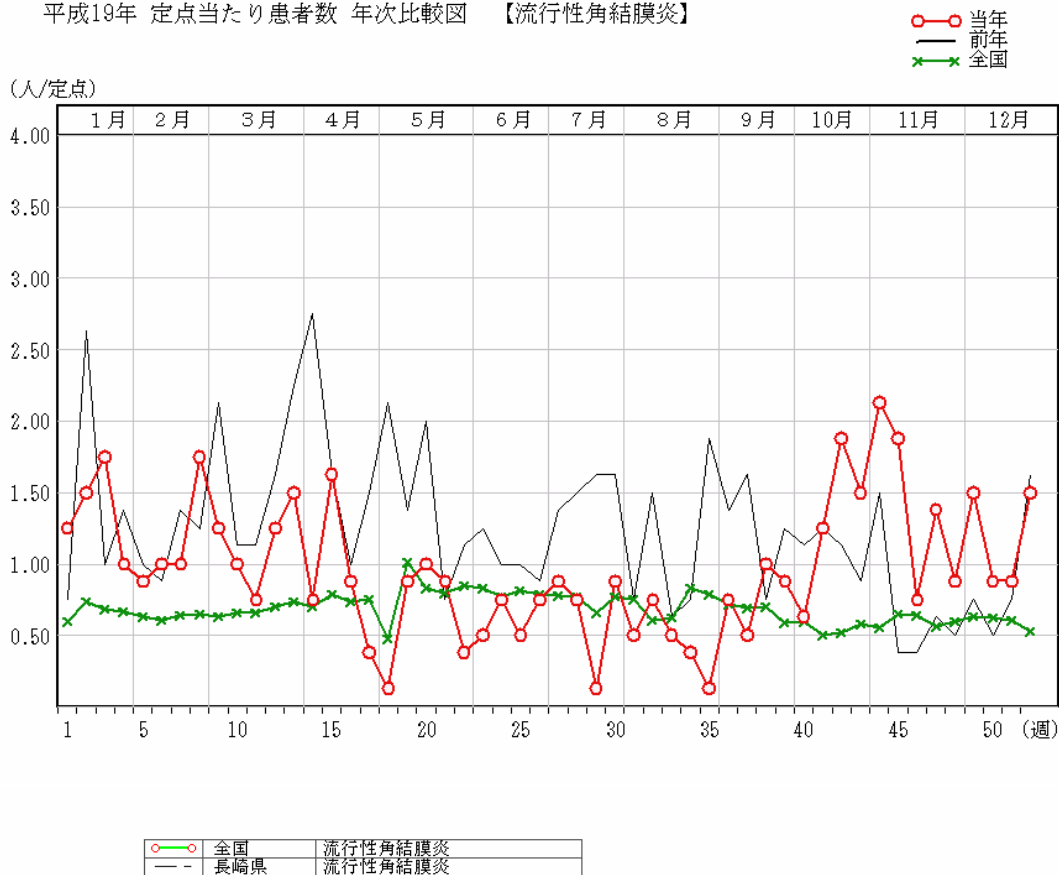
○	全国	急性出血性結膜炎
—	長崎県	急性出血性結膜炎



(16) 流行性角結膜炎

平成19年の患者報告数は402名で、平成18年（523名）より減少した。

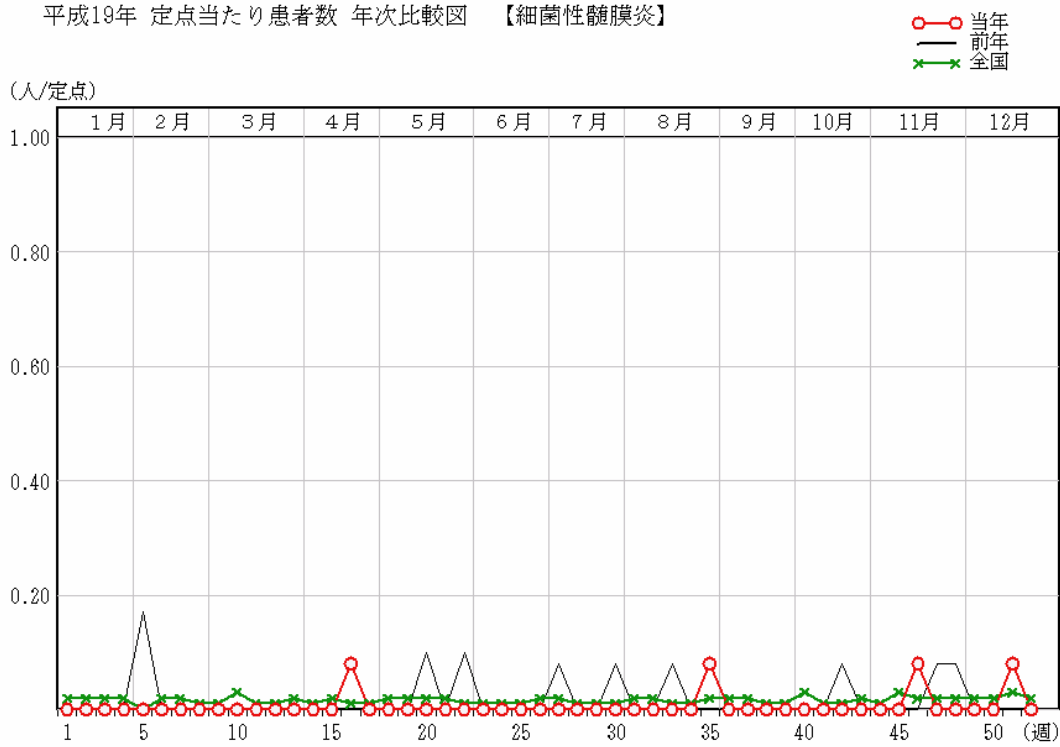
平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【流行性角結膜炎】



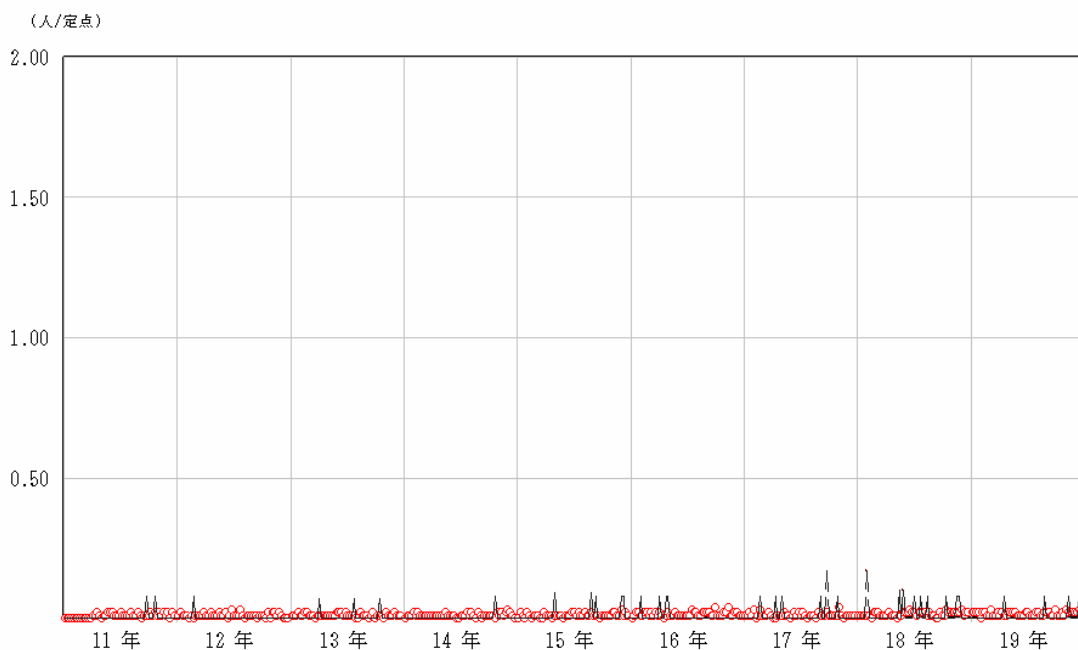
(17) 細菌性髄膜炎

平成19年の患者報告数は4名で、平成18年(9名)より減少した。

平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【細菌性髄膜炎】



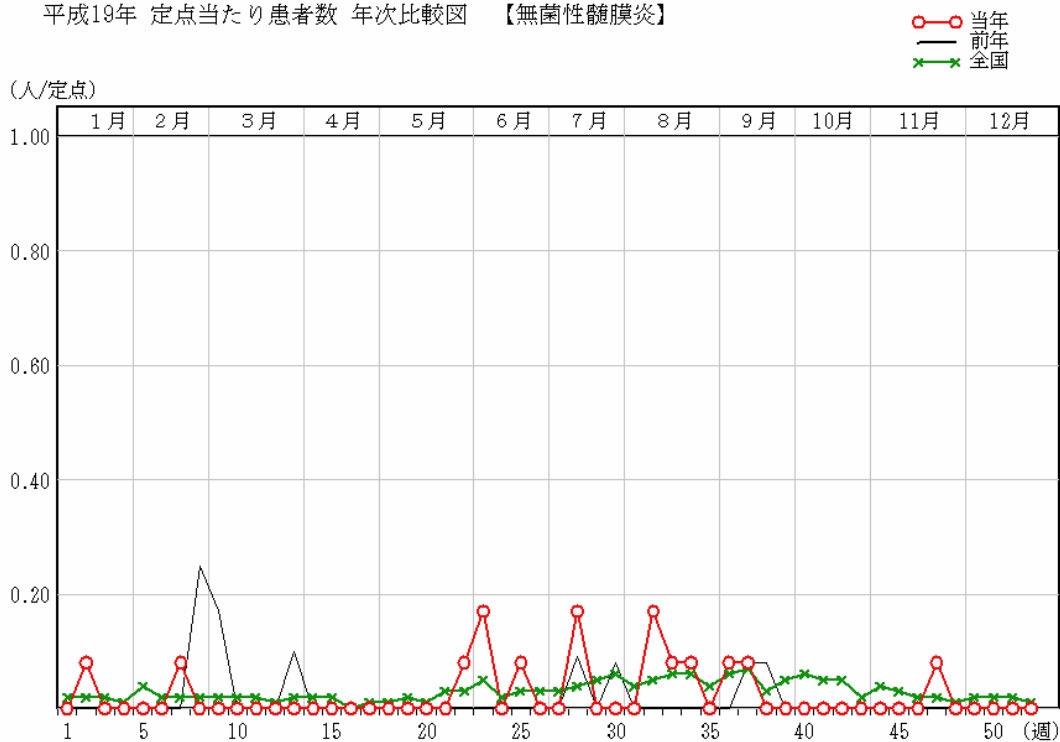
○	全国	細菌性髄膜炎
—	長崎県	細菌性髄膜炎



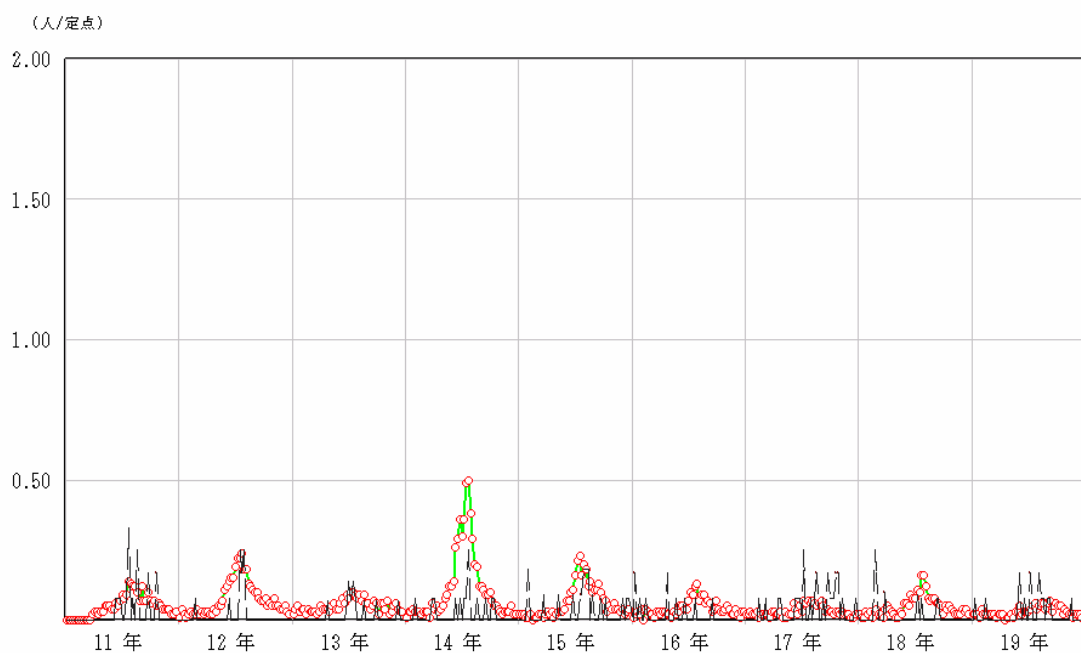
(18) 無菌性髄膜炎

平成19年の患者報告数は15名で、平成18年(10名)より増加した。

平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【無菌性髄膜炎】



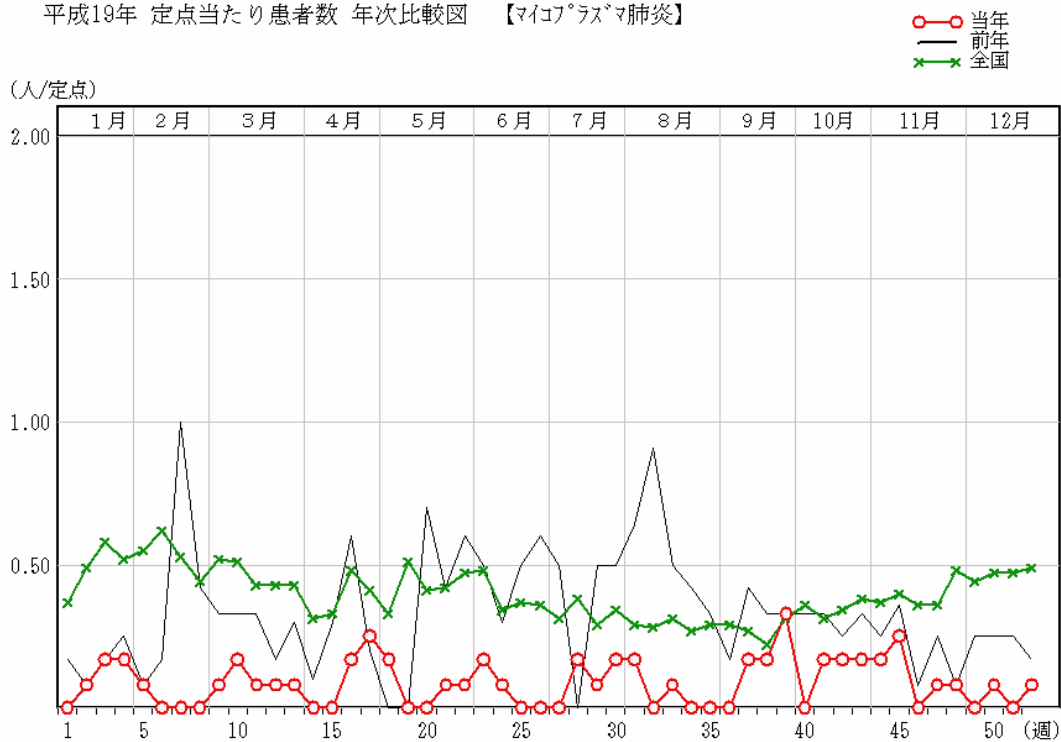
○ 全国	無菌性髄膜炎
— 長崎県	無菌性髄膜炎



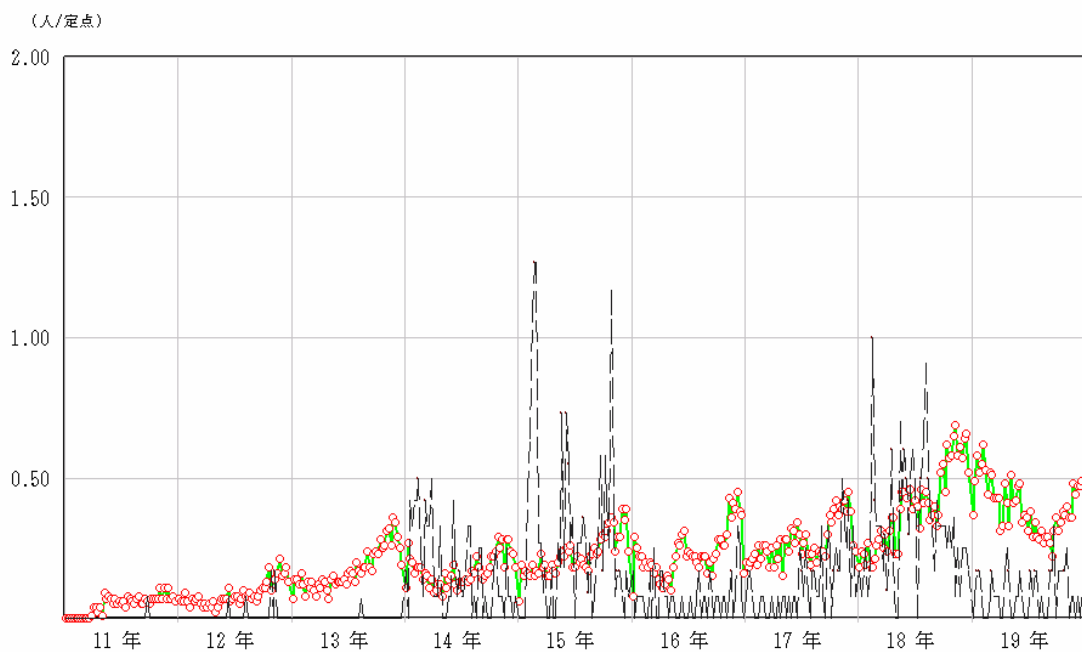
(19) マイコプラズマ肺炎

平成19年の患者報告数は55名で、平成18年(167名)より減少した。

平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【マイコプラズマ肺炎】



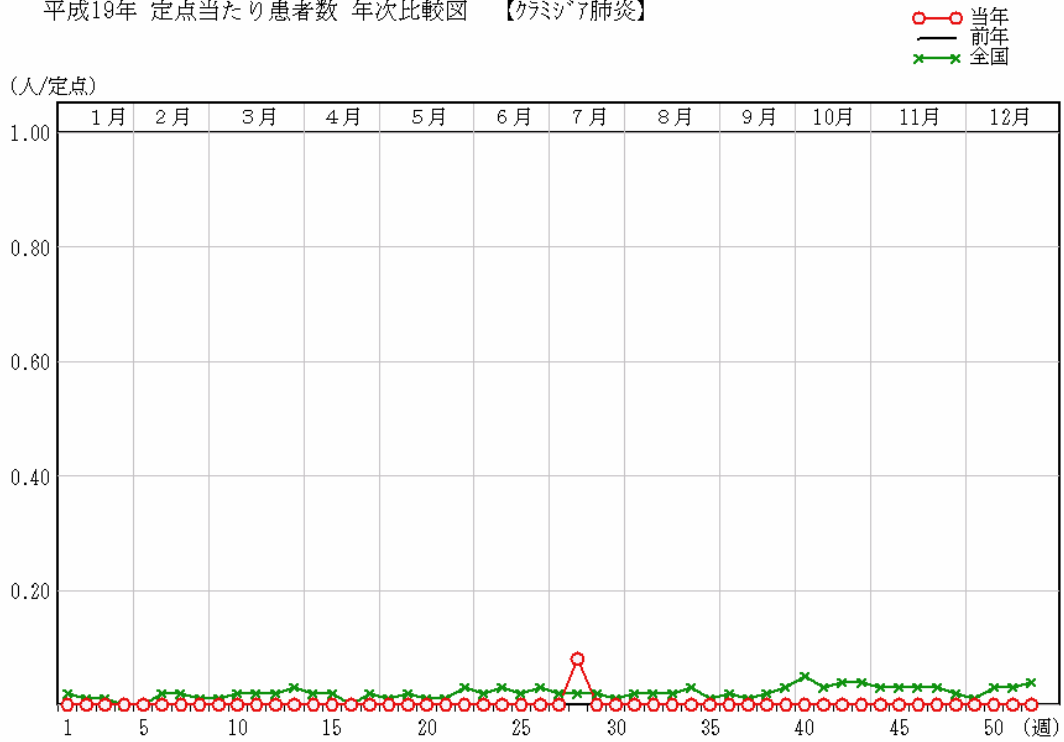
○ 全国	マイコプラズマ肺炎
— 長崎県	マイコプラズマ肺炎



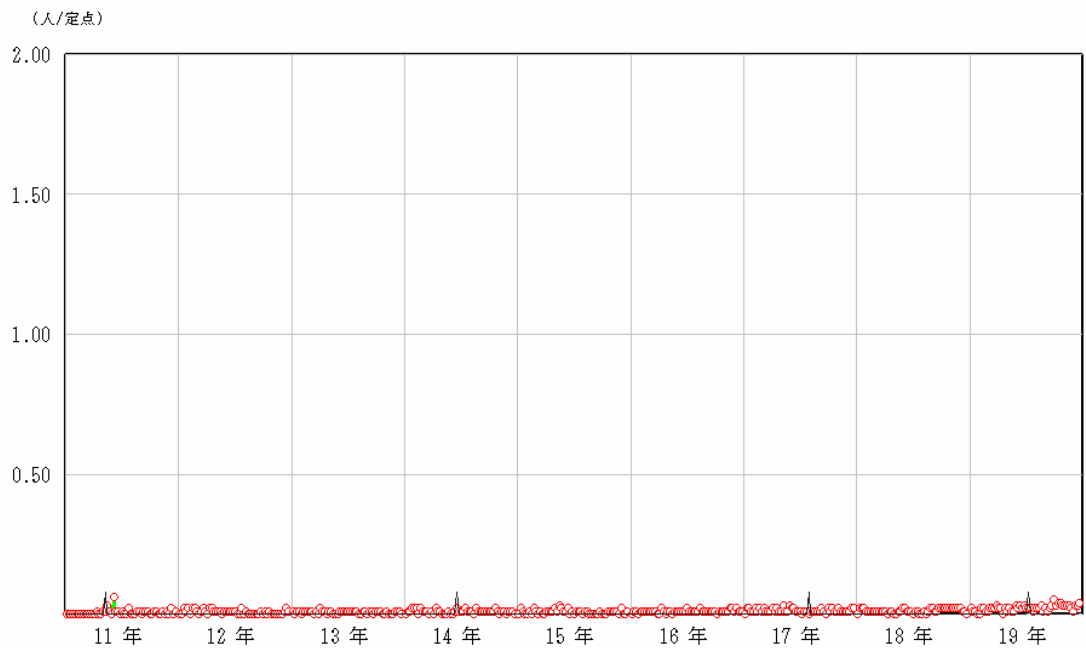
(20) クラミジア肺炎（オウム病を除く）

平成19年の患者報告数は1名であった。平成18年の患者報告はなかった。

平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【クラミジア肺炎】



○	全国	クラミジア肺炎
—	長崎県	クラミジア肺炎

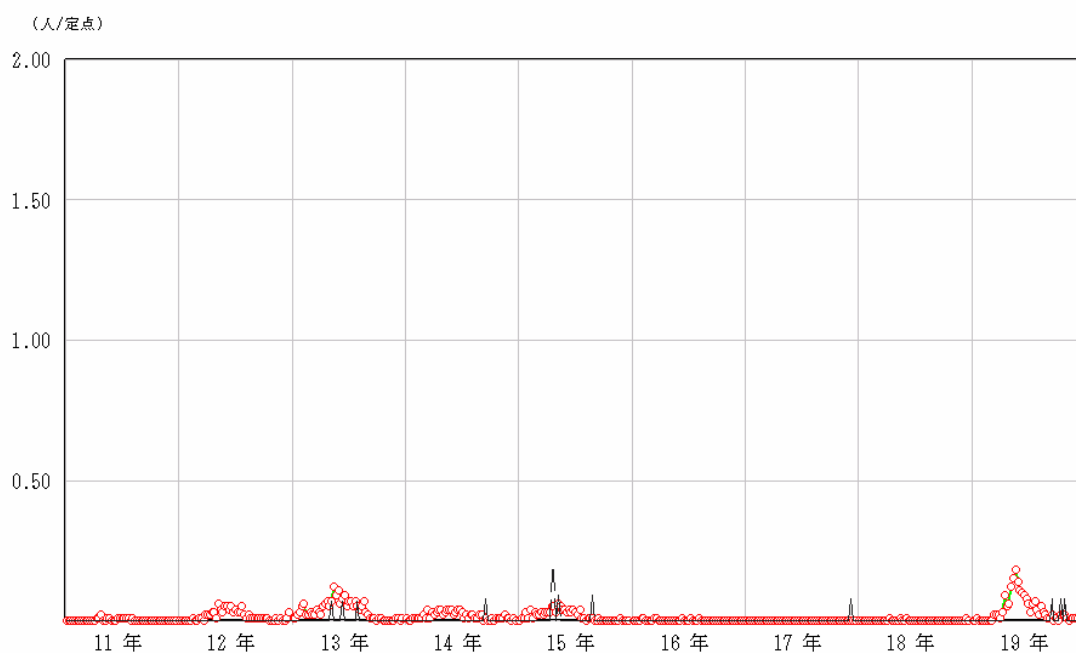
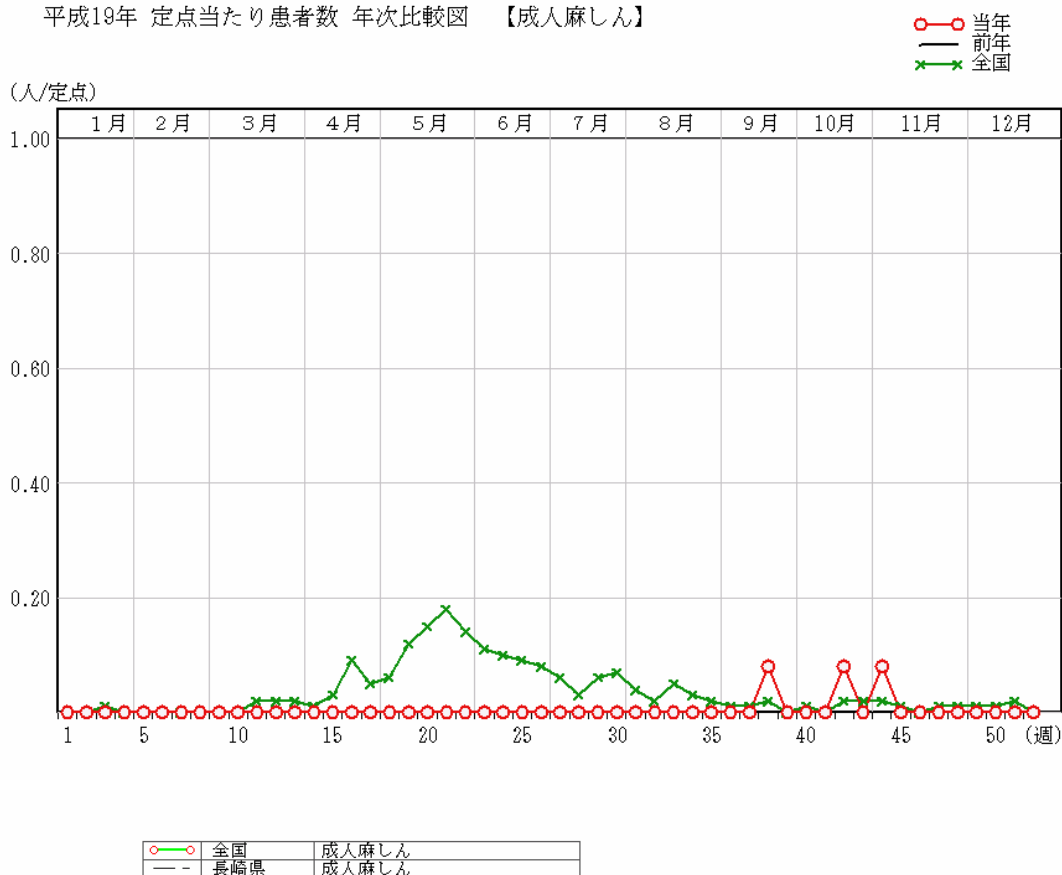




(21) 成人麻しん

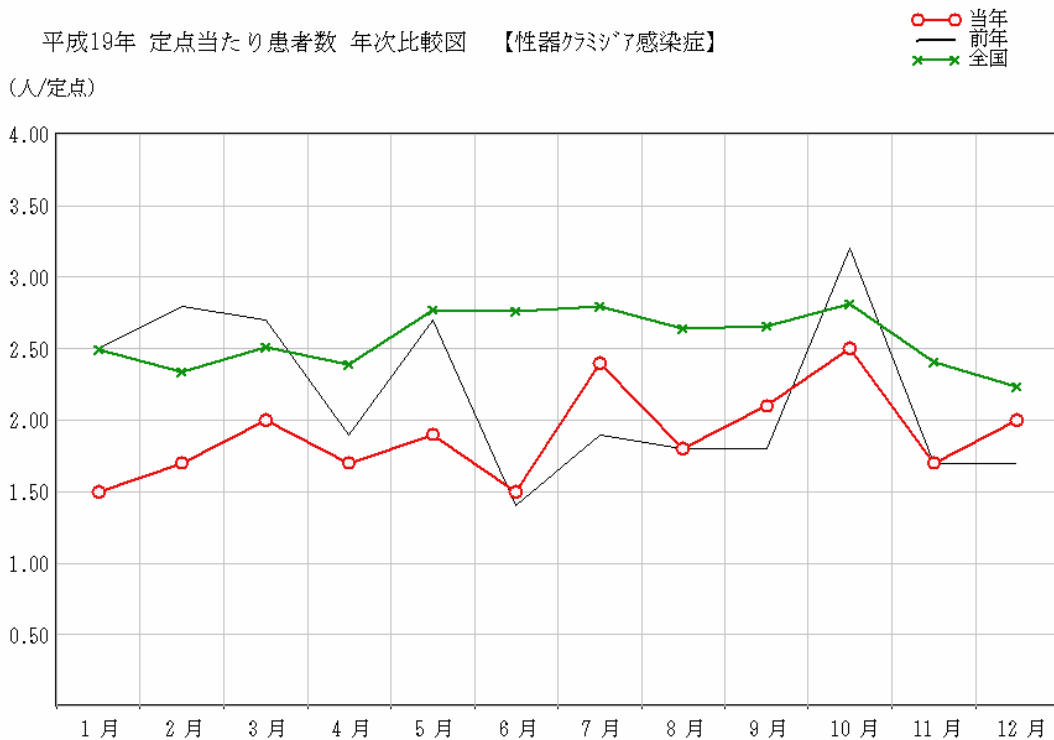
平成13年及び平成15年に施設等での集団発生が確認された。その後、麻しんの発生報告はなく、平成19年の患者報告数は8名であった。全国的にみると関東地方を中心に大きな流行があり、大学や高校等の休校が相次いだ。

平成19年 定点当たり患者数 年次比較図 【成人麻しん】

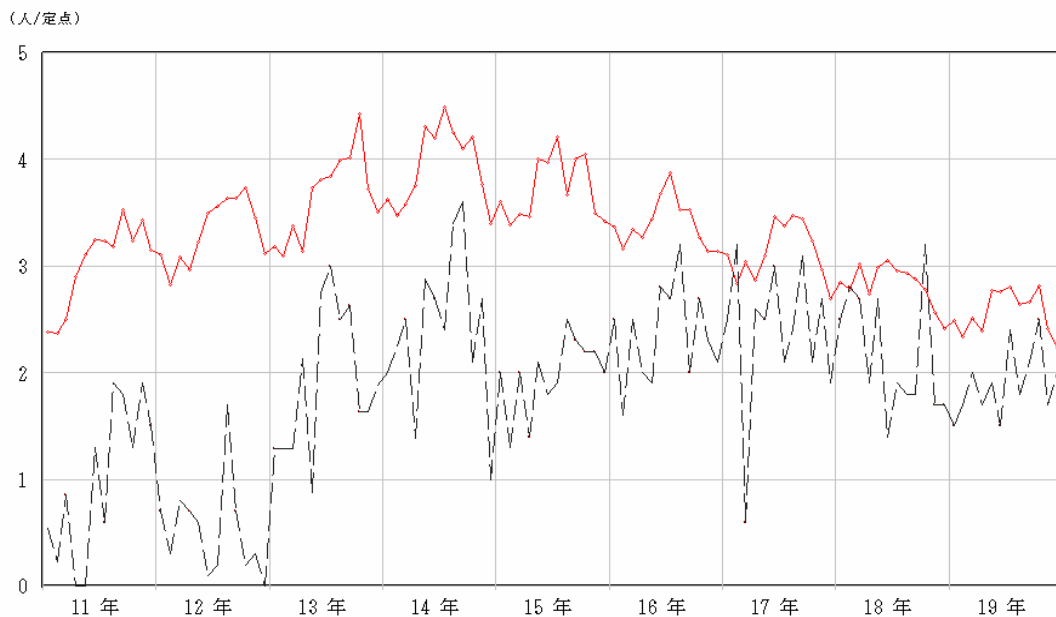


## (22) 性器クラミジア感染症

平成19年の患者報告数は男性132名(57.9%)、女性96名(42.1%)で平成18年の報告数男性137名(52.5%)、女性124名(47.5%)より減少していた。しかし、報告数の多い年齢層では、平成19年の男性25-29歳31名(23.5%)、女性20-24歳49名(51.0%)であり、平成18年は男性20-24歳29名(21.2%)、女性20-24歳49名(39.5%)と特に女性では増加傾向であった。

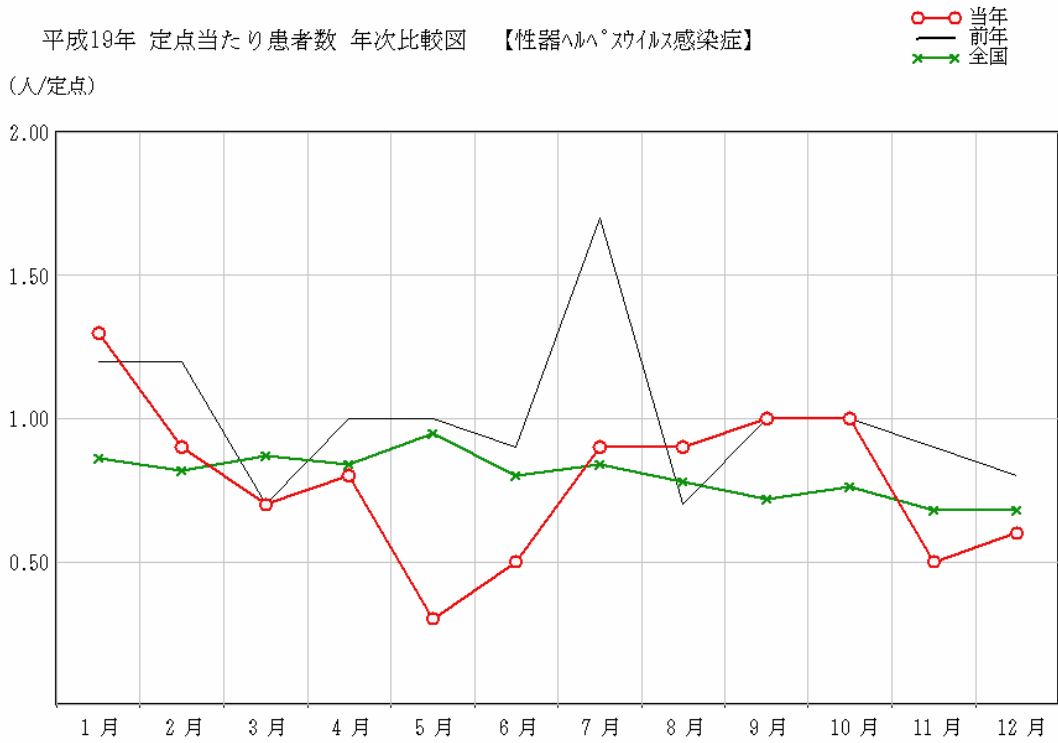


—○—	全国	性器クラミジア感染症
—■—	長崎県	性器クラミジア感染症

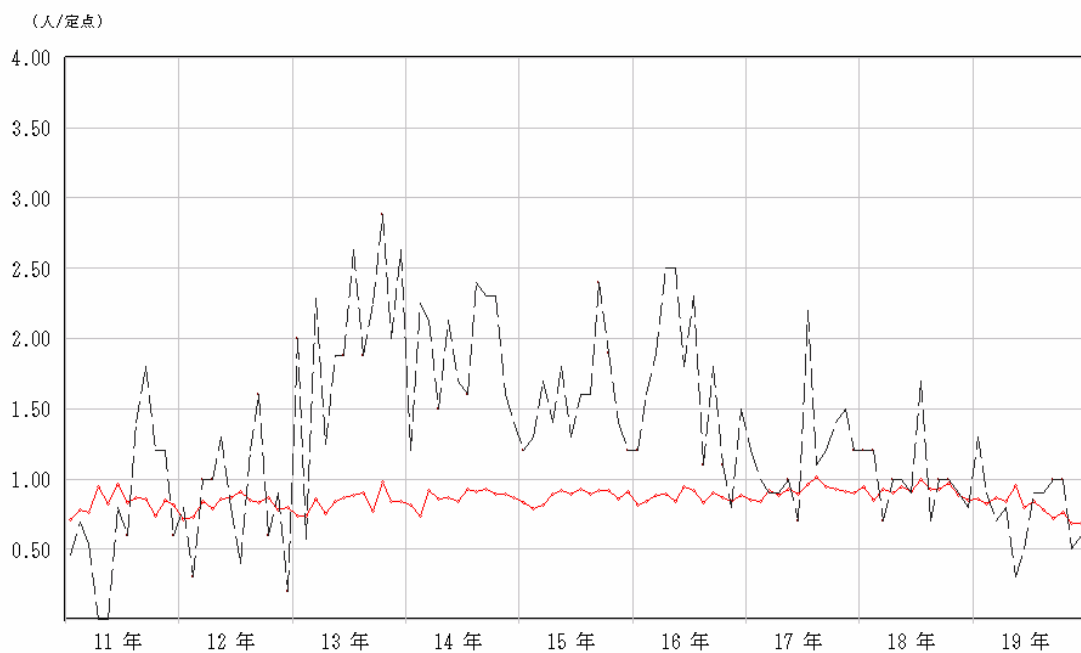


(23) 性器ヘルペスウイルス感染症

平成19年の患者報告数は男性22名(23.4)、女性72名(76.6%)で平成18年(121名)より減少した。しかし、性差別に比較すると圧倒的に女性が多く報告されている。また、19歳以下では女性のみ(6.9%)報告されている。

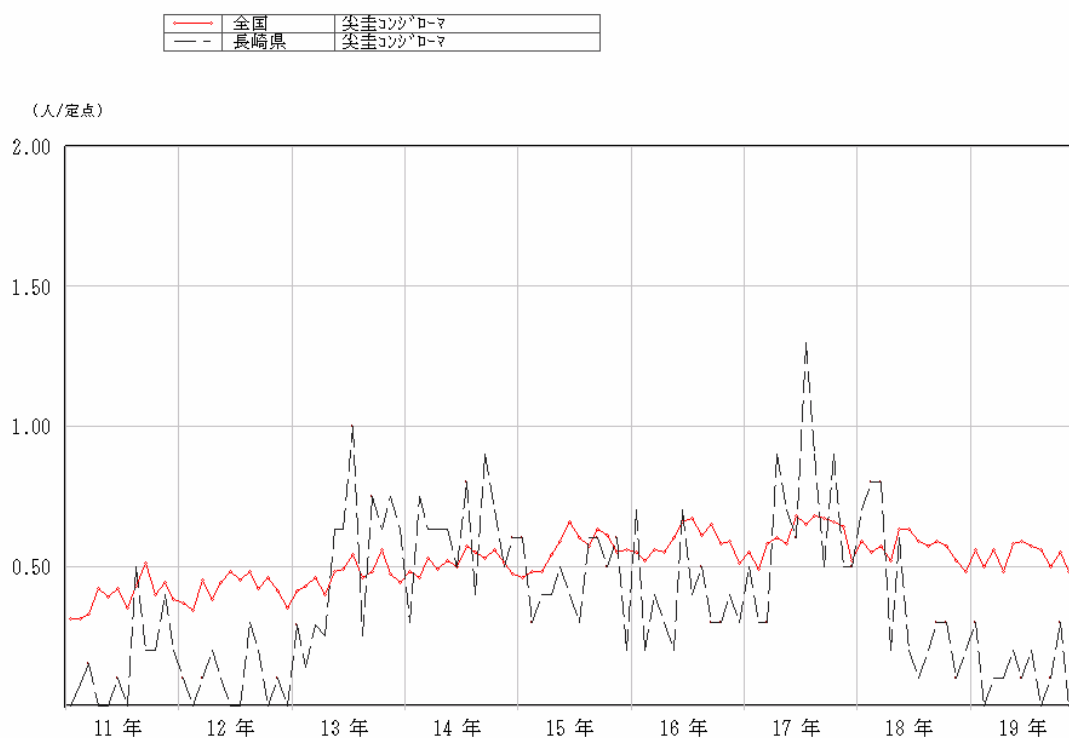
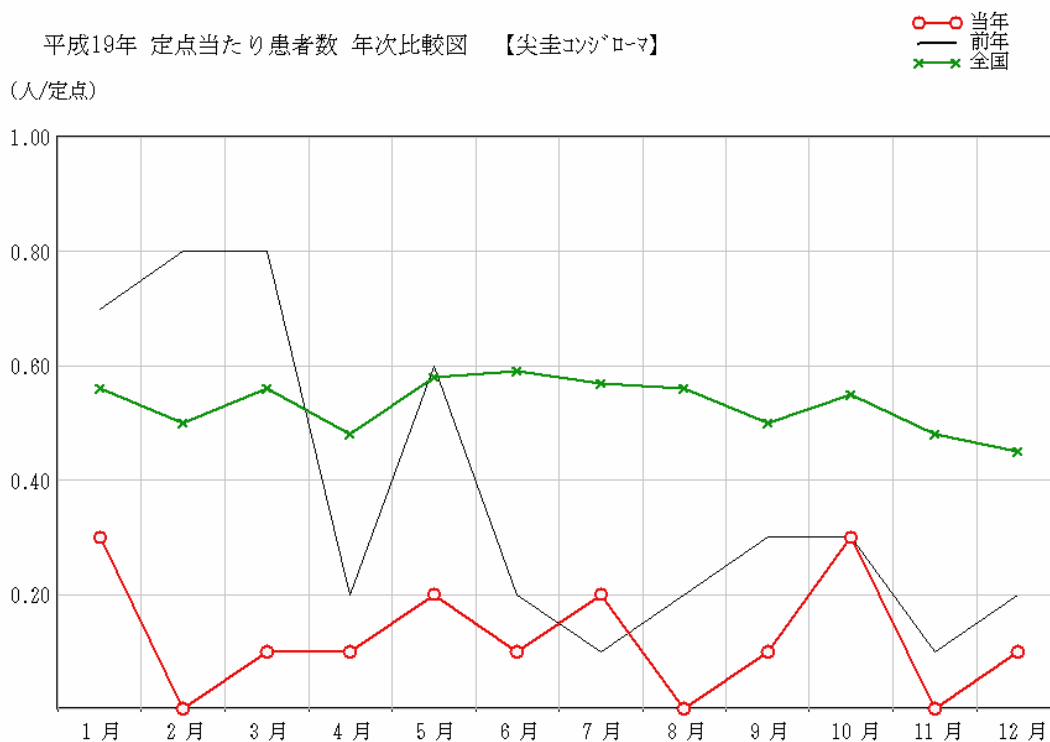


—	全国	性器ヘルペスウイルス感染症
- -	長崎県	性器ヘルペスウイルス感染症



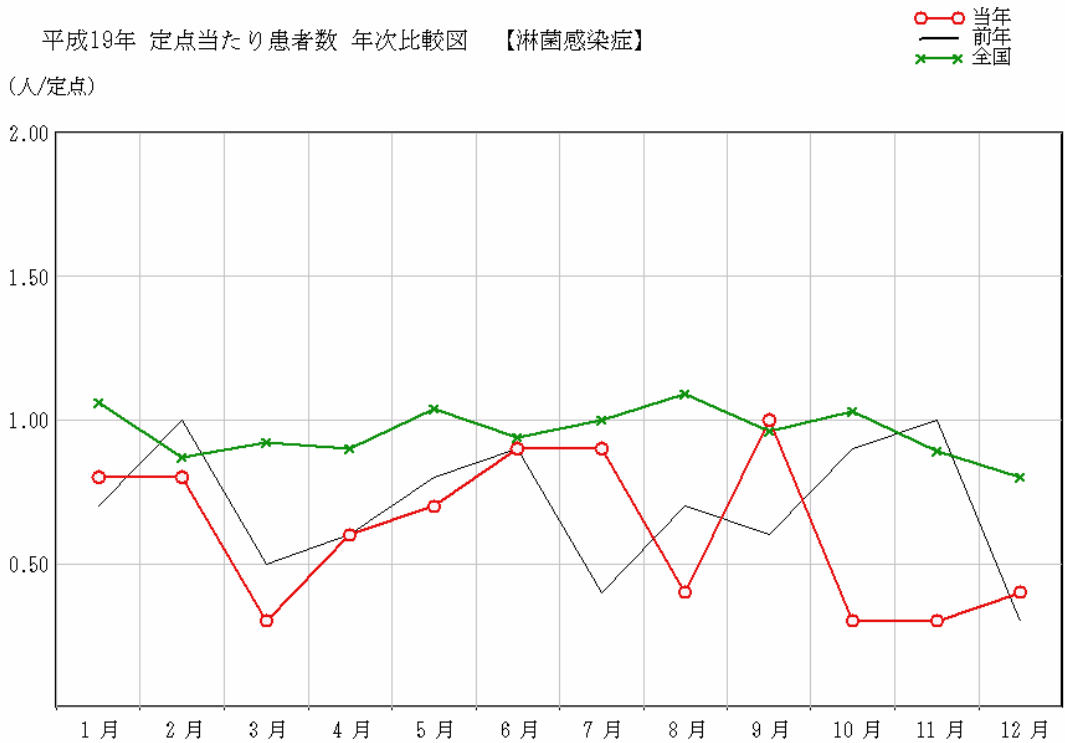
(24) 尖圭コンジローマ

平成19年の患者報告数は15名で、平成18年（45名）より減少した。

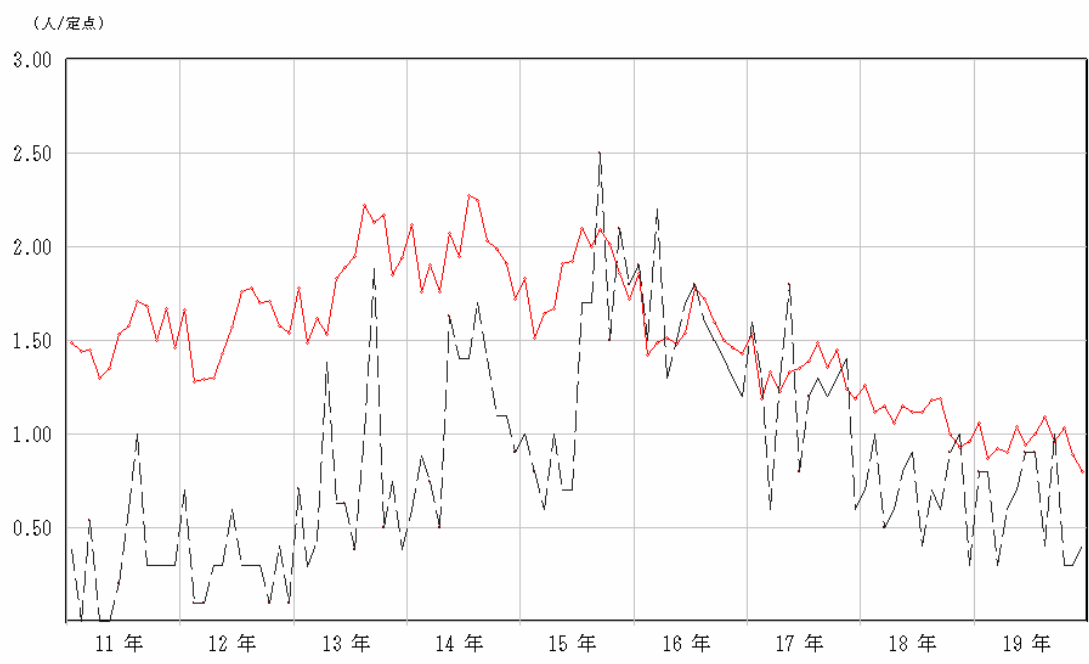


(25) 淋菌感染症

平成19年の患者報告数は男性67名(90.5%)、女性7名(9.5%)で平成18年(84名)より若干減少した。

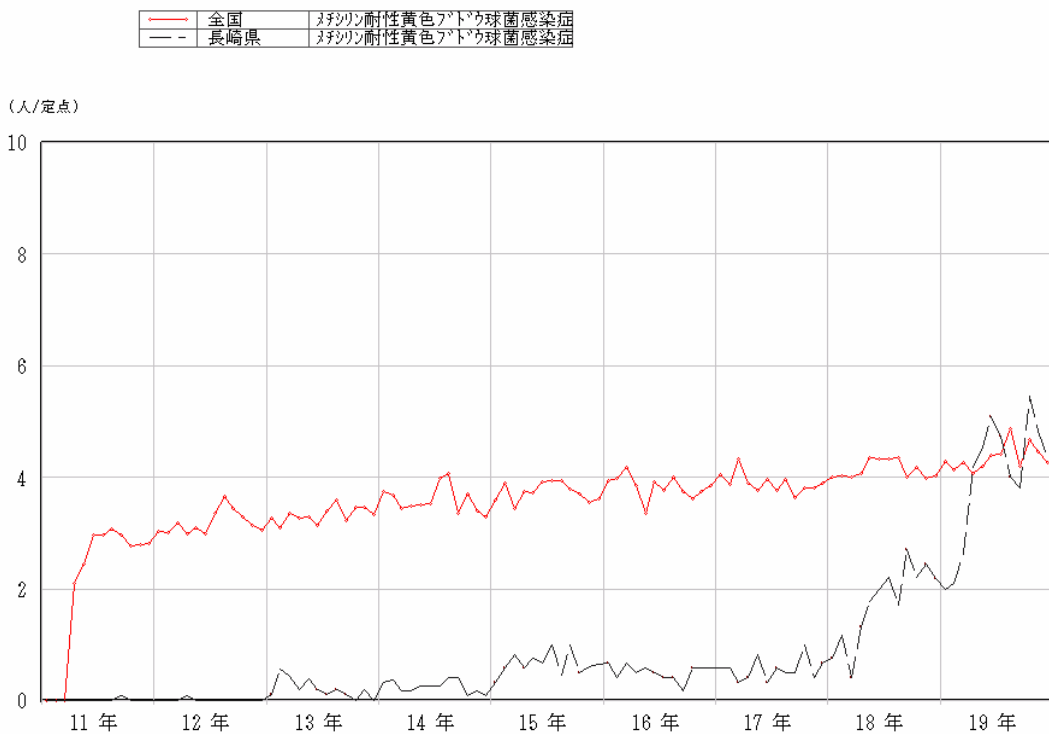
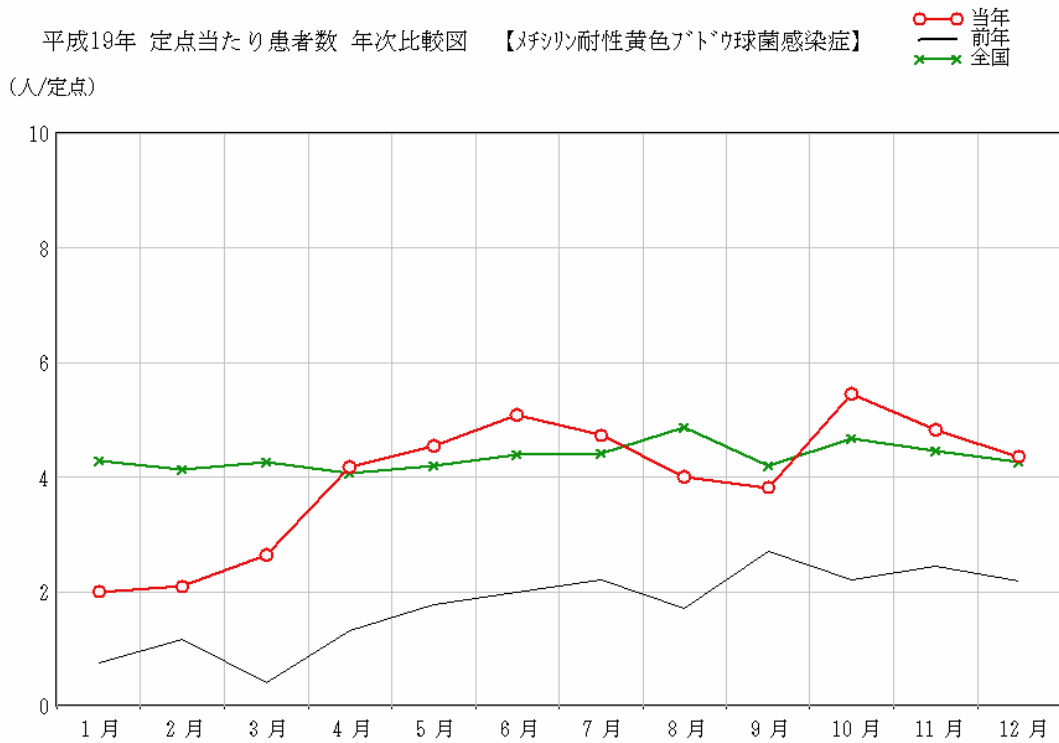


— (Red)	全国	淋菌感染症
- - (Black)	長崎県	淋菌感染症



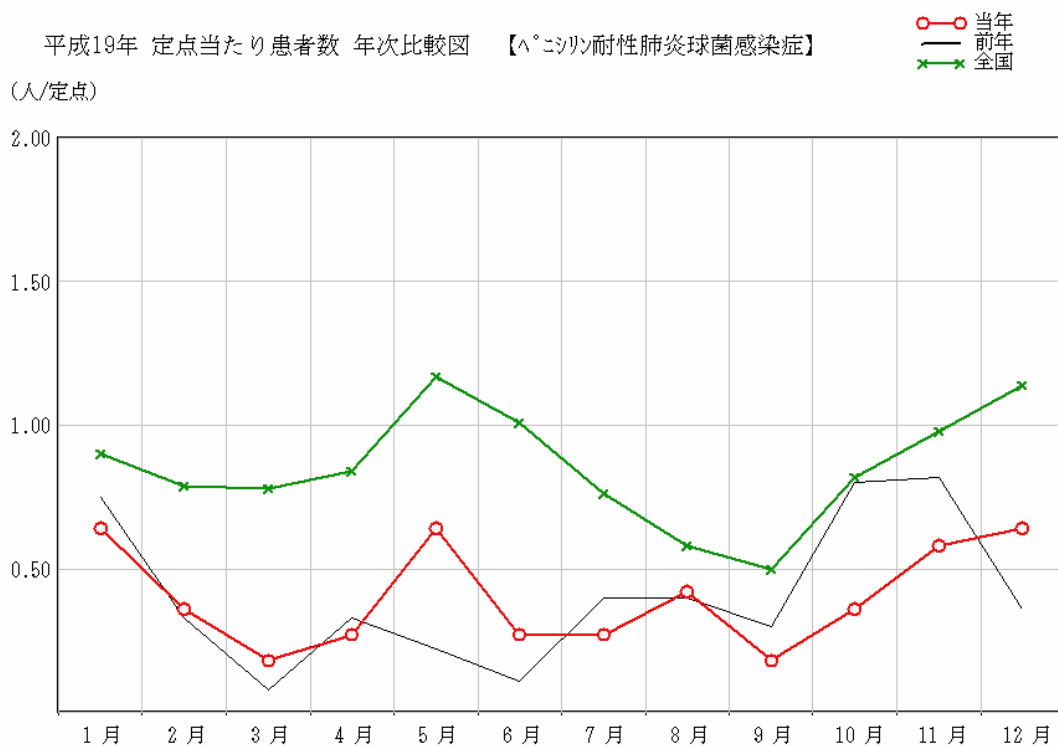
(26) メシチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

平成19年の患者報告数534名で、平成18年(213名)より増加した。

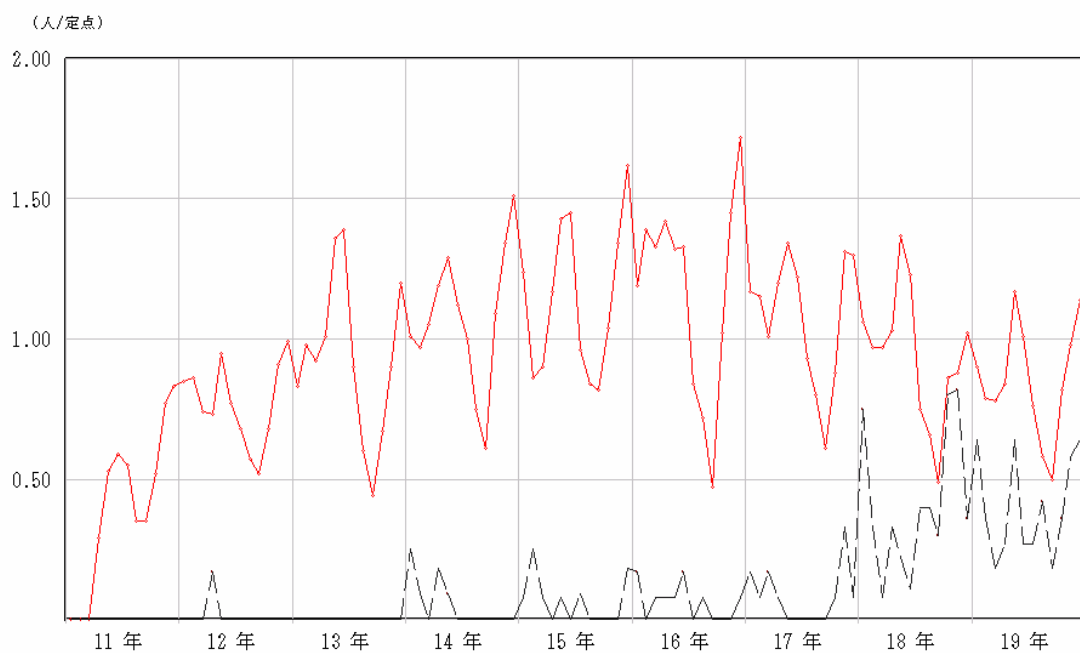


(27) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

平成19年の患者報告数54名で、平成18年(52名)より2名増加した。

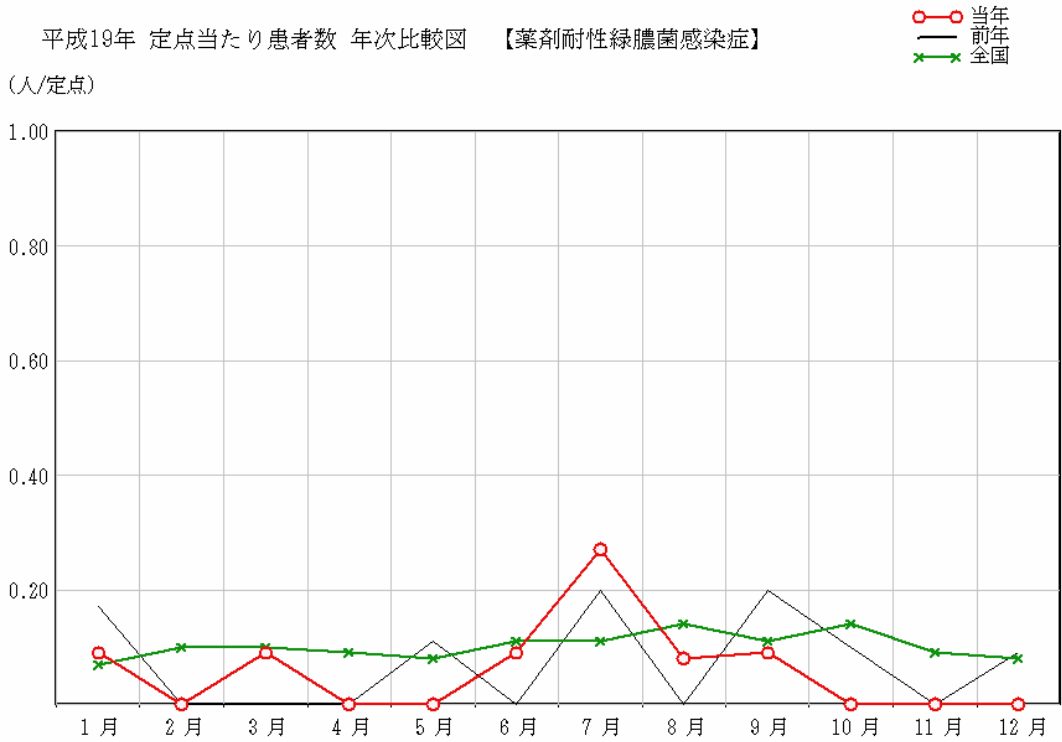


—●—	全国	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
—●—	長崎県	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

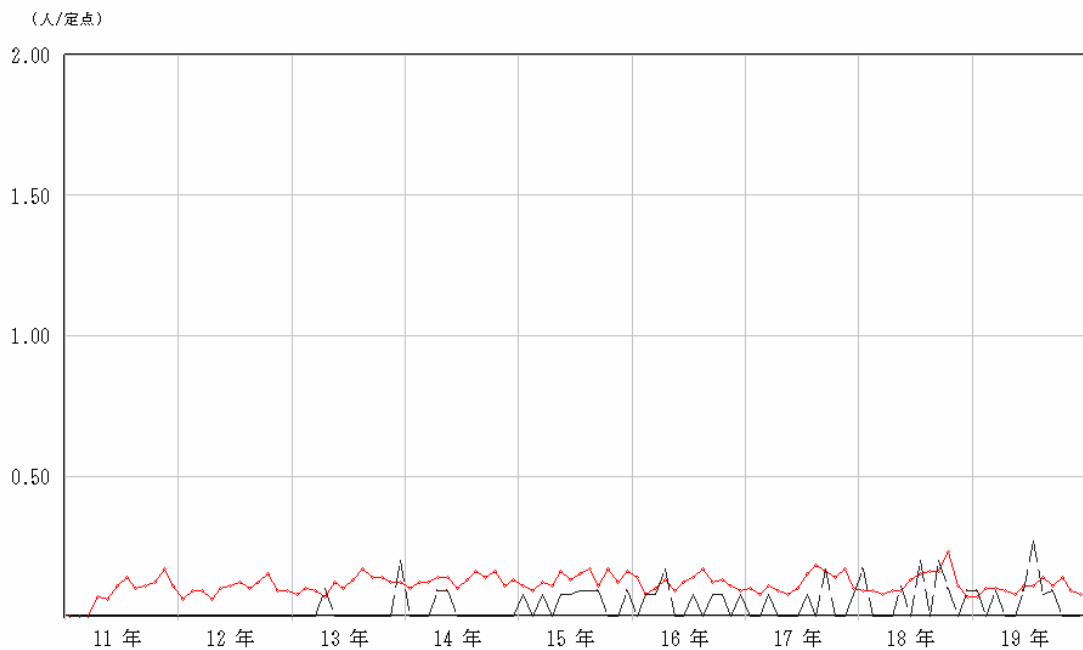


(28) 薬剤耐性緑膿菌感染症

平成19年の患者報告数8名で、平成18年(9名)より1名減少した。



—○—	全国	薬剤耐性緑膿菌感染症
—△—	長崎県	薬剤耐性緑膿菌感染症





平成19年 感染症週報 推移表 患者発生数

5 インフルエンザ A/B ヒザ	6 小児科	7 眼科	9 基幹	501 ウエスト 肺炎症	600 RSウイルス 肺炎症	601 咽頭結核 肺炎	602 A群溶血性レン 球菌咽頭炎	603 感染性胃腸 炎	604 水痘	605 手足口病	606 伝染性紅斑	607 突発性発疹	608 百日咳	609 風疹	610 ヘルペス	611 麻疹	612 流行性 耳下腺炎	701 急性出血性 結膜炎	702 流行性 角膜炎	902 細菌性 髄膜炎	903 無菌性 髄膜炎	904 マロリニア 肺炎	905 ウイルス 肺炎	906 成人麻疹
1 07.01.01-01.07	70	44	8	12	20	37	29	21	219	73	30	5	18				4	1	10					
2 07.01.08-01.14	70	44	8	12	23	43	13	27	250	101	40	6	28				9	2	12					
3 07.01.15-01.21	70	44	8	12	59	60	30	56	238	65	83	10	26				3	1	14					
4 07.01.22-01.28	70	44	8	12	158	65	24	80	276	75	91	4	17				5	7	8					
5 07.01.29-02.04	70	44	8	12	233	58	23	60	258	85	83	6	33				8	3	7					
6 07.02.05-02.11	70	44	8	12	405	37	25	72	282	110	109	12	14				8	2	8					
7 07.02.12-02.18	70	44	8	12	462	25	12	45	280	98	67	7	20				10	1	8					
8 07.02.19-02.25	70	44	8	12	917	18	15	39	382	115	106	11	22				7	2	14					
9 07.02.26-03.04	70	44	8	12	1129	13	5	44	479	126	72	11	21				6	2	10					
10 07.03.05-03.11	70	44	8	12	1580	6	12	49	425	108	64	4	15				17	3	8					
11 07.03.12-03.18	70	44	8	12	3396	5	20	54	450	107	71	11	23				10	5	10					
12 07.03.19-03.25	70	44	8	12	3761	3	12	42	312	82	52	10	16				5	1	10					
13 07.03.26-04.01	70	44	8	12	2668	5	18	22	298	110	49	9	18				10	2	12					
14 07.04.02-04.08	70	44	8	12	932	3	14	14	233	78	44	12	19				7	2	6					
15 07.04.09-04.15	70	44	8	12	867	1	12	18	266	81	35	13	23				5	2	13					
16 07.04.15-04.22	70	44	8	12	784	1	20	30	321	93	44	10	23				6	3	7					
17 07.04.23-04.29	70	44	8	12	780	3	24	31	258	95	44	11	33				8	3	3					
18 07.04.30-05.05	70	44	8	12	299	10	24	24	166	121	22	3	11				4	3	1					
19 07.05.07-05.13	70	44	8	12	118		22	30	199	112	40	5	30				23	1	5					
20 07.05.14-05.20	70	44	8	12	134	1	15	33	233	108	56	6	34				1	18	6					
21 07.05.21-05.27	70	44	8	12	80	17	33	241	79	81	11	11	36				19	14	4					
22 07.05.28-06.03	70	44	8	12	32		21	40	210	100	83	4	32				48	7	3					
23 07.06.04-05.10	70	44	8	12	11		18	36	227	88	73	5	29				85	20	4					
24 07.06.11-06.17	70	44	8	12	13		18	24	179	79	82	8	47				80	18	6					
25 07.06.18-06.24	70	44	8	12	8		27	23	238	55	79	2	44				150	10	2					
26 07.06.25-07.01	70	44	8	12	3		21	28	196	45	11	11	44				127	196	26					
27 07.02-07.08	70	44	8	12	2		18	26	191	38	128	1	38				121	19	7					
28 07.07.09-07.15	70	44	8	12	7		13	33	127	32	134	5	47				108	14	1					
29 08.07.16-07.22	70	44	8	12			17	32	96	27	91	2	19				12	1	1					
30 07.07.23-07.29	70	44	8	12			17	20	97	32	69	6	34				57	12	7					
31 07.07.30-08.05	70	44	8	12	1		10	37	121	13	77	6	30				66	10	4					
32 07.08.06-08.12	70	44	8	12	2		20	29	119	20	61	6	44				65	1	12					
33 07.08.13-08.19	70	44	8	12			18	13	93	11	42	1	20				41	1	11					
34 07.08.20-08.26	70	44	8	12	3		40	26	106	11	36	1	28				31	1	25					
35 07.08.27-09.02	70	44	8	12	5		6	13	24	110	19	64	3	31			29	1	23					
36 07.09.03-09.09	70	44	8	12	4		1	28	29	104	14	38	2	43			30	2	21					
37 07.09.10-09.16	70	44	8	12	4		20	23	113	14	30	3	36				26	3	4					
38 07.09.17-09.23	70	44	8	12			21	18	92	19	28		32				10	20	1					
39 07.09.24-09.30	70	44	8	12			3	16	86	18	28	2	34				5	2	7					
40 07.10.01-10.07	70	44	8	12	1		6	15	18	99	12	35	1	10			31	1	5					
41 07.10.08-10.14	70	44	8	12			14	9	17	90	6	34	1	11			11	32	1					
42 07.10.15-10.21	70	44	8	12			7	24	25	81	10	24	1	27			4	4	15					
43 07.10.22-10.28	70	44	8	12			7	12	29	98	16	22	4	31			32	2	12					
44 07.10.29-11.04	70	44	8	12	14		6	13	20	103	23	14	5	26			2	17	3					
45 07.11.05-11.11	70	44	8	12	11		20	32	169	34	6	2	29				23	2	15					
46 07.11.12-11.18	70	44	8	12	10		14	16	52	361	49	6	1	31			30	6	1					
47 07.11.19-11.25	70	44	8	12	9		10	15	30	867	48	19	2	26			1	11	1					
48 07.11.26-12.02	70	44	8	12	5		11	16	51	1527	92	5	22				17	1	7					
49 07.12.03-12.09	70	44	8	12	5		20	15	43	1484	105	6	2	29			31	1	12					
50 07.12.10-12.15	70	44	8	12	11		25	25	48	1365	91	1	1	23			21	7	1					
51 07.12.17-12.23	70	44	8	12	22		31	20	39	947	94	3	2	22			20	1	7					
52 07.12.24-12.30	70	44	8	12	35		55	29	42	466	118	3	6	21			25	12	1					
合計	19021	6111	957	1759	16228	33551	27151	282	1461	16	2	1329	8	813	4	15	85	402	4	55	1			

平成19年 感染症週報 推移表 定点当たり患者発生数

5 インフル エボラ	6 小児科	7 眼科	8 基幹	定点数		501	600	601	602	603	604	605	606	607	608	609	610	611	612	701	702	902	903	904	905	906
				RSウイルス 感染症	咽頭結核 +球菌咽頭炎	腺炎性胃腸 炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	麻疹	ヘルペス	麻疹	急性出血性 結膜炎	流行性 耳下腺炎	細菌性 髄膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	成人麻疹				
1	07.01.01-01.07	70	44	8	12	0.29	0.84	0.66	4.88	1.66	0.88	0.11	0.14	0.41				0.09	0.13	1.25						
2	07.01.08-01.14	70	44	8	12	0.33	0.98	0.3	0.61	5.86	2.3	0.91	0.14	0.64			0.05	0.2	0.25	1.5		0.08				
3	07.01.15-01.21	70	44	8	12	0.84	1.36	0.68	1.27	5.41	1.48	1.89	0.23	0.59				0.07	0.13	1.75						
4	07.01.22-01.28	70	44	8	12	2.26	1.48	0.55	1.82	6.27	1.7	2.07	0.09	0.39			0.02	0.11	0.88	1						
5	07.01.29-02.04	70	44	8	12	3.33	1.32	0.52	1.36	5.86	1.93	1.89	0.14	0.75				0.18	0.38	0.88						
6	07.02.05-02.11	70	44	8	12	5.79	0.84	0.57	1.64	6.41	2.5	2.48	0.27	0.32			0.05	0.18	0.25	1						
7	07.02.12-02.18	70	44	8	12	6.6	0.57	0.27	1.02	6.36	2.23	1.52	0.16	0.45			0.05	0.23	0.13	1		0.08				
8	07.02.19-02.25	70	44	8	12	13.1	0.41	0.34	0.89	8.68	2.61	2.41	0.25	0.5			0.02	0.16	0.25	1.75						
9	07.02.26-03.04	70	44	8	12	16.13	0.3	0.11	1	10.89	2.86	1.64	0.25	0.48			0.05	0.25	1.25	1.25		0.08				
10	07.03.05-03.11	70	44	8	12	22.57	0.14	0.27	1.11	9.66	2.45	1.45	0.09	0.34			0.09	0.39	0.38	1						
11	07.03.12-03.18	70	44	8	12	48.51	0.11	0.45	1.23	10.23	2.43	1.81	0.25	0.52			0.14	0.18	0.38	0.75		0.08				
12	07.03.19-03.25	70	44	8	12	53.73	0.07	0.27	0.95	7.09	1.86	1.18	0.23	0.36			0.23	0.11	0.13	1.25		0.08				
13	07.03.26-04.01	70	44	8	12	38.11	0.11	0.41	0.5	6.71	2.5	1.11	0.2	0.41			0.16	0.23	0.25	1.5		0.08				
14	07.04.02-04.08	70	44	8	12	13.31	0.07	0.32	0.32	5.3	1.77	1	0.27	0.43			0.16	0.23	0.25	0.75						
15	07.04.09-04.15	70	44	8	12	12.39	0.02	0.27	0.41	6.05	1.84	0.8	0.3	0.52			0.18	0.11	0.25	1.63						
16	07.04.15-04.22	70	44	8	12	11.2	0.02	0.45	0.68	7.3	2.11	1	0.23	0.52			0.23	0.14	0.38	0.88	0.08					
17	07.04.23-04.29	70	44	8	12	11.14		0.55	0.7	5.86	2.16	1	0.25	0.75			0.32	0.18	0.38	0.38		0.25				
18	07.04.30-05.05	70	44	8	12	4.27		0.23	0.55	3.77	2.75	0.5	0.07	0.25			0.09	0.07	0.38	0.13		0.17				
19	07.05.07-05.13	70	44	8	12	1.69		0.5	0.68	4.52	2.55	0.91	0.11	0.68	0.07		0.52	0.11	0.75	0.88						
20	07.05.14-05.20	70	44	8	12	1.91	0.02	0.34	0.75	5.3	2.45	1.27	0.14	0.77			0.02	0.41	0.2	0.75	1					
21	07.05.21-05.27	70	44	8	12	1.14		0.39	0.75	5.48	1.8	1.84	0.25	0.82				0.43	0.32	0.5	0.88					
22	07.05.28-06.03	70	44	8	12	0.46		0.48	0.91	4.77	2.27	1.89	0.09	0.73			1.09	0.16	0.38	0.38		0.08				
23	07.06.04-05.10	70	44	8	12	0.16		0.41	0.82	5.16	2	1.86	0.11	0.66			1.93	0.45	0.5	0.5		0.17				
24	07.06.11-06.17	70	44	8	12	0.19		0.41	0.55	4.07	1.8	1.86	0.18	1.07			1.82	0.18	0.41	0.75	0.08					
25	07.06.18-06.24	70	44	8	12	0.11	0.02	0.61	0.52	5.41	1.25	1.8	0.05	1	0.02		3.41	0.23	0.25	0.5	0.5					
26	07.06.25-07.01	70	44	8	12	0.04		0.48	0.64	4.45	1.02	2.52	0.25	1	0.05		2.89	0.59	0.75							
27	07.07.02-07.08	70	44	8	12	0.03		0.41	0.59	4.34	0.86	2.91	0.05	0.86			2.75	0.34	0.43	0.13	0.88					
28	07.07.09-07.15	70	44	8	12	0.1		0.3	0.75	2.89	0.73	3.05	0.11	1.07			2.45	0.32	0.13	0.75	0.17	0.08				
29	07.07.16-07.22	70	44	8	12			0.39	0.73	2.18	0.61	2.07	0.05	0.43			1.84	0.27	0.13	0.88						
30	07.07.23-07.29	70	44	8	12			0.39	0.45	2.2	0.73	1.57	0.14	0.77			1.3	0.27	0.13	0.88						
31	07.07.30-08.05	70	44	8	12	0.01		0.23	0.84	2.75	0.3	1.75	0.14	0.68			1.5	0.23		0.5	0.5					
32	07.08.06-08.12	70	44	8	12		0.05	0.45	0.66	2.7	0.45	1.39	0.14	1	0.02		1.48	0.02	0.27	0.75						
33	07.08.13-08.19	70	44	8	12			0.41	0.3	2.11	0.25	0.95	0.02	0.45	0.02		0.93	0.02	0.25	0.5	0.38					
34	07.08.20-08.26	70	44	8	12	0.04		0.91	0.59	2.41	0.25	0.82	0.02	0.64			0.7	0.02	0.57	0.5	0.38					
35	07.08.27-09.02	70	44	8	12	0.07	0.14	0.3	0.55	2.5	0.43	1.45	0.07	0.7			0.66	0.02	0.52	0.25	0.13	0.08				
36	07.09.03-09.09	70	44	8	12	0.06	0.02	0.64	0.66	2.36	0.32	0.86	0.05	0.98			0.68	0.48	0.75	0.08						
37	07.09.10-09.16	70	44	8	12	0.06		0.45	0.52	2.57	0.32	0.88	0.07	0.82	0.02		0.59	0.73	0.45	0.5	0.5					
38	07.09.17-09.23	70	44	8	12			0.48	0.41	2.09	0.43	0.84		0.73	0.05		0.23	0.45	0.13	1					0.08	
39	07.09.24-09.30	70	44	8	12		0.07	0.36	0.64	1.95	0.41	0.64	0.05	0.77			0.11	0.05	1.07	0.88						
40	07.10.01-10.07	70	44	8	12	0.01	0.14	0.34	0.41	2.25	0.27	0.8	0.16	0.8	0.02		0.23	0.13	0.63	0.33						
41	07.10.08-10.14	70	44	8	12	0.32	0.32	0.39	2.05	1.14	0.77	0.02	0.61	0.02			0.25	0.73	0.13	1.25						
42	07.10.15-10.21	70	44	8	12	0.16	0.55	0.57	1.84	0.23	0.95	0.02	0.61			0.09	0.7	0.73	1.88	0.17					0.08	
43	07.10.22-10.28	70	44	8	12	0.16	0.27	0.66	2.23	0.36	0.5	0.09	0.7			0.05	0.3		1.5	0.17						
44	07.10.29-11.04	70	44	8	12	0.2	0.14	0.3	0.45	2.34	0.52	0.32	0.11	0.59				0.52	2.13	0.17					0.08	
45	07.11.05-11.11	70	44	8	12	0.16	0.25	0.36	0.73	3.84	0.77	0.14	0.05	0.66			0.05	0.25	1.88	0.25						
46	07.11.12-11.18	70	44	8	12	0.14	0.32	0.36	1.18	8.2	1.11	0.14	0.05	0.7			0.02	0.45	0.08	0.08						
47	07.11.19-11.25	70	44	8	12	0.13	0.23	0.34	0.68	19.7	1.09	0.43	0.05	0.59			0.02	0.68	0.13	1.38						
48	07.11.26-12.02	70	44	8	12	0.07	0.25	0.36	1.16	34.7	2.09	0.11	0.05	0.5			0.02	0.39	0.13	1.5	0.08					
49	07.12.03-12.09	70	44	8	12	0.07	0.45	0.34	0.98	33.73	2.39	0.14	0.05	0.66				0.43	0.13	1.5	0.08					
50	07.12.10-12.15	70	44	8	12	0.16	0.57	0.57	1.09	31.02	2.07	0.02	0.02	0.52	0.05			0.48	0.88	0.08						
51	07.12.17-12.23	70	44	8	12	0.31	0.7	0.45	0.89	21.52	2.14	0.07	0.08	0.5	0.02			0.45	0.13	0.88	0.08					
52	07.12.24-12.30	70	44	8	12	0.5	1.25	0.66	0.95	10.59	2.68	0.07	0.14	0.48			30.22	0.17	18.46	10.73	0.32	1.23	4.58	0.08	0.24	
	合計					27172	13.9	21.75	39.99	368.79	76.23	61.73	6.45	33.18	0.36	0.04	30.22	0.17	18.46	10.73	50.36	0.32	1.23	4.58	0.08	

平成 19 年 感染症月報推移表 患者報告数

月	S T D 定 点 数	801 性器ク ラミジ ア感 染 症	802 性器ヘ ルペス ウイルス 感 染 症	803 尖形コ ンジロ ーマ	804 淋菌感 染 症		基 幹 定 点 数	951 メシチ リン耐 性黄色 ブドウ 球菌感 染 症	952 ペニシ リン耐 性肺炎 球菌感 染 症	953 薬剤耐 性緑膿 菌感 染 症
1月	10	15	13	3	8		12	22	7	1
2月	10	17	9		8		12	23	4	
3月	10	20	7	1	3		12	29	2	1
4月	10	17	8	1	6		12	46	3	
5月	10	19	3	2	7		12	50	7	
6月	10	15	5	1	9		12	56	3	1
7月	10	24	9	2	9		12	52	3	3
8月	10	18	9		4		12	48	5	1
9月	10	21	10	1	11		12	42	2	1
10月	10	25	10	3	2		12	60	4	
11月	10	17	5		3		12	58	7	
12月	10	20	6	1	4		12	48	7	
合計		228	94	15	74			534	54	8

平成 19 年 感染症月報推移表 定点当たり患者数

月	S T D 定 点 数	801 性器ク ラミジ ア感 染 症	802 性器ヘ ルペス ウイルス 感 染 症	803 尖形コ ンジロ ーマ	804 淋菌感 染 症		基 幹 定 点 数	951 メシチ リン耐 性黄色 ブドウ 球菌感 染 症	952 ペニシ リン耐 性肺炎 球菌感 染 症	953 薬剤耐 性緑膿 菌感 染 症
1月	10	1.5	1.3	0.3			12	2.00	0.64	0.09
2月	10	1.7	0.9		0.8		12	2.09	0.36	
3月	10	2.0	0.7	0.1	0.3		12	2.64	0.18	0.09
4月	10	1.7	0.8	0.1	0.6		12	4.18	0.27	
5月	10	1.9	0.3	0.2	0.7		12	4.55	0.64	
6月	10	1.5	0.5	0.1	0.9		12	5.09	0.27	0.07
7月	10	2.4	0.9	0.2	0.9		12	4.73	0.27	0.27
8月	10	1.8	0.9		0.4		12	4.00	0.42	0.08
9月	10	2.1	1.0	0.1	1.1		12	3.82	0.18	0.09
10月	10	2.5	1.0	0.3	0.2		12	5.54	0.36	
11月	10	1.7	0.5		0.3		12	4.83	0.58	
12月	10	2.0	0.6	0.1	0.4		12	4.36	0.64	
合計		2.28	9.4	1.5	7.4			44.5	4.50	0.67

### Ⅲ 医療機関病原体検出情報

## 医療機関病原体検出情報（月報及び年報）

「長崎県感染症情報センター実施要領」に基づき、長崎県感染症情報センター機能の一環として、地域の中核医療機関等の臨床検査室（微生物部門）の病原体検出数（月報）を集計し、その結果を医療機関に還元することにより、良質かつ適切な医療の提供に寄与し、感染症発生の予防及びまん延の防止を目的とする。

### 対象医療機関

長崎大学医学部・歯学部附属病院

大村市民病院

佐世保共済病院

分離材料:糞便

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数, ヒト由来 検出. Lists various bacterial strains like Escherichia coli, Salmonella, and Yersinia.

分離材料:糞便(つづき)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, ヒト由来 検出数. Continuation of bacterial strains from the previous table.

0\*:海外旅行者分再掲
\*:Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/AVTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

\*\*V.cholerae O139が検出された場合は、裏面のV.cholerae O139情報記入欄に記入してください。

分離材料:芽胞液(腸水、腸水、腸節液など)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, ヒト由来 検出数. Lists strains like Escherichia coli, Klebsiella pneumoniae, etc.

分離材料:髄液

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数, ヒト由来 検出. Lists strains like Escherichia coli, Haemophilus influenzae, etc.

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数, ヒト由来 検出. Lists strains like Bordetella pertussis, Haemophilus influenzae, etc.

分離材料:尿

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数, ヒト由来 検出. Lists strains like Escherichia coli, Enterobacter spp., etc.

分離材料:血液

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数, ヒト由来 検出. Lists strains like Escherichia coli, Haemophilus Typhi, etc.

分離材料:痰液、気管吸引液および下気道からの材料

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数, ヒト由来 検出. Lists strains like Mycobacterium tuberculosis, Klebsiella pneumoniae, etc.

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌物)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数, ヒト由来 検出. Lists strains like Neisseria gonorrhoeae, Streptococcus B, etc.

病原菌検出状況報告書  
平成19年2月分集計

長崎県環境保健研究センター  
TEL:0957-48-7560  
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
003	Escherichia coli結核菌侵入性(EPEC)		
004	Escherichia coli毒素産生性(ETEC)		
006	Escherichia coli病原大腸菌血清型(EPEC)	9	
007	Escherichia coli腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	Escherichia coli その他, 不明		
101	Salmonella Typhi		
102	Salmonella Paratyphi A		
104	Salmonella O4(B)		
105	Salmonella O7(C1, C4)		
106	Salmonella O8(C2, C3)		
107	Salmonella O9(D1)		
108	Salmonella O9_46(D3)		
109	Salmonella O3_10(E1, E2, E3)		
110	Salmonella O1_3_19(E4)		
112	Salmonella O13(G1, G2)		
116	Salmonella O18(K)		
132	Salmonella その他		
133	Salmonella 群不明		
202	Yersinia enterocolitica		
203	Yersinia pseudotuberculosis		
204	V. Cholerae O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)		
205	V. Cholerae O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)		
206	V. Cholerae O3:EI Tor, Inaba, CT(+)		
207	V. Cholerae O2:EI Tor, Inaba, CT(-)		
213	V. Cholerae O139, CT(+)**		
214	V. Cholerae O139, CT(-)**		
215	Vibrio cholerae O1&O139以外		
216	Vibrio parahaemolyticus		
217	Vibrio fluvialis		
218	Vibrio mimicus		
219	Aeromonas hydrophila		
220	Aeromonas sobria		
221	Aeromonas hydrophila/sobria種別せず*		
222	Plesiomonas shigelloides		
223	Campylobacter jejuni		
224	Campylobacter coli		
225	Campylobacter jejuni/coli種別せず*	2	
451	Staphylococcus aureus(MRSA)		
456	Staphylococcus aureus(MSSA)	4	
227	Clostridium perfringens		
228	Clostridium botulinum E		
229	Clostridium botulinum E以外		
230	Bacillus cereus		
231	Bacillus thuringiensis		
合計			

分離材料:糞便(つづき)	菌種・群・型	ヒト由来 検出	ヒト由来 検出
301	Shigella dysenteriae 型(-)		
301	Shigella dysenteriae 型(-)		
301	Shigella dysenteriae 型その他		
301	Shigella dysenteriae 型不明		
302	Shigella flexneri 型(-)		
302	Shigella flexneri 型(-)		
302	Shigella flexneri var. X		
302	Shigella flexneri var. Y		
303	Shigella boydii 型(-)		
303	Shigella boydii 型(-)		
303	Shigella boydii 型その他		
303	Shigella boydii 型不明		
304	Shigella sonnei		
305	Shigella 群不明		
401	Entamoeba histolytica		
402	Cryptosporidium		
403	Giardia lamblia		
合計			15

0)\*:海外旅行者分再掲  
\* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

\*\*V.cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V.cholerae O139」情報記入欄に記入してください。

分離材料:穿動液(胸水、腹水、関節液など)	菌種・群・型	ヒト由来 検出	ヒト由来 検出
001	Escherichia coli		1
119	Klebsiella pneumoniae		1
118	Haemophilus influenzae		
030	Neisseria meningitidis		
102	Pseudomonas aeruginosa		
163	Mycobacterium spp.		
451	Staphylococcus aureus(MRSA)	7	
226	Staphylococcus aureus(MSSA)		
421	Staphylococcus コアグラーゼ陰性		
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	Anaerobes	3	
125	Mycoplasma pneumoniae		12
合計			

分離材料:髄液	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
001	Escherichia coli		
118	Haemophilus influenzae		
030	Neisseria meningitidis		
106	Listeria monocytogenes		
451	Staphylococcus aureus(MRSA)		
226	Staphylococcus aureus(MSSA)		
032	Streptococcus B		
102	Listeria monocytogenes		
106	Listeria monocytogenes		
451	Staphylococcus aureus(MRSA)	4	
421	Staphylococcus コアグラーゼ陰性	16	
032	Streptococcus B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	Anaerobes	1	
042	Plasmodium spp.	2	
合計			0

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
037	Bordetella pertussis		
118	Haemophilus influenzae	22	
030	Neisseria meningitidis	4	
031	Sterptococcus A		
452	PRSP/PISP	19	
038	PRSP/PISP以外		
036	Corynebacterium diphtheriae		45
合計			

分離材料:尿	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
001	Escherichia coli	36	
176	Enterobacter spp.	1	
119	Klebsiella pneumoniae	2	
423	Acinetobacter spp.	1	
102	Pseudomonas aeruginosa	14	
451	Staphylococcus aureus(MRSA)	5	
226	Staphylococcus aureus(MSSA)	1	
421	Staphylococcus コアグラーゼ陰性	4	
424	Enterococcus	17	
425	Candida albicans	4	
合計			85

分離材料:血液	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
001	Escherichia coli		4
003	Salmonella Typhi		
004	Salmonella Paratyphi A		
426	Salmonella spp.		
118	Haemophilus influenzae		
030	Neisseria meningitidis		
106	Listeria monocytogenes		
102	Pseudomonas aeruginosa	1	
451	Staphylococcus aureus(MRSA)	4	
226	Staphylococcus aureus(MSSA)		
421	Staphylococcus コアグラーゼ陰性	16	
032	Streptococcus B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	Anaerobes	2	
042	Plasmodium spp.		
合計			28

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
109	Mycobacterium tuberculosis	6	
453	Mycobacterium avium - intracellulare complex	4	
119	Klebsiella pneumoniae	10	
118	Haemophilus influenzae	9	
039	Legionella pneumoniae		
102	Pseudomonas aeruginosa	48	
422	Anaerobes		
042	Plasmodium spp.		
451	Staphylococcus aureus(MRSA)	56	
109	Mycobacterium tuberculosis	3	
226	Staphylococcus aureus(MSSA)		
031	Sterptococcus A		
032	Sterptococcus B	8	
452	PRSP/PISP	2	
038	PRSP/PISP以外	9	
422	Anaerobes		
125	Mycoplasma pneumoniae		155
合計			

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌物)	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
029	Neisseria gonorrhoeae		2
032	Sterptococcus B		
179	Chlamydia trachomatis		
124	Ureaplasma		
425	Candida albicans		2
162	Trichomonas vaginalis		
合計			4

病原菌検出状況報告書  
平成19年3月分集計

長崎県環境保健研究センター  
TEL:0957-48-7560  
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

Table with 4 columns: Code, Genus/Species, Hit Count, Source. Lists various bacterial and parasitic findings from fecal samples.

分離材料:糞便(つづき)

Table with 4 columns: Code, Genus/Species, Hit Count, Source. Continuation of fecal sample findings.

0)\*:海外旅行者分再掲  
\* Verotoxin産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

\*\* V. cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V. cholerae O139」情報記入欄に記入してください。

分離材料:穿動液(腸水、腹水、関節液など)

Table with 4 columns: Code, Genus/Species, Hit Count, Source. Lists findings from puncture fluids.

分離材料:髄液

Table with 4 columns: Code, Genus/Species, Hit Count, Source. Lists findings from cerebrospinal fluid.

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

Table with 4 columns: Code, Genus/Species, Hit Count, Source. Lists findings from throat and nasopharynx.

分離材料:血液

Table with 4 columns: Code, Genus/Species, Hit Count, Source. Lists findings from blood samples.

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

Table with 4 columns: Code, Genus/Species, Hit Count, Source. Lists findings from sputum and lower respiratory tract.

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌物)

Table with 4 columns: Code, Genus/Species, Hit Count, Source. Lists findings from genital/urinary tract specimens.



病原菌検出状況報告書

平成19年4月分集計

長崎県環境保健研究センター  
TEL: 0957-48-7560  
FAX: 0957-48-7570

分離材料: 糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
003	Escherichia coli 腸織酸産生性 (EPEC)		
004	Escherichia coli 毒素産生性 (ETEC)		
006	Escherichia coli 病原大腸菌血清型 (EPEC)	5	
007	Escherichia coli 腸管出血性 (EHEC/VTEC)		
008	Escherichia coli その他, 不明		
101	Salmonella Typhi		
102	Salmonella Paratyphi A		
104	Salmonella O4(B)		
105	Salmonella O7(C1, C4)		
106	Salmonella O8(C2, C3)		
107	Salmonella O9(D1)		
108	Salmonella O9_46(D3)		
109	Salmonella O3_10(E1, F2, E3)		
110	Salmonella O1_3_19(E4)		
112	Salmonella O13(G1, G2)		
116	Salmonella O18(K)		
132	Salmonella その他		
133	Salmonella 群不明		
202	Yersinia enterocolitica		
203	Yersinia pseudotuberculosis		
204	V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	V. Cholerae O139, CT(+)	**	
214	V. Cholerae O139, CT(-)	**	
215	Vibrio cholerae O1&O139以外	**	
216	Vibrio Parahaemolyticus		
217	Vibrio fluvialis		
218	Vibrio mimicus		
219	Aeromonas hydrophila		
220	Aeromonas sobria		
221	Aeromonas hydrophila/sobria 種別せず*		
222	Plesiomonas shigelloides		
223	Campylobacter jejuni		
224	Campylobacter coli		
225	Campylobacter jejuni/coli 種別せず*	5	
451	Staphylococcus aureus (MRSA)	2	
226	Staphylococcus aureus (MRSA)	2	
421	Staphylococcus aureus (MRSA)以外	1	
227	Clostridium perfringens		
228	Clostridium botulinum E		
229	Clostridium botulinum E以外		
230	Bacillus cereus		
231	Bacillus thuringiensis		

分離材料: 糞便 (つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	ヒト由来 検出
301	Shigella dysenteriae 型 (-)		
301	Shigella dysenteriae 型 (-)		
301	Shigella dysenteriae 型その他		
301	Shigella dysenteriae 型不明		
302	Shigella flexneri 型 (-)		
302	Shigella flexneri 型 (-)		
302	Shigella flexneri var. X		
302	Shigella flexneri var. Y		
303	Shigella boydii 型 (-)		
303	Shigella boydii 型 (-)		
303	Shigella boydii 型その他		
303	Shigella boydii 型不明		
304	Shigella sonnei		
305	Shigella 群不明		
401	Entamoeba histolytica		
402	Cryptosporidium		
403	Giardia lamblia		13
	合計		13

(\*)\*: 海外旅行者分再掲

\* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

\*\* V. cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V. cholerae O139」情報」記入欄に記入してください。

分離材料: 穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	ヒト由来 検出
001	Escherichia coli		2
119	Klebsiella pneumoniae		1
118	Haemophilus influenzae		2
030	Neisseria meningitidis		
102	Pseudomonas aeruginosa		
163	Mycobacterium spp.		
451	Staphylococcus aureus (MRSA)		1
226	Staphylococcus aureus (MRSA)		
421	Staphylococcus aureus (MRSA)以外		5
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	Anaerobes		3
125	Mycoplasma pneumoniae		
	合計		14

分離材料: 髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
001	Escherichia coli		
118	Haemophilus influenzae		
030	Neisseria meningitidis		
106	Listeria monocytogenes		
451	Staphylococcus aureus (MRSA)		
226	Staphylococcus aureus (MRSA)		
032	Streptococcus B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計		0

分離材料: 咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
037	Bordetella pertussis		
118	Haemophilus influenzae		9
030	Neisseria meningitidis		2
031	Sterptococcus A		
452	PRSP/PISP		6
038	PRSP/PISP以外		3
036	Corynebacterium diphtheriae		
	合計		20

分離材料: 尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
001	Escherichia coli		20
176	Enterobacter spp.		4
423	Acinetobacter spp.		
102	Pseudomonas aeruginosa		2
451	Staphylococcus aureus (MRSA)		2
226	Staphylococcus aureus (MRSA)		2
421	Staphylococcus aureus (MRSA)以外		3
424	Enterococcus コアグラーゼ陰性		21
425	Candida albicans		3
	合計		57

分離材料: 血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
001	Escherichia coli		6
003	Salmonella Typhi		
004	Salmonella Paratyphi A		
426	Salmonella spp.		
118	Haemophilus influenzae		
030	Neisseria meningitidis		
106	Listeria monocytogenes		
102	Pseudomonas aeruginosa		
451	Staphylococcus aureus (MRSA)		4
226	Staphylococcus aureus (MRSA)		1
421	Staphylococcus コアグラーゼ陰性		12
032	Streptococcus B		
452	PRSP/PISP		3
038	PRSP/PISP以外		
422	Anaerobes		
042	Plasmodium spp.		
	合計		26

分離材料: 痰液、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
109	Mycobacterium tuberculosis		1
453	Mycobacterium avium - Intracellulare complex		
119	Klebsiella pneumoniae		4
118	Haemophilus influenzae		8
039	Legionella pneumoniae		
102	Pseudomonas aeruginosa		4
422	Anaerobes		
042	Plasmodium spp.		
451	Staphylococcus aureus (MRSA)		6
109	Mycobacterium tuberculosis		
226	Staphylococcus aureus (MRSA)		3
031	Sterptococcus A		
032	Sterptococcus B		
452	PRSP/PISP		3
038	PRSP/PISP以外		2
422	Anaerobes		5
125	Mycoplasma pneumoniae		
	合計		36

分離材料: 陰部尿道頸管標本(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
029	Neisseria gonorrhoeae		
032	Sterptococcus B		3
179	Chlamydia trachomatis		
124	Ureaplasma		
425	Candida albicans		1
162	Trichomonas vaginalis		
	合計		4

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
003	Escherichia coli細菌侵入性(EPEC)		
004	Escherichia coli毒素原性(ETEC)		
006	Escherichia coli病原大腸菌血清型(EPEC)	4	
007	Escherichia coli腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	Escherichia coli その他, 不明		
101	Salmonella Typhi		
102	Salmonella ParatyphiA		
104	Salmonella O4(B)	1	
105	Salmonella O7(C1, C4)	1	
106	Salmonella O8(C2, C3)		
107	Salmonella O9(D1)		
108	Salmonella O9_46(D3)		
109	Salmonella O3_10(E1, E2, E3)		
110	Salmonella O1_3_19(E4)		
112	Salmonella O13(G1, G2)		
116	Salmonella O18(K)		
132	Salmonella その他		
133	Salmonella 群不明		
202	Yersinia enterocolitica		
203	Yersinia pseudotuberculosis		
204	V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	V. Cholerae O139, CT(+)**		
214	V. Cholerae O139, CT(-)**		
215	Vibrio cholerae O1&O139以外		
216	Vibrio Parahaemolyticus		
217	Vibrio fluvialis		
218	Vibrio mimicus		
219	Aeromonas hydrophila		
220	Aeromonas sobria		
221	Aeromonas hydrophila/sobria 種別せず		
222	Plesiomonas shigelloides		
223	Campylobacter jejuni		
224	Campylobacter coli		
225	Campylobacter jejuni/coii種別せず	5	
451	Staphylococcus aureus(MRSA)	2	
226	Staphylococcus aureus(MSSA)	2	
421	Staphylococcus コアグラーゼ陰性	2	
227	Clostridium perfringens		
228	Clostridium botulinum E		
229	Clostridium botulinum E以外		
230	Bacillus cereus		
231	Bacillus thuringiensis		
合計			

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	ヒト由来 検出数
301	Shigella dysenteriae 型(-)		
301	Shigella dysenteriae 型(-)		
301	Shigella dysenteriae 型その他		
301	Shigella dysenteriae 型不明		
302	Shigella flexneri 型(-)		
302	Shigella flexneri 型(-)		
302	Shigella flexneri var. X		
302	Shigella flexneri var. Y		
303	Shigella boydii 型(-)		
303	Shigella boydii 型(-)		
303	Shigella boydii 型その他		
303	Shigella boydii 型不明		
304	Shigella sonnei		
305	Shigella 群不明		
401	Entamoeba histolytica		
402	Cryptosporidium		
403	Giardia lamblia		
合計			15

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
001	Escherichia coli		
118	Haemophilus influenzae		
030	Neisseria meningitidis		
106	Listeria monocytogenes		
451	Staphylococcus aureus(MRSA)		
226	Staphylococcus aureus(MSSA)		
032	Streptococcus B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
合計			0

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
001	Escherichia coli		
003	Salmonella Typhi		2
004	Neisseria Paratyphi A		
426	Salmonella spp.		
118	Haemophilus influenzae		
030	Neisseria meningitidis		
106	Listeria monocytogenes		
102	Pseudomonas aeruginosa		1
226	Staphylococcus aureus(MRSA)		3
421	Staphylococcus コアグラーゼ陰性		4
032	Streptococcus B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		1
422	Anaerobes		
042	Plasmodium spp.		
合計			11

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
109	Mycobacterium tuberculosis		2
453	Mycobacterium avium - intracellulare complex		2
119	Klebsiella pneumoniae		14
118	Haemophilus influenzae		18
039	Legionella pneumoniae		
102	Pseudomonas aeruginosa		25
422	Anaerobes		
042	Plasmodium spp.		
451	Staphylococcus aureus(MRSA)		30
109	Mycobacterium tuberculosis		
226	Staphylococcus aureus(MSSA)		15
031	Sterptococcus A		
032	Sterptococcus B		
452	PRSP/PISP		11
038	PRSP/PISP以外		3
422	Anaerobes		7
125	Mycoplasma pneumoniae		
合計			127

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
037	Bordetella pertussis		
118	Haemophilus influenzae		11
030	Neisseria meningitidis		
031	Sterptococcus A		
452	PRSP/PISP		12
038	PRSP/PISP以外		4
036	Corynebacterium diphtheriae		
合計			27

(\*)\*: 海外旅行者分再掲  
\* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

\*\* V. cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V. cholerae O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	ヒト由来 検出数
001	Escherichia coli		5
119	Klebsiella pneumoniae		1
118	Haemophilus influenzae		
030	Neisseria meningitidis		
102	Pseudomonas aeruginosa		1
163	Mycobacterium spp.		
451	Staphylococcus aureus(MRSA)		1
226	Staphylococcus aureus(MSSA)		2
421	Staphylococcus コアグラーゼ陰性		2
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	Anaerobes		2
125	Mycoplasma pneumoniae		
合計			14

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
029	Neisseria gonorrhoeae		
032	Sterptococcus B		7
179	Chlamydia trachomatis		
124	Ureaplasma		
425	Candida albicans		4
162	Trichomonas vaginalis		
合計			11

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
001	Escherichia coli		51
176	Enterobacter spp.		7
119	Klebsiella pneumoniae		4
423	Acinetobacter spp.		4
102	Pseudomonas aeruginosa		10
451	Staphylococcus aureus(MRSA)		5
226	Staphylococcus aureus(MSSA)		2
421	Staphylococcus コアグラーゼ陰性		5
424	Enterococcus		19
425	Candida albicans		3
合計			110

病原菌検出状況報告書

平成19年6月分集計

長崎県環境保健研究センター  
TEL:0957-48-7560  
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行)
003	Escherichia coli腸織侵入性(EHEC)		
004	Escherichia coli毒素産生性(ETEC)		
006	Escherichia coli病原大腸菌血清型(EPEC)	2	
007	Escherichia coli腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	Escherichia coli その他, 不明		
101	Salmonella Typhi		
102	Salmonella ParatyphiA		
104	Salmonella O4(B)		
105	Salmonella O7(C1, C4)		
106	Salmonella O8(C2, C3)		
107	Salmonella O9(D1)		
108	Salmonella O9, 46(D3)		
109	Salmonella O3, 10(F1, E2, E3)		
110	Salmonella O1, 3, 19(E4)		
112	Salmonella O13(G1, G2)		
116	Salmonella O18(K)		
132	Salmonella その他		
133	Salmonella 群不明		
202	Yersinia enterocolitica		
203	Yersinia pseudotuberculosis		
204	V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(-)		
207	V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(+)		
213	V. Cholerae O139, CT(+)		
214	V. Cholerae O139, CT(-)		
215	Vibrio cholerae O1&O139以外		
216	Vibrio Parahaemolyticus		
217	Vibrio fluvialis		
218	Vibrio mimicus		
219	Aeromonas hydrophila		
220	Aeromonas sobria		
221	Aeromonas hydrophila/sobria種別せず		
222	Plesiomonas shigelloides		
223	Campylobacter jejuni		
224	Campylobacter coli		
225	Campylobacter jejuni/coli種別せず	9	
451	Staphylococcus aureus(MRSA)	3	
226	Staphylococcus aureus(MRSA以外)		
227	Clostridium perfringens		
228	Clostridium botulinum E		
229	Clostridium botulinum E以外		
230	Bacillus cereus		
231	Bacillus thuringiensis		
合計			

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出数 (海外旅行)
301	Shigella dysenteriae 型(-)		
301	Shigella dysenteriae 型(-)		
301	Shigella dysenteriae 型その他		
301	Shigella dysenteriae 型不明		
302	Shigella flexneri 型(-)		
302	Shigella flexneri 型(-)		
302	Shigella flexneri var. X		
302	Shigella flexneri var. Y		
303	Shigella boydii 型(-)		
303	Shigella boydii 型(-)		
303	Shigella boydii 型その他		
304	Shigella sonnei		
305	Shigella 群不明		
401	Entamoeba histolytica		
402	Cryptosporidium		
403	Giardia lamblia		
合計		14	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行)
001	Escherichia coli		
118	Haemophilus influenzae		
030	Neisseria meningitidis		
106	Listeria monocytogenes		
451	Staphylococcus aureus(MRSA)		
226	Staphylococcus aureus(MSSA)		
032	Streptococcus B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
合計		0	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行)
001	Escherichia coli		
003	Salmonella Typhi		2
004	Salmonella Paratyphi A		
426	Salmonella spp.		
118	Haemophilus influenzae		
030	Neisseria meningitidis		
106	Listeria monocytogenes		
102	Pseudomonas aeruginosa	1	
451	Staphylococcus aureus(MRSA)	4	
226	Staphylococcus aureus(MSSA)		
421	Staphylococcus コアグラ-ゼ陰性	11	
032	Streptococcus B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	Anaerobes		
042	Plasmodium spp.		
合計		23	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行)
037	Bordetella pertussis		
118	Haemophilus influenzae	4	
030	Neisseria meningitidis		
031	Sterptococcus A		
452	PRSP/PISP	7	
038	PRSP/PISP以外		
036	Corynebacterium diphtheriae		
合計		11	

分離材料:咳嗽、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行)
109	Mycobacterium tuberculosis		2
453	Mycobacterium avium-intracellulare complex	1	
119	Klebsiella pneumoniae		27
118	Haemophilus influenzae		13
039	Legionella pneumoniae		
102	Pseudomonas aeruginosa		44
422	Anaerobes		
042	Plasmodium spp.		
451	Staphylococcus aureus(MRSA)		35
109	Mycobacterium tuberculosis		
226	Staphylococcus aureus(MSSA)		24
031	Sterptococcus A		
032	Sterptococcus B		
452	PRSP/PISP		8
038	PRSP/PISP以外		3
422	Anaerobes		3
125	Mycoplasma pneumoniae		
合計		160	

分離材料:陰部尿道管標本(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行)
029	Neisseria gonorrhoeae		2
032	Sterptococcus B		4
179	Chlamydia trachomatis		
124	Ureaplasma		
423	Candida albicans		4
162	Trichomonas vaginalis		
合計		10	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行)
001	Escherichia coli	42	
176	Enterobacter spp.	10	
119	Klebsiella pneumoniae	3	
423	Achretobacter spp.	1	
102	Pseudomonas aeruginosa	10	
451	Staphylococcus aureus(MRSA)	3	
226	Staphylococcus aureus(MSSA)	2	
421	Staphylococcus コアグラ-ゼ陰性	4	
424	Enterococcus	22	
425	Candida albicans	2	
合計		99	

( ) \* : 海外旅行者分再掲  
\* Veroto毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

\* \* V. cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V. cholerae O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(髄水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	検出数 (海外旅行)
001	Escherichia coli		3
119	Klebsiella pneumoniae		
118	Haemophilus influenzae		
030	Neisseria meningitidis		
102	Pseudomonas aeruginosa		1
163	Mycobacterium spp.		
451	Staphylococcus aureus(MRSA)		3
226	Staphylococcus aureus(MSSA)		
421	Staphylococcus コアグラ-ゼ陰性		2
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		1
422	Anaerobes		8
125	Mycoplasma pneumoniae		
合計		18	

分離材料:糞便

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数, ヒト由来 検出. Lists various bacterial strains like Escherichia coli, Salmonella, and Yersinia.

分離材料:糞便(つづき)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, ヒト由来 検出数. Continuation of bacterial strains from the previous table.

分離材料:髄液

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains found in CSF.

分離材料:血液

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains found in blood.

(\*)\*: 海外旅行者分再掲

\* Verotoxigenic strains confirmed. Please enter the number of detections for the strains listed in the table.

\*\* V.cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V.cholerae O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains found in puncture fluids.

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains from throat and nasopharynx.

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains from sputum and lower respiratory tract.

分離材料:陰部尿道経管標本(分泌物)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains from genital/urinary tract specimens.

分離材料:尿

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains found in urine.

分離材料:糞便

Table with 4 columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数, ヒト由来 検出数. Lists various bacterial strains like Escherichia coli, Salmonella, and Yersinia.

分離材料:糞便(つづき)

Table with 4 columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, ヒト由来 検出数. Continuation of bacterial strains from the previous table.

分離材料:髄液

Table with 4 columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains from CSF samples.

分離材料:血液

Table with 4 columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains from blood samples.

(\*)\*: 海外旅行者分再掲

\* Verotoxigenic strains confirmed. Please enter the number of detections for the strains listed in the table. For strains with a (\*) mark, please enter the number of detections in the table.

\*\* V.cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V.cholerae O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

Table with 4 columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains from puncture fluids.

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

Table with 4 columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains from throat and nasopharynx.

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

Table with 4 columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains from sputum and lower respiratory tract.

分離材料:陰部尿道経管標本(分泌物)

Table with 4 columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains from genital/urinary tract specimens.

分離材料:尿

Table with 4 columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains from urine.

分離材料:糞便

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数, ヒト由来 検出

分離材料:糞便(つづき)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出

分離材料:髄液

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数

分離材料:血液

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数

0)\*: 海外旅行者分再掲
\* Verotoxigen性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/AVTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

\*\* V.cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V.cholerae O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌物)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数

分離材料:尿

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行)
003	Escherichia coli細菌侵入性(EPEC)		
004	Escherichia coli毒素原性(ETEC)		
006	Escherichia coli病原大腸菌血清型(EPEC)	10	
007	Escherichia coli腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	Escherichia coli その他, 不明		
101	Salmonella Typhi		
102	Salmonella ParatyphiA		
104	Salmonella O4(B)		
105	Salmonella O7(C1, C4)		
106	Salmonella O8(C2, C3)		
107	Salmonella O9(D1)		
108	Salmonella O9_46(D3)		
109	Salmonella O3_10(E1, E2, E3)		
110	Salmonella O1_3_19(E4)		
112	Salmonella O13(G1, G2)		
116	Salmonella O18(K)		
132	Salmonella その他		
133	Salmonella 群不明		
202	Yersinia enterocolitica		
203	Yersinia pseudotuberculosis		
204	V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	V. Cholerae O139, CT(+)	**	
214	V. Cholerae O139, CT(-)	**	
215	Vibrio cholerae O1&O139以外		
216	Vibrio Parahaemolyticus		
217	Vibrio fluvialis		
218	Vibrio mimicus		
219	Aeromonas hydrophila		
220	Aeromonas sobria		
221	Aeromonas hydrophila / sobria 種別せず		
222	Plesiomonas shigelloides		
223	Campylobacter jejuni		
224	Campylobacter coli	6	
225	Campylobacter jejuni / coli 種別せず		
451	Staphylococcus aureus (MRSA)	2	
226	Staphylococcus aureus (MSSA)		
452	PRSP-PISP		
227	Clostridium perfringens		
228	Clostridium botulinum E		
229	Clostridium botulinum E以外		
230	Bacillus cereus		
231	Bacillus thuringiensis		
合計			

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行)
301	Shigella dysenteriae 型(-)		
301	Shigella dysenteriae 型(-)		
301	Shigella dysenteriae 型その他		
301	Shigella dysenteriae 型不明		
302	Shigella flexneri 型(-)		
302	Shigella flexneri 型(-)		
302	Shigella flexneri var. X		
302	Shigella flexneri var. Y		
303	Shigella boydii 型(-)		
303	Shigella boydii 型(-)		
303	Shigella boydii 型その他		
303	Shigella boydii 型不明		
304	Shigella sonnei		
305	Shigella 群不明		
401	Entamoeba histolytica		
402	Cryptosporidium		
403	Giardia lamblia		
合計		18	

(\*)\*: 海外旅行者分再掲

\* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

\*\* V. cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V. cholerae O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行)
001	Escherichia coli	2	
119	Klebsiella pneumoniae	1	
118	Haemophilus influenzae		
030	Neisseria meningitidis		
102	Pseudomonas aeruginosa	5	
163	Mycobacterium spp.		
451	Staphylococcus aureus (MRSA)	1	
226	Staphylococcus aureus (MSSA)		
421	Staphylococcus コアグラ-セ陰性	2	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	Anaerobes	8	
125	Mycoplasma pneumoniae		
合計		19	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行)
001	Escherichia coli		
118	Haemophilus influenzae		
030	Neisseria meningitidis		
106	Listeria monocytogenes		
451	Staphylococcus aureus (MRSA)		
226	Staphylococcus aureus (MSSA)		
032	Streptococcus B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
合計		0	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行)
001	Escherichia coli		
003	Salmonella Typhi	6	
004	Neisseria Paratyphi A		
426	Salmonella spp.		
118	Haemophilus influenzae		
030	Neisseria meningitidis		
106	Listeria monocytogenes		
102	Pseudomonas aeruginosa	2	
451	Staphylococcus aureus(MRSA)	5	
226	Staphylococcus aureus(MSSA)		
421	Staphylococcus コアグラ-セ陰性	7	
032	Streptococcus B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	Anaerobes	2	
042	Plasmodium spp.		
合計		27	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行)
109	Mycobacterium tuberculosis	5	
453	Mycobacterium avium - Intracellulare complex		
119	Klebsiella pneumoniae	18	
118	Haemophilus influenzae	1	
039	Legionella pneumoniae		
102	Pseudomonas aeruginosa	44	
422	Anaerobes		
042	Plasmodium spp.		
451	Staphylococcus aureus(MRSA)	22	
109	Mycobacterium tuberculosis		
226	Staphylococcus aureus(MSSA)	20	
031	Sterptococcus A		
032	Sterptococcus B	3	
452	PRSP/PISP	12	
038	PRSP/PISP以外	4	
422	Anaerobes	6	
125	Mycoplasma pneumoniae		
合計		135	

分離材料:陰部尿道経管標本(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行)
029	Neisseria gonorrhoeae	2	
032	Sterptococcus B	6	
179	Chlamydia trachomatis		
124	Ureaplasma		
462	Candida albicans	6	
125	Trichomonas vaginalis		
合計		14	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行)
037	Bordetella pertussis		
118	Haemophilus influenzae	17	
030	Neisseria meningitidis	4	
031	Sterptococcus A		
452	PRSP/PISP	14	
038	PRSP/PISP以外	1	
036	Corynebacterium diphtheriae		
合計		36	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行)
001	Escherichia coli	36	
176	Enterobacter spp.	2	
119	Klebsiella pneumoniae	15	
423	Acinetobacter spp.		
102	Pseudomonas aeruginosa	24	
451	Staphylococcus aureus (MRSA)	6	
226	Staphylococcus aureus (MSSA)	3	
421	Staphylococcus コアグラ-セ陰性	9	
424	Enterococcus	22	
425	Candida albicans	5	
合計		122	

分離材料:糞便

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数, ヒト由来 検出数. Lists various bacterial strains like Escherichia coli, Salmonella, and Yersinia.

分離材料:糞便(つづき)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, ヒト由来 検出数. Continuation of bacterial strains from the previous table.

分離材料:髄液

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains found in CSF.

分離材料:血液

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains found in blood.

(\*)\*: 海外旅行者分再掲

\* Verotoxigenic strains confirmed. Please enter the number of detections for the strains listed in the table.

\*\* V. cholerae O139 was detected. Please enter the number of detections for the strains listed in the table.

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains found in puncture fluids.

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains from throat and nasopharynx.

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains from sputum and lower respiratory tract.

分離材料:陰部尿道経管標本(分泌物)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains from genital/urinary tract specimens.

分離材料:尿

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出数. Lists bacterial strains found in urine.



分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
003	Escherichia coli細菌侵入性(EPEC)		
004	Escherichia coli毒素原性(ETEC)		
006	Escherichia coli病原大腸菌血清型(EPEC)	6	
007	Escherichia coli腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	Escherichia coli その他, 不明		
101	Salmonella Typhi		
102	Salmonella ParatyphiA		
104	Salmonella O4(B)		
105	Salmonella O7(C1, C4)		
106	Salmonella O8(C2, C3)		
107	Salmonella O9(D1)		
108	Salmonella O9_46(D3)		
109	Salmonella O3_10(E1, E2, E3)		
110	Salmonella O1_3_19(E4)		
112	Salmonella O13(G1, G2)		
116	Salmonella O18(K)		
132	Salmonella その他		
133	Salmonella 群不明		
202	Yersinia enterocolitica		
203	Yersinia pseudotuberculosis		
204	V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	V. Cholerae O139, CT(+)**		
214	V. Cholerae O139, CT(-)**		
215	Vibrio cholerae O1&O139以外		
216	Vibrio Parahaemolyticus		
217	Vibrio fluvialis		
218	Vibrio mimicus		
219	Aeromonas hydrophila		
220	Aeromonas sobria		
221	Aeromonas hydrophila/sobria 種別せず		
222	Plesiomonas shigelloides		
223	Campylobacter jejuni		
224	Campylobacter coli		
225	Campylobacter jejuni/coii 種別せず	3	
451	Staphylococcus aureus (MRSA)	6	
226	Staphylococcus aureus (MSSA)		
227	Clostridium perfringens		
228	Clostridium botulinum E		
229	Clostridium botulinum E以外		
230	Bacillus cereus		
231	Bacillus thuringiensis		
合計			

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	ヒト由来 検出数
301	Shigella dysenteriae 型(-)		
301	Shigella dysenteriae 型(-)		
301	Shigella dysenteriae 型その他		
301	Shigella dysenteriae 型不明		
302	Shigella flexneri 型(-)		
302	Shigella flexneri 型(-)		
302	Shigella flexneri var. X		
302	Shigella flexneri var. Y		
303	Shigella boydii 型(-)		
303	Shigella boydii 型(-)		
303	Shigella boydii 型その他		
303	Shigella boydii 型不明		
304	Shigella sonnei		
305	Shigella 群不明		
401	Entamoeba histolytica		
402	Cryptosporidium		
403	Giardia lamblia		
合計			15

(\*)\*: 海外旅行者分再掲

\* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

\*\* V. cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V. cholerae O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	ヒト由来 検出数
001	Escherichia coli		
119	Klebsiella pneumoniae		1
118	Haemophilus influenzae		
030	Neisseria meningitidis		
102	Pseudomonas aeruginosa		2
163	Mycobacterium spp.		
451	Staphylococcus aureus (MRSA)		2
226	Staphylococcus aureus (MSSA)		3
421	Staphylococcus コアグラ-ゼ陰性		
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	Anaerobes		8
125	Mycoplasm pneumoniae		
合計			16

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
001	Escherichia coli		
118	Haemophilus influenzae		1
030	Neisseria meningitidis		
106	Listeria monocytogenes		
451	Staphylococcus aureus (MRSA)		1
226	Staphylococcus aureus (MSSA)		
032	Streptococcus B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
合計			2

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
001	Escherichia coli		
003	Salmonella Typhi		5
004	Neisseria Paratyphi A		
426	Salmonella spp.		
118	Haemophilus influenzae		
030	Neisseria meningitidis		
106	Listeria monocytogenes		
102	Pseudomonas aeruginosa		5
451	Staphylococcus aureus(MRSA)		9
226	Staphylococcus aureus(MSSA)		2
421	Staphylococcus コアグラ-ゼ陰性		10
032	Streptococcus B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	Anaerobes		
042	Plasmodium spp.		
合計			31

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
109	Mycobacterium tuberculosis		3
453	Mycobacterium avium - intracellulare complex		1
119	Klebsiella pneumoniae		23
118	Haemophilus influenzae		9
039	Legionella pneumoniae		
102	Pseudomonas aeruginosa		33
422	Anaerobes		
042	Plasmodium spp.		
451	Staphylococcus aureus(MRSA)		41
109	Mycobacterium tuberculosis		
226	Staphylococcus aureus(MSSA)		14
031	Sterptococcus A		1
032	Sterptococcus B		5
452	PRSP/PISP		9
038	PRSP/PISP以外		7
422	Anaerobes		5
125	Mycoplasm pneumoniae		
合計			151

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
029	Neisseria gonorrhoeae		
032	Sterptococcus B		4
179	Chlamydia trachomatis		5
124	Ureaplasma		
462	Candida albicans		
162	Trichomonas vaginalis		
合計			9

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
037	Bordetella pertussis		
118	Haemophilus influenzae		12
030	Neisseria meningitidis		3
452	PRSP/PISP		10
038	PRSP/PISP以外		2
036	Corynebacterium diphtheriae		
合計			27

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	ヒト由来 検出数
001	Escherichia coli		
176	Enterobacter spp.		30
119	Klebsiella pneumoniae		5
423	Acinetobacter spp.		1
102	Pseudomonas aeruginosa		10
451	Staphylococcus aureus (MRSA)		2
226	Staphylococcus aureus (MSSA)		1
421	Staphylococcus コアグラ-ゼ陰性		6
424	Enterococcus		18
425	Candida albicans		2
合計			75

病原菌検出状況報告書  
平成19年分集計

長崎県環境保健研究センター  
TEL: 0957-48-7560  
FAX: 0957-48-7570

分離材料: 糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行者)
003	<i>Escherichia coli</i> 細菌侵入性 (EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)	51	
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (EPEC)	1	
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC)/VTEC		
008	<i>Escherichia coli</i> その他, 不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4 (B)	1	
105	<i>Salmonella</i> O7 (C1, C4)	1	
106	<i>Salmonella</i> O8 (C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9 (D1)	4	
108	<i>Salmonella</i> O9, 46 (D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10 (E1, E2, E3)	1	
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19 (E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13 (G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18 (K)		
132	<i>Salmonella</i> その他	1	
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	V. Cholerae O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)		
205	V. Cholerae O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)		
206	V. Cholerae O3:EI Tor, Inaba, CT(+)		
207	V. Cholerae O2:EI Tor, Inaba, CT(-)		
213	V. Cholerae O139, CT(+)	**	
214	V. Cholerae O139, CT(-)	**	
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio Parahaemolyticus</i>	1	
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>	1	
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> / sobria 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>	1	
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>	6	
225	<i>Campylobacter jejuni</i> / coli 種別せず	74	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	34	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	11	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		
合計			

分離材料: 糞便 (つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行者)
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 (-)		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 (-)		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 (-)		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 (-)		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型 (-)		
303	<i>Shigella boydii</i> 型 (-)		
303	<i>Shigella boydii</i> 型 その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型 不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
合計		188	

( ) \* : 海外旅行者分再掲

\* Verotoxigenic 産生性を確認した例について検出数を記入してください、また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

\*\* V. cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V. cholerae O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料: 穿刺液 (胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行者)
001	<i>Escherichia coli</i>	23	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	10	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	2	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	18	
163	<i>Mycobacterium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	30	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	13	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-ゼ陰性	28	
452	PRSP-PISP	4	
038	PRSP-PISP以外	1	
422	Anaerobes	53	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
合計		182	

分離材料: 髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行者)
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	2	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	1	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
合計		5	

分離材料: 咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行者)
037	<i>Bordetella pertussis</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	150	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	27	
452	PRSP/PISP	114	
038	PRSP/PISP以外	14	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
合計		307	

分離材料: 血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行者)
001	<i>Escherichia coli</i>		
003	<i>Salmonella</i> Typhi	57	
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	1	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	20	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	59	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	20	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-ゼ陰性	100	
032	<i>Streptococcus</i> B	2	
452	PRSP/PISP	7	
038	PRSP/PISP以外	1	
422	Anaerobes	20	
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
合計		287	

分離材料: 喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行者)
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	44	
453	<i>Mycobacterium avium</i> -	22	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	167	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	101	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	446	
422	Anaerobes		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	400	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	167	
031	<i>Streptococcus</i> A	2	
032	<i>Streptococcus</i> B	24	
452	PRSP/PISP	106	
038	PRSP/PISP以外	34	
422	Anaerobes	65	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
合計		1582	

分離材料: 陰部尿道経管擦過 (分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行者)
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	16	
032	<i>Streptococcus</i> B	54	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	5	
124	Ureaplasma		
425	<i>Candida albicans</i>	45	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>	1	
合計		121	

分離材料: 尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	検出数 (海外旅行者)
001	<i>Escherichia coli</i>	419	
176	<i>Enterobacter</i> spp.	47	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	68	
423	<i>Acinetobacter</i> spp.	9	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	157	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	49	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	24	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-ゼ陰性	65	
424	<i>Enterococcus</i>	266	
425	<i>Candida albicans</i>	35	
合計		1141	

## IV 資料

# 長崎県感染症発生動向調査事業実施要綱

## 第1 目的

平成11年4月1日施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（以下、「法」という）に基づき、県内の患者発生状況、病原体の検索等感染症に関する情報をITの活用により早期かつ的確に把握し、その情報を速やかに地域に還元することにより、医療機関における適切な初期診療を推進するとともに、予防接種、集団生活の管理、衛生教育など適切な予防処置を講じ、感染症の発生及びまん延の未然防止、有効かつ的確な感染症対策の確立に資することを目的とする。

## 第2 対象感染症

事業の対象とする感染症は別表のとおりとする。

## 第3 実施主体

実施主体は、長崎県、長崎市及び佐世保市とする。

### 1 長崎県感染症情報センター及び長崎県基幹地方感染症情報センター

長崎県感染症情報センターを長崎県環境保健研究センター内に設置し、長崎における基幹感染症情報センターとしての役割を併せ持ち、長崎市、佐世保市を含む長崎県における患者情報及び病原体情報を収集・分析し、長崎県福祉保健部医療政策課に報告するとともに、全国情報と併せて、これらを速やかに保健所（政令市を含む。以下同じ）及び県医師会等の関係機関に提供・公開する。

### 2 指定届出機関（別紙1）

定点把握対象の五類感染症について、患者情報及び病原体情報を収集するため、患者定点及び病原体定点をあらかじめ選定する。

### 3 感染症発生動向調査専門部会（別紙2）

情報の収集、分析コメント作成、分析の効果的・効率的な運用を図るため、長崎県感染症対策委員会の中に感染症発生動向調査専門部会を置く。

感染症発生動向調査専門部会の運営に関する必要事項は別に定める。

## 第4 事業の実施

### 1 一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症及び指定感染症

#### （1）調査単位及び実施方法

##### ア 診断した医師

一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症及び指定感染症を届出基準等通知に基づき診断した場合は、別に定める基準に基づき、直ちに最寄りの保健所に届出を行う。

また、保健所から当該対象者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において検体又は病原体情報について、保健所の協力を得て別記様式の検査票を添付して環境保健研究センターに送付する。

#### イ 保健所

① アの届出を受けた保健所は、直ちに感染症発生動向調査システムに届出内容を入力するものとする。

また保健所は、当該患者（第2の(19)及び(49)を除く）を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の環境保健研究センターへの提供について、別記様式の検査票を添付して依頼する。

② 保健所は、届出を受けた感染症に係る発生状況等を把握し、市町、医師会、教育委員会等の関係機関に発生状況等を提供し連携を図る。

#### ウ 環境保健研究センター

① 環境保健研究センターは、別記様式の検査票に添付された検体または病原体情報が送付された場合にあつては、当該検体を検査し、その結果を保健所を經由して診断した医師に通知するとともに、別記様式により保健所、医療政策課および長崎県感染症情報センターに送付する。

② 検査のうち環境保健研究センターにおいて、実施困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所へ依頼する。

③ 環境保健研究センターは、患者が一類感染症と診断されている場合、県域を越えた集団発生があつた場合等の緊急な場合にあつては、検体を国立感染症研究所に送付する。

#### エ 長崎県感染症情報センター

① 長崎県感染症情報センターは、長崎県域で得られた患者情報及び検査情報について、保健所から情報の入力があり次第、登録情報の確認を行う。

② 長崎県感染症情報センターは、別記様式をもって環境保健研究センターから送付された検査情報について、直ちに中央感染症情報センターに報告する。

③ 長崎県感染症情報センターは、長崎県域において得られた全ての患者情報及び病原体情報を収集、分析するとともに、その結果を週報（月単位の場合は月報）等として公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健所等の関係機関に提供・公開する。

## 2 全数把握の五類感染症

### (1) 調査単位及び実施方法

#### ア 診断した医師

五類感染症（全数）の患者を診断した医師は、届出基準等通知別記様式5-1から別記様式5-14のうち該当する感染症の様式を用いて、診断後7日以内に最寄りの保健所に届出を行う。また保健所から当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合にあつては協力可能な範囲において、検体又は病原体情報について、保健所の協力を得て別記様式の検査票を添付して環境保健研究センターに送付する。

#### イ 保健所

① 当該届出を受けた保健所は、直ちに感染症発生動向調査システムに届出内容を入力するものとする。

また、保健所は、第2の(58)、(60)、(62)、(63)、(64)、(66)、(67)、(69)、

(70)、(71)、(72)または(73)の患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の環境保健研究センターへの提供について、別記様式の検査票を添付して依頼するものとする。

- ② 保健所は、届出を受けた感染症に係る発生状況等を把握し、市町、指定医療機関その他の関係医療機関、医師会、教育委員会等の関係機関に発生状況等を提供し連携を図る。

#### ウ 環境保健研究センター

- ① 環境保健研究センターは、別記様式の検査票及び検体又は病原体情報が送付された場合にあつては、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに、別記様式により保健所、医療政策課及び長崎県感染症情報センターに送付する。
- ② 検査のうち、環境保健研究センターにおいて実施困難なものについては、必要に応じ国立感染症研究所へ依頼する。
- ③ 環境保健研究センターは、県域を越えた集団発生があつた場合等の緊急の場合にあつては、検体を国立感染症研究所に送付する。

#### エ 長崎県感染症情報センター

- ① 長崎県感染症情報センターは、長崎県域で得られた患者情報及び病原体情報について、保健所から情報の入力があり次第、登録の確認を行う。
- ② 長崎県感染症情報センターは、別記様式をもって環境保健研究センターから送付された検査情報について、直ちに中央感染症情報センターに報告する。
- ③ 長崎県感染症情報センターは、長崎県域において得られた全ての患者情報及び病原体情報を収集、分析するとともに、その結果を週報（月単位の場合は月報）等として公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健所等の関係機関に提供・公開する。

### 3 定点把握の五類感染症

#### (1) 対象とする感染症の状態

定点把握の五類感染症について、国が定めた報告基準を参考として、当該疾病の患者と診断される場合とする。

#### (2) 定点の選定

##### ア 患者定点

定点把握対象の五類感染症の発生状況を地域的に把握するため、県は次の点に留意し、関係医師会等の協力を得て、患者定点を選定する。また、定点の選定にあたっては、人口及び医療機関の分布等を勘案して、できるだけ県全体の感染症の発生状況を把握できるように考慮する。

なお、患者定点数及び病原体定点数は、国が定める感染症発生動向調査事業実施要綱の算定基準を準用し算定する。

- ① 対象感染症のうち第2の(74)から(84)までに掲げるものについては、小児科を標榜する医療機関（主として小児科医療を提供しているもの）を小児科定点として指定する。この場合において、小児科定点として指定された医療機関は、②の

インフルエンザ定点として協力するよう努める。

- ② 対象感染症のうち、第2の(85)に掲げるインフルエンザ（鳥インフルエンザを除く。以下同じ。）については、前記①で選定した小児科定点のうちインフルエンザ定点として協力する小児科定点に加え、内科を標榜する医療機関（主として内科医療を提供しているもの）を内科定点として指定し、両者を併せてインフルエンザ定点とする。
- ③ 対象感染症のうち、第2の(86)及び(87)に掲げるものについては、眼科を標榜する医療機関（主として眼科医療を提供しているもの）を眼科定点として指定する。
- ④ 対象感染症のうち、第2の(88)から(91)に掲げるものについては、産婦人科若しくは産科若しくは婦人科（産婦人科系）、性病科又は泌尿器科若しくは皮膚科若しくは皮膚泌尿器科（泌尿器科・皮膚科系）を標榜する医療機関（主として各々の標榜科の医療を提供しているもの）を性感染症定点として指定する。
- ⑤ 対象感染症のうち第2の(92)から(98)に掲げる感染症については、対象患者がほとんど入院患者であるため、患者を300人以上収容する施設を有する病院であって内科及び外科を標榜する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）を2次医療圏域毎に1ヶ所以上、基幹定点として指定する。

#### イ 病原体定点

病原体の分離等の検査情報を提供するため、県は、病原体定点を選定する。この場合次の点に留意する。

- ① 原則として、患者定点として選定された医療機関の中から選定する。
- ② アの①により選定された患者定点の概ね10%を小児科病原体定点として、第2の(75)、(76)、(77)、(79)、(82)、(83)及び(84)を対象感染症とする。
- ③ アの②により選定された患者定点の概ね10%をインフルエンザ病原体定点として、第2の(85)を対象感染症とする。
- ④ アの③により選定された患者定点の概ね10%を眼科病原体定点として、第2の(86)及び(87)を対象感染症とする。
- ⑤ アの⑤により選定された患者定点は、全て基幹病原体定点として、第2の(93)、(96)及び(97)を対象感染症とする。

#### (3) 調査単位等

ア 患者情報のうち(2)のアの①、②、③及び⑤（第2の(94)、(97)及び(98)に関する患者情報を除く）により選定された患者定点に関するものについては、1週間（月曜日から日曜日）を調査単位として、(2)のアの④及び⑤（第2の(94)、(97)及び(98)に関する患者情報のみ）により選定された患者定点に関するものについては、各月を調査単位とする。

イ 病原体検査情報については、原則として結果がまとまり次第報告する。

#### (4) 実施方法

##### ア 患者定点

- ① 患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調査単位の期間の診療時における別に定める報告基準により、患者発生状況の把握を行うものとする。
- ② (2)のアにより選定された定点把握の対象の指定届出機関においては、別に定

める基準に従い、それぞれ調査単位の患者発生状況等を記載する。

③ ②の届出にあつては法施行規則第7条に従い行う。

#### イ 病原体定点

① 病原体定点として選定された医療機関は、別に定める病原体検査指針により、微生物学的検査のための検体を採取する。

② 病原体定点で採取された検体は、別記様式の検査票を添えて、保健所の協力を得て速やかに環境保健研究センターへ送付する。

#### ウ 保健所

① 保健所は、患者定点から得られた患者情報が週単位の場合は調査対象週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は調査対象月の翌月の3日までに、感染症発生動向調査システムに入力する。また、対象感染症についての集団発生その他特記すべき情報についても医療政策課および長崎県感染症情報センターへ報告する。

② 保健所は、定点把握の対象の五類感染症の発生状況を把握し、市町、指定医療機関その他の関係医療機関、医師会、教育委員会等の関係機関に発生状況等を提供し連携を図る。

#### エ 環境保健研究センター

① 環境保健研究センターは、別記様式の検査票及び検体が送付された場合にあつては、当該検体を検査し、その結果を病原体情報として病原体定点に通知するとともに、医療政策課および長崎県感染症情報センターに送付する。

② 検査のうち、環境保健研究センターにおいて実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。

③ 環境保健研究センターは、県域を越えた集団発生があつた場合等の緊急の場合にあつては、検体を国立感染症研究所に送付する。

#### オ 長崎県感染症情報センター

① 長崎県感染症情報センターは、長崎県域で得られた患者情報及び病原体情報について、保健所からの情報の入力があり次第、登録情報の確認を行う。

② 長崎県感染症情報センターは、別記様式1をもって環境保健研究センターから送付された病原体情報について、直ちに中央感染症情報センターに報告する。

③ 長崎県感染症情報センターは、県域内の全ての患者情報及び病原体情報を収集、分析するとともに、その結果を週報（月単位の場合は月報）等として公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健所等の関係機関に提供・公開する。

## 4 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の実施方法

### (1) 保健所

インフルエンザ(H5N1)に係る積極的疫学調査を実施した保健所は、別に定める基準に従い、直ちに疑い症例調査支援システムに調査内容を入力するものとする。

### (2) 環境保健研究センター

ア 環境保健研究センターは、検体が送付された場合にあつては、当該検体を検査し、その結果を保健所に通知する。通知を受けた保健所においては、その内容を直ちに疑い症例支援システムに入力する。

イ インフルエンザ(H5N1)に係る積極的疫学調査の結果を厚生労働省に報告する



場合にあつては、法施行規則第 9 条第 2 項に従い、検体を国立感染症研究所に送付する。

## 第 5 その他

- (1) 感染症発生動向調査は、全国一律の基準で実施されるべきものであるが、上記の実施方法以外の部分について、必要に応じて、長崎県の実情に応じた追加を行い、地域における効果的・効率的な感染症発生動向調査体制を構築していくこととする。
- (2) 本実施要綱に定める事項以外の内容については、必要に応じて長崎県福祉保健部医療政策課長が定めることとする。

### 附 則

この要綱は、平成 14 年 7 月 1 日から施行する。ただし、病原体情報に関する項目については、実施可能となり次第実施する。

長崎県結核・感染症サーベイランス事業実施要綱を廃止する。

この要綱の一部改正は、平成 14 年 11 月 1 日から施行する。

この要綱の一部改正は、平成 15 年 11 月 5 日から施行する。

この要綱の一部改正は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

この要綱の一部改正は、平成 18 年 6 月 12 日から施行する。

この要綱の一部改正は、平成 18 年 11 月 22 日から施行する。

この要綱の一部改正は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

この要綱の一部改正は、平成 20 年 1 月 1 日から施行する。